昭和24年12月27日第３種郵便物認可

日刊（土・日・祝日除く） ©産業新聞社2018年

日刊産業新聞ホームページ
http://www.japanmetal.com/
E-mail sangyo@sangyo.co.jp
携帯サイト QRコード
http://www.japanmetal.com/m/

発行所 産業新聞社
東京本社 東京都中央区新川1−16−14 TEL 03(5566)8770㈹ FAX 03(5566)8185
大阪本社 大阪市西区靭本町1−5−15 TEL 06(6443)8551㈹ FAX 06(6443)3828
アジア総局 上海市婁山関路85号 東方国際大厦C座1604室
上海支局 TEL 86-21-6278-7750 FAX 86-21-6278-7751

# 日刊 産業新聞
Japan Metal Bulletin

2018年（平成30年）
11月19日（月）
第19599号
Since 1936

国内支社局網
中部支社 名古屋市中区上前津1−4−12 TEL 052(331)3371
中国支社 広島市南区大須賀町14−12 TEL 082(263)5523
北海道支局 札幌市北区北七条西4−8−3 TEL 011(756)1321
福岡支局 福岡市博多区博多駅前3−23−22 TEL 092(472)3887
東北支局 仙台市青葉区大町1−1−8 TEL 022(223)9032
北信越支局 新潟市中央区万代4−2−23 TEL 025(244)7600

## 高炉メーカー
## 薄板 ひも付き
## 電機・建材向け値上げ
### コスト高受け 概ね4000円超水準

高炉メーカーが電機や建材関連の四半期購入のひも付き需要家と薄板価格の値上げ交渉に入ったことが分かった。原料炭などの主原料価格やそれに伴う原料フレートのコスト上昇、合金資材や物流費などさまざまなコストアップを受けたもので、個社商談のため値上げ要請幅は一律ではないようだが、おおむねトン当たり4000円を超える水準になっているもよう。

高炉の10−12月期の主要原料購入価格は原料炭がトン当たり215ドル、鉄鉱石が56ドル程度になっているようだ。7−9月期に比べて鉄鉱石は4ドルほど（約6％）下落したものの、石炭は30ドルほど（約15％）上昇。関係筋によると、鋼材価格に置き直すと主原料だけでトン当たり3000円を超えるコストアップになるとされる。さらに1−3月は南半球で天候異変が生じやすく、鉱山からの石炭出荷が滞留する傾向にあり、高炉などは原料炭価格の上昇はもうしばらく続くとみている。

国内の鋼材需給は、自動車をはじめとする製造業の堅調さ、建設需要の盛り上がりなどからタイトな状況が続いている。夏場の台風などによる出荷影響は徐々に解消されているものの、JFEスチール・西日本製鉄所や新日鉄住金の一部製鉄所の設備不調など、高炉各社の生産の上方弾力性は乏しいのが実態。一時は月100万トンを超えていたホットコイル輸出も足元では2割程減少するなど、大きく絞られている。

こうした需給タイト化から、店売り市場でもここにきて市況上昇の気配が強まってきた。大手流通業者が今月帳端明けから黒皮製品（ホットコイル）をはじめとする薄板類の2000円の値上げを決めるなど、先高観が広がっており、ひも付き価格の値上げも避けられない展開となりそうだ。

ただ、懸念されるのは輸入材の動向。昨年来、入着価格は上昇したものの、国内ミルの供給制約から輸入材を新たな仕入れソースに求めるケースが増えており、海外ミルによっては想定外の安値入着や、入着急増のおそれがある。すでに日本鉄鋼連盟を中心に輸入材のモニタリング調査が続けられているが、高炉メーカーは再び神経をとがらせている。

## 高炉大手
## 鉄鉱石・原料炭調達価格
## 3四期ぶり上昇へ

高炉大手の四半期ごとの主原料調達価格は鉄鉱石、原料炭ともに3四半期ぶりに上昇する方向が見えてきた。

業界関係者によると、鉄鉱石は来年1−3月価格が10−12月比14％程度上がる。スポット相場はやや落ち着いてきたとはいえ過去の値上がりを反映する。原料炭は10−12月の強粘結炭で7−9月比12％程度上がる情勢。需給双方の要因でスポット相場が高止まりしており、豪州のサイクロン多発時期を前に警戒が必要のようだ。

鉄鉱石はスポット相場が現状のまま月末まで続くと、9−11月平均を反映する1−3月はFOBトン64ドル（7300円）程度に7−9月の56ドルから上がる。前年同期比でも14％高に当たる。

足元のスポット価格はFOB換算でトン67ドル強と9月末に比べて10ドル以上高いという。直近は高値安定しているが、中国の在庫減、鋼材高を背景にやや下げ過ぎていた鉄鉱石価格が上げ調整された。62％品を基準とした鉄分による品位差は65％品で16％程度の上乗せと、直近ピークから10ドル程度縮小したが、58％品の値引きは36％となお大きい。中国の環境規制を背景に一定程度以上の品位を求める傾向は続いているようだ。

強粘炭価格は現状のスポット相場が月末まで続き、9−11月平均を反映すると、10−12月はFOBトン210ドルを上回る。7−9月の188ドルから上げ、3期ぶりの200ドル台に乗せる。

足元のスポット価格はトン220ドルを上回るという。需要面では冬場の暖房用一般炭優先の中国国内の季節的な供給事情で中国勢の輸入炭需要が増えている。供給面では豪州のノースグニエラ炭鉱の休止が長引く見通しに加え、主要積出港のダリンプルベイの設備改修もあり、船積み待ちの滞船が3週間程度と長い。サイクロンは豪州上陸の確率が低い予報というが、追加的な供給制約があれば高値に振れかねない情勢だ。

メタル便 http://metalbin.net/ 販売エリアの拡大に

## 雑品クライシス
### ～急激な変化と直面する課題～
■5（最終回）

## 流通再構築で商機到来
### メタルリサイクル最前線

中国政府による雑品輸入規制、また日本の改正廃掃法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）、改正バーゼル法（特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律）の施行を受けて、国内では2017年秋以降、雑品スクラップだけでなく、金属スクラップも市場が混乱し、先行きの動向も不透明感が漂っている。廃掃法、バーゼル法の改正にあたって中心人物の一人とされるスズトクホールディングス（現・リバーホールディングス）前社長、田口金属専務取締役の伊藤清氏に雑品スクラップ市場の現状認識、将来展望などを聞いた。

**――雑品スクラップの国内外市場が大きく変化している。**

「中国政府が環境対策の一環として、18年末で雑品スクラップの輸入を禁止する。日本では18年4月に改正廃掃法が、10月には改正バーゼル法がそれぞれ施行された。国内外で規制が強化され、需給が緩和し、市況が悪化するなど市場が大きく変化している。雑品スクラップをメイン商材にしてきたシッパーなどは存亡の危機に立たされる一方、スクラップ加工業者にとってはビッグチャンスが訪れている。足元は変化の過渡期にあるものの、改正法の施行でようやく出発点に立ち、これから改善に向けて効果を期待している。中国の輸入が完全に停止した場合、われわれの扱い数量は2割程度増えて、収益はトン当たり2000円前後改善できると見込んでいる。これで雑品スクラップが日本企業にとってまでの流通網を一度破壊することで再構築できる」

伊藤清氏（田口金属専務）

「雑品スクラップは元々、われわれの商材であったが、人件費を含めて適正な加工コストを確保できる商材になってくると同時に、乱立していた外国系企業が大手に集約されることで、彼らがコスト面で同じ土俵に上がってくる。中国という売り先がなくなれば流通できず、相場が立たず、商材は安くなる。雑品スクラップが安価になれば加工する企業が現れ、相場が再構築される。これだろう。選別・解体・分別の加工コストが同じ水準で、雑品スクラップの集荷価格が低位で安定すれば儲かる商材になる」

**――改正バーゼル法、改正廃掃法の施行は、国内金属リサイクル業界にどのような影響を及ぼしているか。**

「雑品スクラップは元々、われわれの商材であったが、人件費を含めて適正な加工コストを確保できる商材になってくると同時に、乱立していた外国系企業が大手に集約されることで、彼らがコスト面で同じ土俵に上がってくる。中国という売り先がなくなれば流通できず、相場が立たず、商材は安くなる。雑品スクラップが安価になれば加工する企業が現れ、相場が再構築される。これまでの流通網を一度破壊することで再構築できる

## 番貞鋼材

# H形鋼用 一次加工ライン本稼働

## 対応サイズ最大幅1000ミリに

群馬県で鋼材販売・加工を行う番貞鋼材（本社＝群馬県前橋市、番場義男社長）は今週からH形鋼専用の一次加工ラインが本格稼働する。本社至近の第二工場（群馬県前橋市）を増築した上で、10月に加工ラインを新設し、試運転を進めていた。H形鋼の切断範囲は幅×長さが300―150ミリまでの小型サイズの切断が中心で、それ以上のサイズや穴開け・開先・ショットブラストは協力会社に依頼するケースが多かった。「H形鋼の扱い量は相当なウエートを占める。従来から導入のタイミングを探っていた（番場太一専務取締役）とし、今後のさらなる納期短縮や受注拡大も視野に入れ、今回の設備導入へと至った。

同ラインの複合機は、アマダ製の穴開け機（6BH―1000Ⅲ）と切断機（HK―1000CNC）の機能を集約していることが特長。最大幅1000ミリまでのH形鋼の切断・穴開け・開先・ショットブラストを内製化し、対応サイズを最大幅1000ミリまで広げる。自社での加工領域やサイズ拡大により、ファブリケーターなどユーザー向けの販売体制を強化し、トータルの社内加工量で月産1000トンを目指す。

加工ラインは、アマダ製の切断・穴開け複合機「WS1000」、シンクス製の開先機「MHV―1050W」、新東工業製のショットブラスト設備で構成。同社のH形鋼加工は幅×長さが300―150ミリまでの小型サイズの切断が中心で、それ以上のサイズや穴開け・開先・ショットブラストは協力会社に依頼するケースが多かった。「H形鋼の扱い量は相当なウエートを占める。従来から導入のタイミングを探っていた（番場太一専務取締役）とし、今後のさらなる納期短縮や受注拡大も視野に入れ、今回の設備導入へと至った。

同ラインの複合機は、アマダ製の穴開け機（6BH―1000Ⅲ）と切断機（HK―1000CNC）の機能を集約していることが特長。最大幅1000ミリまでのH形鋼の切

第二工場の敷地内で増築した建屋
H形鋼の一次加工ラインを設置した

アマダ製の切断・穴開け複合機

シンクス製の開先機「MHV―1050W」

新東工業製のショットブラスト設備

H形鋼の切断範囲

購読の申し込み
0120-000391
http://www.japanmetal.com/koudoku.html

## 鉄スクラップ

# 国内相場下落続く

## 輸出難航、需給が緩和

国内鉄スクラップ相場が続落した。輸出難で国内メーカー向けの鉄スクラップ供給が増え、需給が緩和している。東京製鉄が先週16日入荷分からの鉄スクラップ購入価格を全拠点でトン当たり500―1000円引き下げたのを皮切りに、同日から中部地区など一部地域を除き電炉各社が購入価格を引き下げる動きが広がった。国内相場の続落により「アジアの需要家が日本からの鉄スクラップ輸入契約を見送るなど、新規商談が難航していることが市況悪化に拍車をかけている」（商社）との見方もある。

### 500円続落

関東

関東地区の鉄スクラップは、トン500円続落した。

東京製鉄宇都宮工場が16日入荷分から買値をトン500円下げたことで、他の地区電炉メーカーは概ね同500円の引き下げを実施。地区メーカー炉前購入価格（H2）はトン3万500―3万4000円前後。メーカーの在庫水準は高く、鉄スクラップ購入意欲が減退しており、スクラップディーラーは荷を持て余している状況。

一方、湾岸価格（H2）もFASトン50

日刊産業新聞ネット版
http://www.japanmetal.com

0円続落しており、同2万9500―3万5000円前後となった。

### 動きは限定的

中部

域内では、東京製鉄田原工場の16日からの購入価格の引き下げに対し、スライドする動きは限定的（11月16日時点）。ただヘビースクラップを中心に、湾岸集荷業者の在庫積み増し意欲はまだ乏しく、荷余り感が依然強いことから再度の値下げ一巡となる可能性が高い。また下げ幅が小さくなっていることを受け、市中では「下げ余地はかなり減っているように感じている」（ヤード筋）との見方もあり、目先は様子見機運が高まりそうだ。

### 500円方下落

関西

関西地区では東京製鉄が鉄スクラップ購入価格を引き下げたのを受け、同日から大阪・姫路メーカー各社が一斉に購入価格の引き下げ。下げ幅は大阪、姫路とも500円中心で、電炉メーカーの鉄スクラップ購入価格（H2）は大阪でトン3万1000―3万1500円前後、一部高値トン3万2000円前後、姫路でトン3万2000―3万3000円前後へと下落している。

## 越リローラートップに聞く㊦

# ナムキム・スチールの展望

# ボリュームゾーン確実に捕捉

## 日系企業との提携など模索

ホ・ミン・クアン会長

ベトナム大手リローラーで、めっき鋼板生産シェア第2位のナムキム・スチール（本社＝ビンズオン省トゥアンアン市）は混迷する鋼板市場での生き残りを懸けて、コスト競争力を強化し、ボリュームゾーンを確実に押さえていく。米中貿易戦争の影響は2019年も続くと冷静に分析し、日系企業との資本提携などを模索したいと語るホ・ミン・クアン会長に経営方針や展望を聞いた。

**――鋼板市場の現状について。**

「非常に困っている状況だ。各社が一気に生産能力を増やしたところに米中貿易戦争の影響が直撃している。米中だけの問題だと思っていたが、実際には周りの国にも影響が及び、特にベトナムは中国に近いので、影響を大きく受けている」

――業績への影響は。

「17年は良かった。しかし、18年は鉄鋼業界全体が良くない。ベトナムからの輸出がかなり落ちており、余った分は国内に売るしかない。そこでメーカー間の価格競争が激化している。ADを意識し、米国輸出に傾注できないので、他国向けでも競争が始まっている。EUもAD調査を中国などに行っており、輸出を増やしづらい。米国輸出の減少は単価にも響いている。この環境下で収益を上げられているのはフォルモサ・ハティン・スチール（FHS）などの熱延コイルメーカーぐらいではないか。われわれも上期（1―6月）は黒字だったが、下期については現時点では何も言えない」

**――直近の販売量は。**

「18年は月間平均7万トンで推移している。これまでは輸出比率が5割だったが、足元は国内販売の方が多い」

**――短期的な見通しを。**

「年内だけでなく、19年もこの状態は続くと覚悟している。米中戦争はもちろんのこと、国内に目を向けると、供給過剰の問題を抱えており、こちらは解決にもっと時間がかかる。ベトナム鉄鋼市場は条鋼建材と表面処理鋼板が2大需要分野であり、建材はまだいいが、鋼板は厳しい。原板と製品とのスプレッドも悪化している。やはり、上工程から一貫でやっているところの方が競争力を持っている」

**――ナムキムはまだ能力増強の投資計画が残っている。**

「計画はあるが、実行のスピードを落としている。需要は確実に伸び続けているので、いずれは需給のバランスが取れる。その先の供給が不足する時に備えて、準備はしておく。バリア・ブンタウ省に新工場建設のための土地所有権を取得しており、タンデムの冷延ミルや現有設備よりもハイスペックのCGLなどを導入したいと考えている。総投資額は7兆ベトナムドン（350億円）規模になる。ただ、具体的な時期は決まっていない」

**――原板調達の方針について。**

「重要な仕入れ先はFHSだが、量的には中国が一番多い。直近ではインドからオファーがたくさん来ている。韓国や日本からも仕入れているが、現在は少ない」

**――今年は日本材がなかなか入ってこないのでは。**

「今年に限らず、この2年間は非常に少ない。日本からは買いたいと思っているが、今は製品の輸出価格が下がっているので、採算的に厳しい」

**――日系企業との協業などは考えているか。**

「実は以前から日系企業のパートナーを探している。鉄鋼関係の企業に大株主になってもらえれば、ナムキムの成長にもつながる。日系企業にナムキムの存在を知ってもらって、いい機会を得たいと思っている」

**――ナムキムは短期間で成長を遂げてきた。**

「数量を増やすことに重点を置いてきた。積極的な投資によって、事業規模やブランド、業界内の地位を高めらることができた。生産量が増えれば、トン当たりコストも下がる。また、代理店などの顧客が鋼材を選ぶ際には、メーカーの規模も一つの判断材料になる」

**――同業他社も追い上げている。**

「できれば第2位のポジションは維持したい。しかし、それも容易ではない。トンドンAが追い上げてきているし、ホアファットもこれから鋼板事業を加速させるだろう。先々で3位になったからといって、慌てるようなことではない」

**――今後の経営方針を。**

「高級鋼ゾーンはボリュームが少ない。操業を維持するためにも、ここに集中するわけにはいかない。価格競争を乗り越えられる力を付けていくしかない。品質も大事だが、今最も重要なのは価格だ。かといって、品質を疎かにするというわけではなく、コスト競争力と同時に品質も着実に磨いていく。このような厳しい局面は必ずどこかで発生するもの。今できることを冷静に対処していく」

**――建材用途以外も狙っていくか。**

「自動車向けはいろいろと調べたが、われわれにはまだ早い。日系自動車メーカー向けはなおさらのことだ。家電向けはこれから勉強していく」

【ホーチミン＝音成泰文】

日刊産業新聞 18.11.19

## バローレック

# 16四半期連続赤字

## 7―9月純損失9200万ユーロ

仏鋼管大手のバローレックが15日発表した7―9月決算によると、純損失は9200万ユーロ（121億円、前年同期は1億1900万ユーロの損失、4―6月は1億3700万ユーロの損失）と16四半期連続の赤字だった。米国の油井管価格上昇を受け、金利・税・償却前の利益（EBITDA）は4300万ユーロと前年同期比377・8%増えた。販売量は58万3000トンと0・9%減った。10―12月もEBITDAの改善が続き、7―9月を上回るとみている。

1―9月のEBITDAは6100万ユーロ（前年同期は900万ユーロの損失）、純損失は3億9900万ユーロ（同3億7300万ユーロの損失）だった。販売量は167万トンと4・3%増えた。

## 日鉄住金テックスエンジ

# JK全社大会を開催

## インドネシア・タイのサークルが初参加

初参加のインドネシアの発表

藤野社長（中央）と発表者

日鉄住金テックスエンジ（藤野伸司社長）は先週15日、自主管理運動であるJK活動の全社大会を都内で開催した。今年度は全社で896サークル（前年度比9増）、5596人（同21人増）が活動に取り組んでいるが、大会では予選を勝ち抜いた全国10支店・3事業部（建設・活性炭・パーティクルボード）1グループ会社（テックスエンジソリューション）の14サークルのほか、初めてインドネシアとタイの海外子会社サークルが参加。国際色豊かなものになったうえ、発表テーマもに製造現場での改善事例にとどまらず、働き方改革や中途採用の増加策など多岐に広がった。

冒頭、技術総括本部長の追田真人取締役執行役員が「仕事の生産性や質の向上に向けて当社は人事制度の改革、ICT、教育などインフラの整備に取り組んでいる。知恵出しや改善、改良は社員一人ひとりが力を発揮する分野で、それが現場を強くする。AIやロボットにはJK活動はできない」と参加者にエールを送り、大会の口火を切った。

全社大会には藤野社長をはじめ全役員や、支店・事業部の幹部など約300人が参加。各サークルが行う工夫を凝らした発表に熱心に耳を傾けていた。

最後に講評に立った藤野社長は「非常に成功した、素晴らしい大会だと感じた。初参加のタイとインドネシアのサークルも活動開始から4―5カ月ながら、立派な仕上がりだった。JK活動の重要な点はすそ野の広がり。決して成果主義ではない。日々改善点を発見し、広げ、人が育っていくことが大事だ。当社は安全と品質をブランドすることを掲げており、社員の皆さんも昨日の自分から日々成長していってほしい」と語った。

社長賞には君津・大分・関西・名古屋の各支店とパーティクルボード事業部のサークルが、特別賞にはタイ・インドネシアのサークルが輝いた。また大会参加者の投票で選ぶ新設の感動賞には関西支店が選ばれた。

### 技能トライアスロン成績を発表

新日鉄住金

新日鉄住金は16日、君津製鉄所（千葉県君津市）で15日から開かれている技能トライアスロン大会の成績発表を行った。総合順位では君津製鉄所の山﨑弘斗氏（設備部中央整備室）が1位に輝き、2位には山九・君津支店の黒河喜彦氏（圧延整備グループ）、3位には山九・東海支店の平良龍勢氏（整備第2グループ）が入った。

部門別として仕上げ部門は君津製鉄所の山崎氏、工事部門と鉄工部門は黒河氏が表彰された。

### 自然災害が多発 力合わせ仕事を

静岡JFE商事会総会

【静岡】JFE商事静岡支店（山本勇造支店長）は16日、静岡市葵区の「浮月楼」で、第14回静岡JFE商事会総会を開催し、取引先流通業者など会員40余人が参加した。

冒頭のあいさつで近藤千秋会長（近藤鋼材社長）は、「今年は地震、台風と自然災害が多発し、鉄鋼関連企業も被災した。日本も世界も気候が変わってきているが、その中で皆が力を合わせて仕事をしていく必要がある。景気は国内はひも付き、物件関連が好調ながら、海外はやや〝気持ちの悪い〟状況。その中で特約店は仕入高の販売安といった苦しい状況にあるが、仕入れ先に値引きを求める時代ではなく、いかに付加価値を高めていくかが重要。不安も多いが、JFE商事、JFEグループに背中を押して頂き、前向きに商売をしていきたい」と語った。

近藤会長

来賓としてJFEスチールの松林一麿薄板営業部長が、主催者を代表しJFE商事の西廼敬一取締役専務執行役員がそれぞれあいさつし、講演会や懇親会も行った。

### クリーン作戦 総勢120人参加

中部鋼鈑

【名古屋】中部鋼鈑は15日、地域貢献策の一環として毎年2回行っている、会社周辺での清掃作業「クリーン作戦」を実施した。同社および協力会社から約120人が参加し、本社周辺の緑地、道路などを清掃した。

当日は汗ばむ陽気の中、1時間超に及び作業を実施。参加した社員は住民からの感謝の言葉も受けながら、ゴミや落ち葉の収集、除草、側溝の掃除などを行った。

開始に先立ち古村伸治取締役製造所長は、「本日は、当社の行動理念の一つである〝感謝の気持ちで社会貢献する〟という思いで、清掃活動に取り組んでほしい」とあいさつした。

緑道で落葉収集する社員

### 総会を開催

岡山レヂノ会

【岡山】JFE鋼板の製品を扱う岡山地区の企業で構成する岡山レヂノ会は15日、岡山市内のホテルで第21回総会を開催、32人が参加した。

冒頭あいさつに立った黒瀬範彦会長（賀陽運輸会長）は「当会はJFE鋼板のサポータークラブとして今後も注文や要望を出し、風通しの良い組織になればと思う。ここにはいろいろな業種の企業が加入されており、意見交換をしながら新たなビジネスチャンスを見つけだしてほしい。より良い組織にして行こう」と述べた。

続いて来賓を代表し金子堅二郎・JFEスチール中国支社長があいさつ。その後、小川満・JFE鋼板社長がサポーターであり、いろいろな情報をいただいている。また多くの異業種企業が加入されており、皆さん自身のビジネスチャンス拡大にもつながる。今後もその趣旨に則り、活動をしていただきたい」と述べた。

黒瀬会長

### 鉄スクラップ買値引き下げ

#### 東北2工場全品種500円

【仙台】JFEスチール仙台製造所と東京鉄鋼八戸工場は鉄スクラップ購入価格について、16日から全品種トン500円引き下げた。伊藤製鉄所石巻工場は据え置いた。

#### 北越メタル500円

【新潟】北越メタルは16日から鉄スクラップ購入価格をトン500円引き下げた。

#### 中部5社500円

【名古屋】大同特殊鋼、中部鋼鈑は17日から、鉄スクラップの建値を全品種一律500円値下げした。また同日から、愛知製鋼、山口鋼業は全品種の購入価格を一律500円引き下げ。16日からは、共英製鋼名古屋事業所が全品種の建値を一律500円値下げしている。

## 鉄鋼関連指標

| 〈市況〉 | 11月16日 | 前週 | 前月 | 前年 |
|---|---|---|---|---|
| （東京相場、トン当たり千円） | | | | |
| 鉄スクラップ（H2問屋買値） | 23.5 | 26 | 27 | 24 |
| 小棒（異形19ミリ） | 72 | 72 | 72 | 60 |
| H形鋼（200×100） | 87 | 87 | 86 | 78 |
| 厚板（16―25ミリ） | 86 | 86 | 86 | 80 |
| 冷延薄板（1.0ミリ） | 86 | 86 | 85 | 81 |
| 表面処理鋼板（電気めっき冷延下地、1.0ミリ） | 104 | 104 | 104 | 101 |
| 黒ガス管（50A） | 143 | 143 | 143 | 135 |
| ステンレス冷延鋼板（SUS304、2.0ミリ） | 350 | 350 | 350 | 330 |
| 構造用鋼（SC材、丸鋼） | 120 | 120 | 120 | 105 |
| 亜鉛（山元建値） | 352 | 337 | 346 | 415 |
| ニッケル（溶解用、市中相場） | 1450 | 1500 | 1600 | 1550 |
| アルミ地金（市中相場） | 265 | 272 | 273 | 278 |
| 銅（山元建値） | 750 | 740 | 750 | 810 |

| 〈関連項目〉 | （単位＝万トン） | 前月 | 前年 |
|---|---|---|---|
| 粗鋼生産（速報） | 841.8（9月） | 880.6 | 862.3 |
| 小棒生産（速報） | 70.6（9月） | 67 | 71.5 |
| 普通鋼国内出荷 | 353.1（9月） | 352.6 | 391.9 |
| 普通鋼国内在庫 | 621.5（9月） | 601.2 | 570 |
| H形鋼ときわ会在庫 | 18.4（10月） | 19.8 | 17.6 |
| 鋼材輸出（普通鋼通関実績） | 171.1（9月） | 203.5 | 207.4 |
| 鋼材輸入（普通鋼通関実績） | 30.1（9月） | 31.6 | 36 |
| 新設住宅着工（万戸） | 8.2（9月） | 8.2 | 8.3 |
| 新車登録（万台、含む輸入車） | 28.7（10月） | 34.7 | 25.5 |

## 人事異動

### 住友商事

（12月1日付）

■主管者級

▽欧州住友商事グループ欧州鋼材・非鉄部門〈シュトットガルト〉ドイツ住友商事会社事務従事KIENLE+SPIESS事務従事（自動車部品事業開発部長〈東京〉梶川大祐

### 神鋼商事

（12月1日付）

■部長クラス

▽機械・情報本部神戸機械部産業機械グループ長（機械・情報本部西日本機械部化学機械グループ担当部長）渡辺徳行

## 大阪ステンレスセンター

# 本社工場の競争力強化

## 自動化装置など 新設備導入を推進

日新製鋼グループの大阪ステンレスセンター（本社＝兵庫県尼崎市、岡島史雄社長）は、本社工場の競争力強化を進めている。生産性および品質向上に向け、主要な加工設備に自動化や高品質化装置を相次ぎ導入。今月中には1号レベラーにCCDカメラを用いた表面検査装置を設置するほか、来年5月をめどに2号大型スリッターラインに自動刃組装置を導入する。投資額は計約1億5000万円。攻めの投資で生産の上方弾力性を確保して、需要獲得につなげる。

岡島社長

2号大型スリッターラインでは、ステンレス鋼板、ステンレスパイプ用素材、ZAMなどの表面処理鋼板を加工しており、素材コイルの大型化に伴い、15年にはベルトブライドルテンション装置を導入するなど設備改良を推進。今回導入する自動刃組装置（日鉄住金テックスエンジ製）は同社としては初めての採用で、従来は人手によって行っていた刃組み作業をロボットが行うことで、人員を増加させることなく生産性向上および安全性の確保を実現。2号スリッターの生産体制の緩和により、タイトな生産体制になっている1号スリッターとの平準化が図れる。5月の大型連休期間に設備本体を導入し、6月からの本格稼働を計画。

さらに、今月中をめどに1号レベラーに表面検査装置（米・アメテック社製）を設置。従来は人による目視で行っていた鋼板表面上のキズなどの状態検査をライン上でCCDカメラを用いて自動測定するもので、刃組装置同様に同社では初の採用となる。検査記録もこれまでは手書きで行っていたものが、すべてデジタル保管できるもので、現在、素材コイルの供給を受けている日新製鋼の周南製鋼所とタイアップしながら調整を進めている。

同社は、ステンレス鋼を主体とした鋼材の受託加工専門のコイルセンターとして1986年に設立。その後日新製鋼グループの中核コイルセンターとして主に関西地区の鋼板加工を月間約1万㌧行っている。

操業開始から30年以上が経過した中で、老朽化した設備の更新を含め、効率化投資を進めているもので、「メーカー系列のコイルセンターの強みを生かすとともに、動向を見極めながら機能拡充を図り、グループ内外で存在感を発揮していく」（岡島社長）としている。

## ユニプレス

# ホットスタンプ製造ライン 英・米で追加導入へ

自動車プレス部品大手のユニプレス（吉澤正信社長）は16日、都内で第2四半期決算の説明会を開催し、2020年度の稼働を目指してイギリスと米国（アラバマ）でホットスタンプ製造ラインを追加導入する方針を決めたことを明らかにした。九州・中国（広州）・メキシコで19年度の稼働に向けて設備設置などの準備が進むが、



## 普通鋼受注

# 国内向け9.1％減少

## 9月、輸出もダウン161万㌧

日本鉄鋼連盟が16日発表した用途別受注統計によると、9月の国内向け普通鋼鋼材受注は、前年同月比9・1％減の348万㌧で2カ月ぶりに減少した。

輸出向けは18・8％減の161万㌧で、4カ月連続の減少。受注トータルは、12・4％減の510万㌧と3カ月連続の減少となった。

内需のうち建設向けは、3・2％減の93万5000㌧で2カ月ぶり減、製造業向けは10・5％減の151万2000㌧で、2カ月ぶり減となった。

建設向けのうち建築用は、4・7％減の52万6000㌧で2カ月ぶり減、土木用は10・3％増の19万8000㌧で6カ月連続増、その他建設用は10・3％減の21万1000㌧で、4カ月連続減となった。

約7割が建設用に振り向けられる販売業者向けは、11・9％減の104万㌧となり、2カ月連続の減少。

製造業向けのうち自動車用は、13・2％減の69万9000㌧で2カ月ぶり減、産業機械用は11・4％減の12万8000㌧と7カ月ぶりの減少、電気機械用は10・5％減の12万3000㌧で3カ月連続減、船舶用は13・2％増の33万2000㌧で3カ月連続の増加となった。

9月は大型台風や北海道地震による災害が発生。このため「生産活動にも一部影響し、供給面の調整や配船・物流の混乱が、受注減の要因となった可能性がある」（鉄連）との分析。一過性の要素が重なったが「内需の堅調に大きな変化はない」（同）とみている。

## 兼松・鉄鋼トップに聞く

# 事業投資進め規模拡大

**――2018年4―9月期の鉄鋼・素材・プラント部門の営業利益は28億円と前年同期比で倍増した。**

「部門のうち、鉄鋼連結で過半の利益を出している。兼松トレーディングの堅調に加え、北米の油井管事業では原油価格が安定し、大幅に業績が改善したのが大きく貢献した」

**――貿易では米国の通商拡大法232条発動など国際情勢の影響もあったのでは。**

「米国向けは232条発動により普通鋼鋼板、ステンレス鋼板の商談が止まり、ステンレスでは現在、前年の半分以下の量まで落ち込んでいる。普通鋼は少量なので、業績に大きな影響はない。また、米国のイラン制裁により影響が出た。8月の制裁開始日までには出荷、決済も終えたので上期への影響は最小限に食い止めたが、下期は出荷できないことになる」

**――北米の油井管について。足元では油価が下がっているが。**

「一時的な上げ下げに一喜一憂していない。油価が大きく下がることはないとみている。現在はむしろパイプラインの不足による輸送能力が問題となっていると聞く。シェールオイルの生産量は増加しており、その意味でも需要は底堅い」

**――北米の油井管用特殊ねじ加工会社、ベンワの投資計画は。**

「14年に第2工場を35億円かけて立ち上げると発表したが、油価下落により待ったをかけた。その後の油価の上昇により、加工能力が不足してきたので、ヒューストン地区に第2工場建設計画を再開する考えだ。ただ、投資額を15億円程度に抑え、小さいところから大きく育てていく。14年に土地は購入済みであったが、すでにある工場を居抜きで買うことも検討中。1年以内に場所を選定し、動き始めたい。居抜きであれば、来年中には稼働できるようになるだろう」

**――北米ではR&Dセンターも立ち上げる予定。**

「3億円かけてテクニカルセンターを開設する。19年4月の開所予定は少し遅れているが、すでに新しいお客様から問い合わせもある。お客様から希望されるような汎用のAPIネジ、ベンワのプレミアムジョイントネジの改良型を開発していく」

**――19年3月期は部門全体で50億円の営業利益を見込む。**

「部門の連結利益では通期目標を達成できるだろう。鉄鋼事業は本社の鉄鋼貿易部隊がイランの影響もあり多少苦戦するが、北米の油井管で下期はカバーできる。通期も半分以上は、鉄鋼事業で利益を上げていくことができるだろう」

**――兼松では創業135年の節目となる24年を最終年度とする中期ビジョン「future135」を策定した。**

「鉄鋼事業では『基盤となる事業における持続的成長と、事業投資による規模拡大』に注力する。パートナーと協業して投資をする。また、既存パートナーへの投資により規模を拡大する。最終年度の全社連結純利益目標は18年3月期の163億円から1・5倍の250億円に設定している。鉄鋼連結営業利益では、今期で前期比2倍近くの利益を想定しているため、中期ビジョンでは当然2倍以上を目標とする。部門連結営業利益では、目標70億円の達成は手が届くところに来た。80億円も視野に入れることになるだろう」

**――パートナーは国内外ともに考えているのか。**

「本体では貿易が主体なので海外が中心になる。国内では中小の商社、流通などとシナジーが見込めれば、提携、出資、M&Aも可能性としてはある。兼松トレーディングでは事業モデル変革チームを立ち上げたが、その中で注力分野の整理も進み、アクションプランも出来上がっている」

**――兼松の鉄鋼トップとしての抱負は。**

「熱行役員の就任時に、プロ集団を目指していく、と社内であいさつをした。当事者意識を持ち、自分で考えて、自分でアクションし、営業力を備えた人がプロ。プロになると責任もあるが、自信を持てるようになる。そうなることで、会社での存在意義が認められ、仕事にもメリハリがつき、働き方改革、従業員満足（ES）にも寄与できる。プロが集まってシナジーが生まれるのが良い組織。そういった組織を作っていく」

（山本　章央）

執行役員

**岩田 修氏**

▽岩田修（いわた・おさむ）氏＝87年金沢大経卒、兼松江商入社。シンガポール支店や鋳鍛造品部、自動車関連鋼材部を経て、08年鋳鍛造品部長、09年特殊鋼貿易部長兼鋳鍛造品部長、10年鉄鋼貿易部長兼鋳鍛造品部長、17年鉄鋼・素材・プラント部門部門長補佐兼鉄鋼貿易部長、18年6月執行役員（鉄鋼・素材・プラント部門副部門長兼鉄鋼貿易部長）、10月執行役員（鉄鋼・素材・プラント部門副部門長）。常に「嘘をつかない」「何故？ということを意識する」「周りに3人師匠を見つける」の3つを心掛ける。趣味はゴルフ。野球も好きでソフトボールチームに入った経験も。64年6月28日生まれ、石川県出身。

## 産業春秋

題字　今井 敬氏

梶哲商店社長

**梶 哲夫氏**

### 社長の仕事

先代である父親が65歳で急逝して、私が社長を引き継いで29年が経ちました。当時37歳だった私は、創業社長である先代に比べると、成功体験がある訳ではなく、社員を引っ張っていくバイタリティにも欠けていました。

成功体験も無く経営も分からなければ学ぶしかないと、外部のセミナーに何年か通いました。しかしそれが逆効果になりました。私は頭だけが先行して、指示や命令を出していました。気が付くと、社員がやる気を出さずついてこないので。更に試行錯誤をし、社内に経営コンサルタントを招きます。そのアドバイザーより種々提案はされますが、最後は採択した社長への責任転嫁となり、耳障りの悪いことは言わず、自分の保身に走るのが垣間見えてきました。

そのような中経緯は省略しますが、経営の指導をされている或る方に、十年前に出逢いました。その方の言われていることは、今までの学んだことと全く逆でした。社長は会社の将来の夢や理想を語っても、社員に一々指示・命令するようなことはしてはならない。簡単に言えば社長は会社で口出しをするな、です。その理由は、口出しをすれば、一旦は従うが本心からではない。言えば言うほど、社員の自主性を削いでいる。社長はオールマイティではなく、努力する社員に極力任せ、そして社員には労いの心を忘れるな。とのことでした。

社長には苦言を呈する、外部の幕賓（ばくひん）が必要であると痛感しました。社長と社員との橋渡しをしてくれ、冷静にその会社の経営を見られる傍目八目の存在です。人間の弱点は、自分で自分が分からないところです。ご自身の首を掛けてまで、私が間違っていれば進言してくれる方でした。社長の仕事は何か、絞り込めば、判断と決断として最終責任を負うこと。現在も進行形ですが、このようなことを学びました。

わが社で三年半前に最新鋭の6kのレーザー切断機を導入しました。それは中堅社員からの意見を吸い上げ、幹部による提案でした。開先機能がオプションで付いている、高額な未来投資でした。提案の主旨は、それを導入した際の採算見通しよりも、製造現場の若手に夢を持たせたいとの想いの方が強かったのです。

現在そのレーザー切断機が、わが社の稼ぎ頭となっています。またレーザーの曲線開先は、新たな受注をこなしながら仕事も増加してきました。改めてこの様な結果が出ると、社長の仕事は判断と決断と責任を負うことである、と私は受け止めています。



## 全日本ボイラー溶接士コンクール

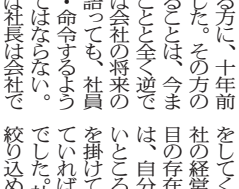
### 炭酸ガスアーク溶接の部

# 羽田工業所・女性社員が優勝

製缶や鋼構造物の製作などを手掛ける羽田工業所（本社＝福島県郡山市、黒田美和子社長）はこのほど、都内で開催した「第47回全日本ボイラー溶接士コンクール」全国大会に出場し、炭酸ガスアーク溶接の部で同社製造部の大西里美さんが5回目の出場で初優勝した。同溶接の部の女性入賞者（6位以内）は大会初の快挙。被覆アーク溶接・中板の部では三瓶敬一氏が入賞（第7位）を果たした。

炭酸ガスアーク溶接（半自動溶接）は「横向V型突合せ片側溶接、裏当て金なし」を競技課題に15人が挑み、大西さんが女性溶接士として初めて入賞した。

▽大西里美さんのコメント＝毎年出場し思うような結果を残せず一度挫折しそうになりましたが、同僚からの協力やサポートもあり、欠点を克服するため常に問題意識を持って日々練習に取り組んだ成果です。練習も量ではなく質を高め安定した溶接技術を確立することを心がけました。【郡山】


優勝した大西さん（中央、左は黒田社長、右は7位入賞の三瓶氏）

使った部品コストについての考えを聞かれ、同社は「材料費は冷延超ハイテンがホットスタンプ材に比べて高いものの、ホットスタンプ材のSPM（ストローク数、生産性）や水素混入に伴う遅れ破壊対策のレーザー仕様の問題を考えると、部品コストとしては冷延超ハイテン部品のほうが少し安い」との見方も示した。

# 山陽ドラム缶工業 TPM優秀賞受賞

## 日鉄住金ドラム

日鉄住金ドラム（藤井清澄社長）の連結子会社・山陽ドラム缶工業は9月27日、2018年度TPM優秀賞（カテゴリーA）を受賞した。16年度で日鉄住金ドラムの千葉工場、名古屋工場、17年度で相模原工場、大阪工場が同賞を受賞しており、今回の受賞で同社グループ5工場のすべてが優秀賞を受賞したことになった。

グループ5工場の受賞に向けたTPM活動の成果としては、電力、ガス、歩留まりなどの原単位が各工場で当初目標の200％前後の改善を達成したほか、設備総合効率（稼働率×生産性×良品率）が各工場で14年度比2―9％改善し、生産性が各工場で14年度比2―8％改善した。また、故障時間も大幅に低減した。

1日目となる16日の工場見学では、ヤマザキマザックの大口製作所・本社を見学した。続いて名古屋城の散策を楽しみ、名古屋市西区のホテルナゴヤキャッスルに移動。懇親のパーティーを開催。席上、乾杯の音頭をとった太田商事の早川望執行役員は「鉄骨需要はバブル期から大きく後退した限られたものとなっており、さらに加工も続的な資材調達」の4つのテーマごとに21の項目を評価し、獲得ポイントで「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」「評価なし」が付与される。

# CSRで「シルバー」

## 仏の評価機関から取得

日鉄住金ドラムはこのほど、フランスのCSR評価機関EcoVadis社から「シルバー」評価を取得した。シルバーは対象企業の上位30％に位置する評価。

EcoVadis社は世界4万5000社のサプライヤー企業の持続可能性を独自の審査と分析で調査、評価する国際的な機関。「環境」「労働慣行・人権」「公正な事業慣行」「持続可能な資材調達」の4つのテーマごとに21の項目を評価し、獲得ポイントで「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」「評価なし」が付与される。

# 若手鉄鋼人三団体が交流

## 名古屋で

【名古屋】愛知鉄鋼販売業連合会の青年会組織である鋼竜会（会長＝杉原照崇・杉原商店常務）は16日、大阪鉄鋼流通協会の「OSA―AKINDS」、浦安鉄鋼団地協同組合の「U―ing」と共同で、若手鉄鋼人三団体交流会を名古屋で開催した。当日は工場見学およびパーティー、翌17日にはゴルフ大会を行うもので、東名阪から会員約50人が参加し、イベントを通じ交流を深めた。

あいさつする早川氏

# 総会を実施

## 東日本自動車解体処理協同組合

東日本自動車解体処理協同組合（代表理事＝坪千代志・むつパーツ社長）は16日、東京・永田町の全国町村会館で「第17回通常総会」を開催し、18人が出席した。

冒頭、坪代表理事は、「本年は、自動車解体リサイクル業界に暗雲が垂れ込めていた年だった。仕入れ価格の高止まり、スクラップ相場の乱高下、後継者問題など、気持ちが休まる時がない。世界的に自動車販売台数は伸び続けているが、国内では市場が頭打ち状態となっており、輸出による収益が重要視されている状況」とした上で、「資源が乏しい日本では、自動車リサイクル業は先進性のある業種。われわれには小回りが利き、地域の末端に根ざしているという利点がある。これらをネットワークとして構築していきたい」と述べた。

坪代表理事

総会終了後は、外部から講師を招き、雑品問題や自動車産業の動向や今後の課題について、研修会を実施。続いて懇親会も開催し、盛会のうちに終了した。

# ボウリング大会を開催

## 北九州鉄販

【北九州】北九州鉄鋼販売業組合（小野建理事長）は14日、北九州市小倉北区のコロナキャットボウル小倉で「第31回北九州鉄鋼販売業組合ボウリング大会」を開催。13社から52人が参加し、熱戦を繰り広げた。

団体の部では旭陽商会が優勝し、個人の部では安光葉月氏（小野建）が頂点に輝いた。

成績は次の通り（1チーム4人、2ゲーム制。女性はハンディ60ピン、敬称略）

【団体の部】

▽優勝＝旭陽商会（北野孝宗、小石綾、有働慶、林幸恵）スコア1113

▽準優勝＝松木産業（松木信江、大津麻由子、八田健太郎、松木友哉）同1101

▽3位＝丸喜鋼業（坂本雄基、古賀寛幸、菅美都、垣内麻里）同1084

【個人の部】

▽優勝＝安光葉月（小野建）同355

▽準優勝＝松木友哉（松木産業）同337

▽3位＝小出聖子（大同磨鋼材工業）同315

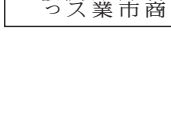
個人戦入賞者（左から準優勝の松木氏、優勝の安光氏、3位の小出氏）

団体優勝の旭陽商会（左から林、小石、北野、有働の各氏）

# 雑品リサイクル業者工場で火災

## 新潟県妙高市

【妙高】15日午後7時頃、新潟県妙高市柳井田町の雑品リサイクル業者の工場で火災が発生した。火は同日午後10時30分に鎮火したが、工場2棟計約1115平方㍍が全焼した。妙高警察署によると人的被害はなく、出火原因は16日現在調査中。


人的被害はなかった

同工場は、非鉄金属や鉄スクラップを取り扱っていた旧小菅商店のヤードを長野市の雑品リサイクル業者が管理し、金属スクラップなどを扱っていた。

# 再生手続開始決定受ける

## 内山精工

帝国データバンクによると、金型製造の内山精工（本社＝静岡県磐田市匂坂上639、内山博達社長）は、11月5日に静岡地裁浜松支部より再生手続き開始決定を受けた。監督委員は塩沢忠和弁護士（☎053―454―5535）。負債は約4億円が見込まれる。

複雑化している中、新しい状況に変わったことを強く認識してマーケットに接していかなければならない」などとあいさつした。

Fri 鋼管・建材・線材 二三次製品
Thu 鋼板・二三次製品 需要産業
Wed 海外情報
Tue 電炉・スクラップ 技術・環境・エンジ

Mon

# 特殊鋼・ステンレス・鋳鍛鋼

Special steel　Stainless steel　Cast and forged steel

## 能力増強も市場戻り遅れる

### 日本製鋼所 20年以降で回復見通し

### フィルム・シート製造装置

日本製鋼所は、フィルム・シート製造装置の能力増強に向けこのほど広島製作所（広島市）に第6・第7組み立て工場を立ち上げた。今月から順次、稼働を開始する予定で、広島製作所全体の生産能力は従来比15％以上引き上がる。フィルム・シート製造装置は、主要マーケットである中国市場の回復が遅れており、来期は今期計画の横ばいとなる可能性が高まっているが、「中国が2020年ごろに回復してくる」（宮内直孝社長）ことで成長軌道に戻る見通しだ。このほど都内で開催した決算説明会で明らかにした。

10月に第6・第7組み立て工場を竣工した。旺盛な産業機械需要に対応する増産体制を確立するための投資で、各種産業機械の生産を拡充する。両組み立て工場はフィルム・シート製造装置専用ではなく、各種産機を製造するためのもの。ただ、車載用を中心に市場が拡大しているリチウムイオン電池のセパレータ向けで需要が旺盛なフィルム・シート製造装置については、生産能力を今年度中に17年度比倍増する計画で、そのためのスペース確保の投資という側面がある。

一方、向け先となる中国の市場環境は良くない。宮内社長は今年5月の17年度決算説明会で、18年度下期から中国市場が回復する見通しを示していたが、「お客様から『（セパレータ製造）設備の過剰が解消されていない』との声が聞かれる。自動車の売り上げが伸び悩む中でセパレータが消化されていない。価格が下がり『作り負け』の状態」（同）など戻りが遅れている現状を語った。

ただ、日本や韓国のメーカーは増産投資に動いており、欧州も含め中国以外の市場環境は引き続き堅調。中国市場についても、20年ごろまでにはセパレータ業者の淘汰が進み調整局面から脱すると見ており、中長期では一段の需要増を見込む。

来期については、フィルム・シート製造装置で売上高ベース100億円程度の減収となりそうだが、足元では大型造粒機の需要が高水準となるなどフォロー。「来期の産機事業は増収増益は見込みにくいが、いかに横ばいに持ってくかを考えている」（同）とし、各種産業機械の伸びで補う考えだ。

### 射出成形機―サービス拠点拡大

日本製鋼所は、中期経営計画で掲げる「アフターサービス（ストック型ビジネス）の強化」の一環として、射出成形機のサービス拠点を拡大する。直近、広島製作所で「射出機サービス部品センター」を立ち上げたほか、来年1月には欧州で新拠点を設立する。米国では、日系自動車メーカーが進出するインディアナ州、ケンタッキー州など中西部への対応を強化するため、新拠点設立も含めた再編を検討している。

中計最終となる2020年度では、アフターサービス事業の売上高を17年度に比べ25％以上、伸ばす計画だ。

## 芙陽工業・田中義治社長 秋の叙勲で旭日単光章受章

### 2代続けての栄誉に感謝

秋の叙勲で、鍛造品メーカー、芙陽工業（本社＝大阪府豊中市）の田中義治社長（70）＝写真＝が旭日単光章を受章した。「当たり前のこととして取り組んできたことを認めていただいたことは大変栄誉なこと。ひとえに、各方面でご支援、ご協力いただいてきた関係各位のおかげであり、皆様に感謝申し上げたい」（田中氏）と率直に語る。

大学卒業後は土木の業界で国のビッグプロジェクトの数々を追いかけていたが、「鍛造品メーカーとして、生き残りをかけたい」という先代社長の父・田中義利氏の思いを受けとり、1987年に芙陽工業に入社。95年、47歳の時に会社を引き継いだ。鍛造業界はスタンドプレーなど効かない、愚直なもの。まじめにきっちりと製品を作り込み、提供していくことがユーザーの評価に直結することで一前職との違いに、正直戸惑いも感じた」という。

同社の創業は戦前の1938年。戦後しばらくして東洋運搬機製造（後のTCM、現三菱ロジスネクスト）がフォークリフトの量産を開始したことに伴い、同社向けフォークの自由鍛造による生産を開始。その後、型打ち鍛造との2本体制で生産を行っていたが、需要構造の変化に伴い、それまでの下請け工場的立場から部品メーカーへと転換。徐々に型打ち鍛造分野から撤退しているほど、品質への信頼は厚く、リフトメーカーの純正ルート以外は、同社の製品が国内市場の90％超を占めている。

社業以外にも、業界活動に積極的に関わってきた。2004年に近畿鍛工品事業協同組合の理事に就任、08年には同理事長に就任すると、同時に日本鍛造協会の副会長も兼任。その後もいくつかの大阪府外郭団体の役員を務め、現在は近畿鍛工品事業協同組合理事相談役、大阪府産業振興機構理事を務める。

ユーモアあふれ、気さくな人柄は業界内外で人望が厚く、周囲をいつも笑顔にしてくれる魅力を持つ。先代が90年春に勲五等双光旭日章を受章しており、2代続けての栄誉となった。「業界も社業も足元は繁忙だが、5年、10年先は果たして安泰だろうか。今後についてはしっかりと後継に託し、どのように変貌していくかを見届けていきたい」（福岡　紀子）

東ス協　第100回秋季親善ゴルフ大会成績上位者

| 順位 | 競技者 | 社名 | グロス | アウト | イン | HC | ネット |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 優勝 | 栗田　益行 | メルコジャパン | 97 | 49 | 48 | 22.8 | 74.2 |
| 準優勝 | 不破　茂雄 | 野村鋼機 | 105 | 53 | 52 | 30.0 | 75.0 |
| 3位 | 塚田　淳 | 日金スチール | 92 | 44 | 48 | 16.8 | 75.2 |
| 4位 | 大久保　憲 | クリーンメタル | 91 | 44 | 47 | 15.6 | 75.4 |
| 5位 | 名田　篤 | ステンレス管機 | 90 | 48 | 42 | 14.4 | 75.6 |
| 6位 | 岸本　則之 | UEX | 89 | 46 | 43 | 13.2 | 75.8 |
| 7位 | 山下　匡史 | 日本金属 | 82 | 42 | 40 | 6.0 | 76.0 |
| 8位 | 高谷　眞一 | NSステンレス | 106 | 54 | 52 | 30.0 | 76.0 |
| 9位 | 加藤　幸一 | 加藤製作所 | 99 | 52 | 47 | 22.8 | 76.2 |
| 10位 | 山本　正浩 | 山本特殊鋼 | 99 | 48 | 51 | 22.8 | 76.2 |

（敬称略、新ペリア方式、戸塚カントリー倶楽部）

東ス協

## 第100回秋季親善ゴルフ大会 秋晴れの戸塚で腕競う

### 優勝は栗田氏（メルコジャパン会長）

東京ステンレス流通協会（理事長＝岸本則之UEX社長）はこのほど、第100回という貴重な節目を迎えた秋季親善ゴルフ大会を開催した。秋風そよぐ快晴となった今月1日、神奈川県横浜市の戸塚カントリー倶楽部で38人が腕を競い、85歳と参加者中最年長の栗田益行氏（メルコジャパン会長）が優勝を飾った。

表彰式では、岸本理事長が「第100回という記念大会を穏やかな天候の中で、皆さまがけがもなく無事ホールアウトされて何よりだった。また来月には、今年最後の体育厚生委員会の主催イベントであるボウリング大会がある。皆さま奮ってご参加いただきたい」とあいさつした。

続いて、大会を後援する産業新聞社の谷藤真澄取締役編集局長が乾杯のあいさつをし、高らかに杯を上げた。

優勝した栗田氏は、「素晴らしいコースでゴルフをしっかり堪能させてもらった。今、85歳になるが岸本理事長と同じくらい大会の常連で、ゴルフは大好き。今日は大変栄誉ある優勝をさせていただいた」と感想を述べた。初参加でベストクロスとなった日本金属の山下匡史氏は、「これまで加工品事業部が長かったため、こちらの大会に参加させていただく機会がなかった。ぜひこれからも参加させていただきたい」とあいさつした。

## 講演会に70人参集

講演する池谷氏

東京ステンレス流通協会（理事長＝岸本則之・UEX社長）は15日、東京・茅場町の鉄鋼会館で講演会を開催し、約70人の会員が参加した。東京大学薬学部教授の池谷裕二氏を講師に招き、「脳はなにかと言い訳する」と題して講演した。

池谷氏は、フランスの心理学者アルフレッド・ビネーが「知能に必要な3つの要素」として定義づけた「論理」「言語」「熱意」を紹介し、特に熱意が重要であることを、ねずみの迷路実験を例に解説した。複数匹のねずみが迷路の構造を学習する中で、出口までの最短経路を学ぶ早さに個体差があることを示し、「学習初期にどれだけ失敗したかが重要。失敗も同じミスをするのではなく、いかに多くの分岐に行ったか、つまり多様な失敗をすることが大事だ」と説明。そのためにも失敗に対するマイナスイメージを持たず、失敗に負けない熱意を持つことが重要だとした。

続けて、そうした熱意や好奇心は身体的なアプローチで喚起できることを、さまざまな実験結果を交えてわかりやすく紹介した。

## 中国北満特殊鋼から高速線材圧延機受注

### プライメタルズ 19年稼働予定

プライメタルズテクノロジーズはこのほど、中国の特殊鋼メーカー、北満特殊鋼から圧延機で2基目となる線材圧延機（年間生産能力50万㌧）を受注したと発表した。

稼働開始は2019年半ばの予定。自動車対応のハイエンド製品生産能力の増強を目的としたもので、黒竜江省・チチハルに納入される。

北満特殊鋼は、中国国営鉄鋼メーカー東北特殊鋼の子会社。旧POMINI（旧VALOMINI）時代の中径棒鋼圧延機の納入に続くもの。

モルガンのノー・ツイスト圧延機、仕上げ圧延機、インテリジェントピンチロール、高速レイングヘッド、スステルモア冷却コンベアー、連続整形・垂直コイルハンドリングシステム（特許取得済み）などが含まれ、この高速線材圧延機の導入により、北満特殊鋼は中国・アジアの有力メーカーとの競合が可能になる。

全特協大阪

## 賛助会員交流会を開催

### 講演会交え60人参加

全日本特殊鋼流通協会大阪支部はこのほど、2018年度「賛助会員との交流会」をザ・リッツ・カールトン大阪で開催、流通およびメーカー関係者など約60人が参加した。

第1部ではプロゴルファーの水巻善典氏による講演会「ゴルフが上手くなる人　上手くならない人」を開催。第2部では懇親会が行われ、あいさつに立った久木田至支部長（櫻井鋼鉄社長）は「需要堅調が続く中、来年も特殊鋼メーカーのフル稼働状態、われわれ流通の玉不足、納期遅れが続くことが予想されるが、中国やアジアの減速感が今後どのように影響してくるか注視する必要がある」と述べた。

あいさつする久木田支部長

来賓あいさつでは、井上満・特殊鋼倶楽部大阪支部支部長（山陽特殊製鋼執行役員大阪支店長）が「今回の交流会のように全特協大阪支部が積極的に取り組まれているイベントや講習、講座などに、特殊鋼倶楽部大阪支部としてこれからもともに参画させていただきたい」と語った。

講演する水巻氏

平林一彦・特殊鋼倶楽部大阪支部運営委員長（大同特殊鋼営務執行役員大阪支店長）が乾杯のあいさつを行い、歓談の後、福原實全日本特殊鋼流通協会副会長兼西日本ブロック長（南海鋼材社長）の中締めで、散会した。

## JIMTOF出展企業

### 藤田商事 独カスト社 切断設備など披露

世界最大級の工作機械および関連機器の国際見本市「JIMTOF2018・第29回日本国際工作機械見本市」が今月1日から6日までの6日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催された。

今回で同展への参加が半世紀の節目となった、特殊鋼流通の藤田商事（本社＝千葉県浦安市、藤田忠義社長）は、日本総代理店を務める独カスト社の切断設備を中心に紹介した。

藤田商事の展示ブース

展示の目玉となったのは「KASTOウィンプロAC5・6」。チタン、インコネル、ハステロイなど難削材の切断に適した新製品で、JIMTOFが国内初公開となった。最大切断寸法は丸が560㍉径、角が560㍉角で、展示ブースではJFEスチール製のS45C棒鋼切断を実演した。同社の六沼昭夫・機械営業部部長は「来場者に実際の切断を見てもらい、切断材の加工面を触って確かめてもらえるなど設備の能力を実感していただけるのが展示会のメリット」と語り、その優れた能力を多くの来場者に訴求した。

### 日本精工 IoT向けなど先端商品を紹介

日本精工は、今回新たに発表した出展コンセプト「技あり（WAZA―ARI・MORE THAN PRECISION）」の下、このほどIoTオープンプラットフォームへの参画を表明した状態監視・診断ソフトウェア「ACOUS NAVI（アコースナビ）」などを紹介した。

ブースでは、「IoTソリューション」「主軸系」「送り系」などにわけて先端商品を展示。主軸系として「超高速エアタービン駆動・エアスピンドル」、送り系では「高速・静音ボールねじ」「高精度・長寿命ボールねじ」など先端技術を搭載した各種製品をPRした。また、ポックス内に設置された直交2軸テーブルで渦巻き状の動作から上下左右の高加減速揺動運転を行い、装置中央に配置された軸受に見立てたフープを回転させるもの。

NSK HOOP

技術象徴展示として「NSK HOOP」が来場者の目を集めた。これは

## 本社事務所をリニューアル

### 明るいオフィス整う

随所でステンレスを強調

ステンレス流通の能勢鋼材（本社＝大阪市、能勢孝一社長）はこのほど、本社事務所を全面リニューアルした。

本社は1階部分が門型切断機やバンドソー切断機を置いた工場（約250平方㍍）で、能勢鋼材2階部分が執務スペースや会議室、社長室など。事務所エントランスには、ステンレス鋼の縞鋼やパンチングメタル等をデザインとして配した壁面や、鏡面仕上げのステンレス鋼板に、自社のウォータージェットで加工したステンレス鋼の看板、観葉植物周辺にはウォータージェットに用いられるガーネット砂で覆うなど、随所でステンレス鋼へのこだわりがちりばめられている。

本社事務所エントランス

また遊び心のある洗面台付きのテーブルが置かれたゾーンやシンプルモダンに徹した応接スペースのほか、オフィス家具も更新し、レイアウトもより効率的な配置に改めた。

全体的にモダンな事務所へのリニューアルは、社員の意見などをもとに行われただけに、社内の評判も上々。「明るいオフィス環境にすることで、社員のモチベーションアップにつながれば」（能勢社長）としている。

9月

## 売上げ前月比で減少

### 大ス協 薄板アンケート

大阪ステンレス流通協会がまとめた9月のステンレス薄板に関するアンケートによると、売り上げは前月比で減少、前年同月比では増加と減少の両方、在庫は前月比で横ばいないし減少、仕入れ値は値上がり傾向で、売値は横ばい、翌10月の売り上げ見通しは横ばいか増加するとの回答が多かった（回答企業数22社、前回回答19社）。

売り上げは、前月比で「増加」3社（前回回答5社）、「横ばい」5社（同5社）、「減少」14社（同9社）、前年同月比では「増加」9社（同11社）、「横ばい」3社（同4社）、「減少」10社（同4社）。在庫は前月比「増加」5社（同9社）、「横ばい」9社（同6社）、「減少」7社（同4社）。

来月（10月）の売り上げ見通しについては「増加」12社（同7社）、「横ばい」10社（同11社）、「減少」ゼロ（同1社）。

値戻しについては前月比で仕入れ値が「値上がりした」4社（同7社）、「やや値上がり」8社（同5社）、「横ばい」9社（同6社）、「値下がりした」ゼロ（同ゼロ）、無記入1社（同1社）。売り値が「値上がりした」2社（同3社）、「やや値上がり」6社（同6社）、「横ばい」12社（同9社）、「値下がりした」ゼロ（同ゼロ）、無記入1社（同1社）。

## 9月末在庫SC減少に転じる

### 特殊鋼倶大阪 SCM 3カ月連続ダウン

特殊鋼倶楽部大阪支部がまとめた9月の構造用鋼（棒鋼）の需給動向によると、月末在庫は前月比でSCが減少に転じ、SCMも3カ月連続で減少した（対象企業数18社）。

SCは、受け入れが前月比11・8％減の1万1655㌧、払い出しが同4・2％減の1万2607㌧、月末在庫が同8％減の1万6430㌧。

自社在庫量の感じについてのアンケートでは「多い」ゼロ（前回回答ゼロ）、「適量」10社（同11社）、「少ない」3社（同3社）で「適量」の回答が減少した。

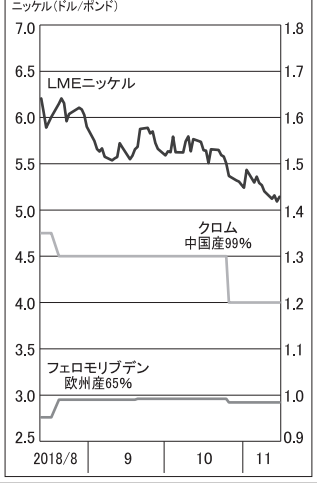
SCMは、受け入れが前月比3・4％増の6656㌧、払い出しが同4・6％減の6736㌧、月末在庫が同0・5％減の1万3256㌧。

自社在庫量の感じについては、「多い」ゼロ（同ゼロ）、「適量」11社（同12社）、「少ない」3社（同3社）で、SC同様「適量」の回答が減少した。

ステンレス原料価格動向　11月3週

月平均 5・23ドル　LMEニッケル

現地15日のLMEニッケル価格は、前日比ポンド0・05ドル高の同5・14ドル。11月平均価格は前月比0・36ドル安の5・23ドルで推移。



中部支社 NAGOYA
〒460-0013
名古屋市中区上前津1丁目4番12号
上前津グリーンビル
TEL（052）331－3371 FAX（052）331－3374

# 中日本ネットワーク
東海・信越・北陸
JAPAN METAL BULLETIN Local Network

北信越支局 NIGATA
〒950-0088
新潟市中央区万代四丁目2番23号
オフィス万代301
TEL（025）244－7600 FAX（025）244－7601

## 中部地区
# 建築需要が堅調推移
## S・RC造ともに2桁増

【名古屋】中部地区の建築需要が堅調に推移している。国土交通省がまとめた建築着工統計によると、2018年度上期における東海4県（愛知、岐阜、三重、静岡）の総着工面積は930万408 4平方㍍と前年同月比8・2％増加。このうち鉄鋼系構造の鉄骨（S）造は440万5451平方㍍と同12・6％増、鉄筋コンクリート（RC）造も99万824平方㍍と同18・8％増となり、ともに2桁増の好調な状態で、下期も上期並みの水準を見通す声が強い。

半期ベースの総着工面積とS造の着工面積は、直近2015年度以降でともに最も高い数値を記録。RC造も15年度上期に次ぐ高い水準となり、16年度下期の72万202平方㍍をボトムに回復基調が鮮明となっている。

S造物件の動きは、全体的な景気の回復に伴い、工場や物流施設、商業施設など、大型民間設備投資関連の建築需要が増加。夏場以降には、中小規模の工場、店舗などの着工も増加から、全体の需要を押し上げた。

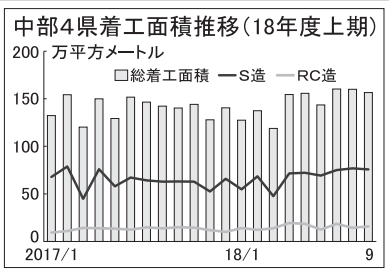
RC造については、15年度下期から16年度にかけ着工の低迷が顕著化していたが、17年度入り以降は都市部でのオフィスビルの建替えや中小マンションなどを中心に着工件数が増え始め、16年度下期に直近のボトムを打った後は、全体的に緩やかに回復してきた。

一方で、S造についてはコラムやハイテンションボルトなどの資材不足が鮮明化しており、「一部で、工期の遅延や着工の延期が発生している」（商社筋）とされ、RC造についても一部メーカーの設備損傷などで供給に混乱が生じており、ともに当初見込まれた需要に若干の変化が生じているもよう。

また、鉄骨、鉄筋ともに加工業者の能力は限られており、「既に鉄骨ファブの受注は一杯で、新規案件の製作ファブを見つけるのが困難」（同）な状況。鉄筋加工業者も「来年3月ごろまで受注を固めている」（問屋筋）とされるため、「需要は加工業者の能力で決まるのが現状。建築ニーズは引き続き強いものの、大幅な増加は見込み難い」（同）との見方が強い。

このため下期の建築需要は、上期並みの堅調な水準で推移する見通しとなっている。

中部4県着工面積推移（18年度上期）




## 直富商事
# 創業70周年講演会開く
### 関係者に感謝の意を表す

【長野】総合リサイクル企業の直富商事（本社＝長野市大豆島、木下繁夫社長）は15日、ロイヤルホテル長野で創業70周年記念講演会を開催。木下社長は出席した取引先関係者500人に「創業70周年を迎えることができたのは皆様のおかげ」と感謝した。

大和ハウス工業の樋口会長

記念講演会では長野市出身のバイオリニスト牧美花さんが川の流れのようにやNHK大河ドラマ真田丸のテーマ曲などを演奏。牧さんは人と反対にバイオリンを持つ事により左手のハンデを乗り越えたバイオリニストで国内外で活躍する。

講演会で講師を務めたのは木下雅裕相談役が「最も尊敬する経営者」と紹介した大和ハウス工業会長兼CEOの樋口武男氏。「先の先」を読む経営創業者石橋信夫に学ぶ」という演題で講演した。

樋口氏は関西学院大学卒業後に経営者修行のため鉄鋼商社に入社。その後厳しい修行の場を求めて大和ハウス工業へ入社した経緯などを説明した。そして山口支店長時代には創業者の石橋信夫社長（当時）から「長たる者は決断が一番大事」と教わったエピソードなどを明かした。

講演会の最後には直富商事の経営陣が登壇。代表して大日方文彦専務があいさつ。「100周年、200周年を迎えることができるよう、お客様より安心・安全の高評価を得られるよう精進していく」と語った。

直富商事の経営陣

## 丸紅テツゲン紅源会
# 台湾電炉事情を視察
### ユーザーへの訴求強化

【名古屋】丸紅テツゲン中部支社の製鋼原料関係取引先で構成する紅源会（会長＝山本茂、ヤマショー金属社長）は今月1日から4日にかけ、国内需給の緩和傾向に伴う輸出マーケットの変遷を見据え、台湾電炉事情の視察を実施した。直接ユーザーとの意見交換なども行った今回は総勢14人が参加。現地の最新の様子を目にした。

今回ミッションで訪れた企業は、台中の大手電炉メーカーである慶欣欣鋼鉄および豊興鋼鉄の2社。慶欣欣鋼鉄は年産70万㌧をビレットとして生産し、その内50万㌧を自社グループ内で鉄筋に加工。鉄スクラップの購入量は月間約7万㌧で、10―20％を占める輸入は中南米産が主体。置き場が小さいためバルクではなくコンテナでの輸入が中心だ。

豊興鋼鉄は台湾の鉄スクラップマーケットにおけるプライスリーダー的な存在で、年産180万㌧の生産キャパを擁する。生産品種は形鋼、異形棒鋼、特殊鋼。現在は年産160万㌧の稼働で、鉄スクラップの購入量は月間16―18万㌧。4割前後を輸入が占め、米国産を中心に品種はHS、H1、H2、シュレッダーと幅広い。

両社ともに鉄スクラップの輸入を行っているが、近年は日本産スクラップが国際的な独歩高にある中、台湾では米国産スクラップのコンテナ輸入が増加している。台湾の日本産スクラップの輸入量は、2016年に82万㌧だったところ、17年には37万㌧に急減。18年は回復傾向が見られるものの、台湾ユーザーの間ではヒアリングにより、高値感に加え、雑品の国内還流による品質への懸念が根深いことも浮き彫りとなった。

訪問先企業では、ストックヤードでコンテナからの荷下ろしなど多様な視点から見学。企業見学のほかにも、九份などの観光とともに台湾料理に舌鼓を打ち、現地現物に接するなど、設備の安定操業に向

豊興鋼鉄ヤード秤

慶欣欣鋼鉄で集合写真

## アカシ社長・加藤純也氏
# 30年間の支援・協力に感謝

「当社は2018年10月期で設立から30年を経過した。取引先の皆さんや社員の協力に加え、同業の溶断業者の方々にも多くのご支援を頂いたおかげであり、感謝に絶えない」。厚鋼板加工業者のアカシ（愛知県高浜市）の加藤純也社長は感慨深く語る。

同社は1985年に先代社長が創業し、88年に法人化。鋼材二次流通業者の協力会社として、ガス溶断機での厚鋼板の切断加工を始め、機械加工業者や製缶業者などの需要家も開拓し、業容を拡大してきた。2003年にはレーザー加工機を導入するなど設備の近代化を進め、16年には本社近隣に新工場も建設。生産性や品質のレベル向上を図っている。

その歴史の中、加藤社長はちょうど3分の1となる10年間、社長を務める。「創業から現在まで多くの顧客にお取り引き頂き、ご支援、ご鞭撻を頂くことで社業の発展を図ることができた」と振り返る。

同時に、加藤社長が所属する全国厚板シヤリング工業組合東海支部青年会の活動を通じ、「悩みや課題などを共有できる同世代の社長や後継者の仲間とともに、情報交換や相談するとともに、実務面でも連携ができている。会社を継いでからの10年間、その支えが大きかった」と同業者との結びつきにも感謝する。

「変化の激しい時代の中、経営の方向性を導き出すことも難しいが、今後も同業者との連携を強化しながら切磋琢磨する中で、新たな歴史を刻んでいきたい」と同業の仲間との親交も深めながら、さらなる事業の発展に努めていく方針だ。

## 工場ルポ
# 軽金属押出開発 進化が続く本社工場
# 最大収益確保へ改善
## 操業抑制も生産体制高度化

軽金属押出開発（本社＝三重県四日市市、篠原孝社長）は、2019年3月期上期（4―9月）のアルミ押出材の生産量が過去最高レベルに達した前年同期比では減少となったものの、4000㌧を超えるボリュームを確保するなど、堅調さを保持している。11月から土日の操業を基本的に停止するが、操業時間を抑えても4000㌧レベルの生産に確実に対応できるレベルまで生産体制が高度化しており、今後は「最大収益の確保」（篠原社長）をキーワードに改善を進めていく。進化が続く本社工場を訪れた。

同社は軽圧メーカー5社が共同出資する大型アルミ押出材メーカー。1969年に設立した。主要設備には国内最大級の9500トンプレスや大型熱処理施設などを有する。直近の製品別生産比率は形材が5割、棒材が4割、管材が1割ほど。

工場を訪問するたびに驚かされるのが「おもてなし」の心だ。記者が歩いていると、すべての作業員が丁寧なあいさつをして頂ける。徹底した対応の中に全社一丸となって多様な取り組みを進めていることが感じ取れる。

工場見学は一番奥に当たるインゴットの搬入口からスタートする。以前はドアを開けて入るとすぐにインゴットの搬送路を横切っていたが、今回は新たな入口が設けられており、より安全で容易に見学を行えるように改善されていた。

工場内部に入ると以前と比較して明るさを感じた。8月に一部の照明をLEDへと切り替えているためだ。2019年中にはすべての照明をLEDとする計画。これにより工場内部の照度を高め作業時の安全性向上を図るほか、電力消費量を抑え、省エネにもつなげていく。

今期の生産量はハイレベルな水準にあるものの、過去最高レベルであった前期から見るとややピークアウトしている感がある。そのため11月から土日の操業を停止し、平日操業のみの3班3交代操業に移行した。同社ではこの機を、超繁忙期の際に取り組むことができなかった箇所の改善に取り組む契機と捉え、各種改善活動を積極的に推進している。

その一環として、大型の竪型熱処理施設の老朽化した直流モーターのインバーター化更新工事、ビレットヒーターのトランス更新などを進めている。またメーカーと協力してプレスの点検も計画し、故障につながる問題を早期発見していく。9500㌧プレスの角コンテナの更新も、すでに製品の発注を行っており、来期中をめどに導入する計画であるなど、設備の安定操業に向けた施策を矢継ぎ早やに行っている。

安全や作業性の向上に向けた取り組みにも注力している。切断した端材を移送するのに、従来は重量物に関しては天井クレーンを用いていたが、より簡便に作業を行えるようハンドクレーンを10月に導入した。丸型の端材でも掴むことができ、端材処理のハンドリング改善に寄与している。

社内教育にも注力する。そのため60歳以上の定年を迎えた優秀な人材を引きとめ、若手の指導を担当してもらうとともに、作業マニュアルの作成も実施する。ベテランの知識を若手に確実に伝えていくことで、スムーズな技術伝承につなげていく。

下期は受注量が今上期よりも減少する見込みで、半期ベースで4000㌧を割り込むことを予測している。その中で最大限の収益が確保できるよう、さらなる改善活動を実施していく考えだ。

（服部 友裕）

導入したハンドクレーン

# 新潟地区1000㌧ 富山4100㌧に減
### 10月末ときわ会在庫

【新潟】新日鉄住金によると、10月末のときわ会在庫は新潟地区が1000㌧で前月と変わらず。ジュニアサイズが100㌧増の800㌧、シニアサイズが100㌧減の2000㌧。一方の富山地区は4100㌧で300㌧減少した。ジュニアサイズは200㌧減の2500㌧。シニアサイズは100㌧減の16000㌧。

新聞記事の複製許諾は本社IT事業局へご相談を
新聞記事は著作権法で保護されています。著作権者の許諾を得ていないコピー、パソコンへのデータ取り込みなどは違法となります。業務上、コピーや記事のクリッピングが必要な場合は、大阪本社IT事業局☎06（6443）8550にご相談下さい。

## 親善ゴルフ大会を開催
特殊鋼倶名古屋 全特協名古屋

【みよし】特殊鋼倶楽部名古屋支部と全日本特殊鋼流通協会名古屋支部は15日、愛知県みよし市の三好カントリー倶楽部で第6回中部特殊鋼親善ゴルフ大会を開催した。絶好の秋晴れに恵まれた当日は34人が参集し東西コースに分かれ、ダブルペリア方式でスコアを競い合った。

結果は西コースでプレーした川北特殊鋼の川北誠氏がグロス92、ネット70・4で優勝。前回に続く優勝で2連覇を成し遂げた。また2位は同じく西コースの愛知製鋼、鈴木孝教氏がグロス84、ネット73・2。3位には東コースのアマダマシンツール神保伸行氏がグロス94、ネット73・6で入賞。西コースのベスグロは鈴木孝教氏で、東コースはF&Cホールディングスの藤巻武利氏の88だった。

懇親会ではその他にもニアピン、ドラコンなどそれぞれの成績、プレーに応じた表彰が行われ、松岳大樹・全日本特殊鋼流通協会名古屋支部長（トーキン社長）が皆の健闘を称えるとともに次回に向けた意気込みを示した。

優勝した川北氏㊨と松岳支部長

## 研修会と懇親会開催
長野県鉄友会

【松本】長野県鉄友会は13日、松本市内のアルピコプラザホテルで研修会を開催した。会員企業のトップやベテラン、若手社員など約30人が参加した。

研修会終了後には懇親会を開催。会の冒頭、花村泰年会長（花村産業社長）は「本日は研修会では勉強をして頂いたが、懇親会ではぜひ皆さんの親睦を深めて欲しい。日頃の業務ではライバルだが、この様な貴重な機会を利用し、上手に意志の疎通を図って欲しい」とあいさつ。参加者は親睦を深めた。

花村会長

## 9月請負金額 14％増445億円
愛知県の公共工事

東日本建設業保証愛知支店は、愛知県下における2018年9月の前払金保証取扱高をまとめた。それによると合計は949件、請負金額445億3300万円となった。前年同月に比べ件数が4・3％減少し、請負金額は13・6％増加。件数は2カ月連続で減少し、請負金額は4カ月連続で増加した。

請負金額の前年比増減状況は、国は国土交通省中部地方整備局が発注者別では▽国＝23件（前年同月比47・7％減）、請負金額19億1600万円（同37・5％減）▽独立行政法人等＝11件（同21・4％減）、請負金額27億3200万円（同30・9％増）▽愛知県＝333件（同11・4％増）、請負金額1550億4700万円（同24・4％増）▽市町村＝543件（同8％減）、請負金額1846億700万円（同5・9％減）▽地方公社＝12件（同50％増）、請負金額30億8100万円（同10倍）▽その他27件（同27％減）、請負金額33億4700万円（同59・8％増）。

10億円減少したことなどで減少。独立行政法人等は、中日本高速道路が5億円増加したことなどで増加した。愛知県は、農林水産部が17億円増加したことなどで増加。市町村は、岡崎市などで増加したものの、豊田市で9億円、豊橋市で6億円、それぞれ減少したことなどで減少した。地方公社は、名古屋高速道路公社が24億円増加したことなどで増加。その他は、社会福祉法人が13億円増加したことなどで増加した。

産業新聞 パソコンで見る 保存紙
2002年～2018年（10月） 好評発売中!!
DVD-ROM縮刷版
1ヵ月単位＝定価：本体4,285円＋税（送料別） 6ヶ月以上購入で割引
○閲覧ソフト（アクロバットリーダー8.0）添付 ○プリント出力出来ます
○記事検索機能（文字列） ※記事・写真のコピー、変更は出来ません
○Windows98以上に対応 ○CD-ROMをご希望の場合は、CD希望とお伝えください。
● お申し込み・お問い合わせ先 株式会社 産業新聞社 メディア事業部
TEL:06-6443-8550 FAX:06-6443-3828 media@sangyo.co.jp

## 弱もちあい
### 中部アルミ原料動向

中部地区のアルミ原料動向は弱もちあい。

LMEアルミ新塊相場は1900㌦台前半での値動きが続いている。それを受け、スクラップは押し上げ材料を欠いている。スソ物では特に合金削り粉や缶プレスなどが頭重いとの声が聞かれる。

外国産ベースメタルは反発。ロシア国内で季節的な要因から原料確保が難しく、オファーも「ほとんどない」（合金メーカー）状況となっており、相場が反発している。ただ。中国産ADC12の相場が伸び悩み、価格差がはぼなくなってきていることで「頭を押さえられている」（商社筋）との声も聞かれる。

中部地区合金メーカー購入平均価格
（本社調べ、キロ当たり円、問屋置き場現金）

| | 11月16日 | | |
|---|---|---|---|
| ○新切れ | 192 | ― | 197 |
| ○63S | 188 | ― | 193 |
| ○一品合金 | 181 | ― | 186 |
| ○印刷板 | 189 | ― | 194 |
| ○機械鋳物 | 145 | ― | 150 |
| ○ビス付きサッシ | 145 | ― | 150 |
| ○合金新 | 151 | ― | 156 |
| ○合金削り粉 | 113 | ― | 118 |
| ○缶プレス(A) | 134 | ― | 139 |
| ○国内産ベースメタル | 192 | ― | 197 |
| オファー価格 | （CIF、トン当たりドル） | | |
| ▽外国産ベースメタル | 1670 | ― | 1720 |
| ▽金属シリコン | 2120 | ― | 2170 |

Shanghai アジア総局・上海支局
上海市婁山関路85号
TEL 86-21-6278-7750　FAX 86-21-6278-7751

# チャイナネットワーク China Network

JAPAN METAL BULLETIN Local Network

## 中国大手鉄鋼メーカー
# 鋼板販売の減少傾向鮮明

民営鉄鋼企業が生産を増やし、需給が緩んできている（河北省武安市の民営製鉄所）

中国鉄鋼企業の鋼板の販売量が減っている。自動車生産が7―10月に連続減少。米中貿易摩擦の影響で家電や機械部品の輸出が減り、企業が投資を抑えるなど鋼板需要が後退しているようだ。自動車生産は年末に向けて増えるのが通例だが、「今年は増える気配がない」（上海の日本商社筋）。秋の需要期に鋼板の需給が緩み、価格が下がり続けている。鉄鋼企業が生産調整に二の足を踏めば、価格の下落に歯止めはかからない。

「宝鋼の宝山製鉄所の自動車用鋼板ラインが十分埋まっていない」、「首鋼が電磁鋼板を安値で売りさばこうとしている」。10月8日の国慶節連休明け以降、生産や業績が好調だった鉄鋼企業の動向に変調がみられるようになった。

鋼板市場に変化が生じたのだ。自動車生産は7月に前年同月を下回り、8月も減少。9、10月と10％強の大幅減が続いた。生産台数の水準はなお高いものの成長に待ったがかかり、2018年は過去20年で初めて前年を下回る可能性が高まってきた。

米中摩擦を考慮し、投資を控える企業が増え始めている。「産業機械の販売が停滞し、産業用モーターの売れ行きがかんばしくない」、「タイだった電磁鋼板の需給が緩んでいる」（上海の別の日本商社筋）。宝山鋼鉄は市場の状況を考慮して電磁鋼板など鋼板類の12月積み販売価格を引き下げた。首鋼は電磁鋼板の後発だけに価格を下げて数量を確保するようだ。

中国鋼鉄工業協会会員企業の鋼板類の販売量は9月に2590万トンと前年同月比5・2％増えたが、前の月をわずかに下回り、4カ月連続減少した。1―9月累計2億2671万トンと前年同期比2・2％減少した。市況下落・先安観に伴う買い控えが鉄鋼企業の販売減につながっているもよう。10月末に熱延の市中在庫が増加に転じており、同協会の劉振江秘書長は「鋼板の過剰供給が突出している」と問題視する。

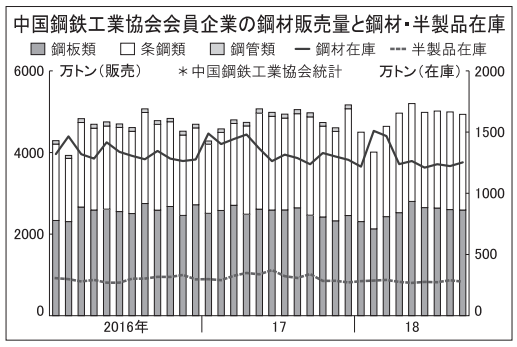
条鋼類の販売は依然好調だ。政府がインフラ投資を積極化し、不動産投資も増えている。協会会員の条鋼類の販売量は9月に2345万トンと前年同月比2・7％減り、7カ月ぶりに減少したが、前年9月の水準が高かったため。1月からの累計は2億574万トンと前年同期比6・1％増加した。

需給は価格に反映。11月第2週の上海の熱延コイル市況はトン4020元（約6万5000円）と前週比4・3％安。秋の需要期にも関わらず、2カ月半、下がり続けている。上海の異形棒鋼市況は4510元と前週比4・0％安で4週ぶりに下落したが8月下旬以降、熱延を上回り、価格差が広がっている。

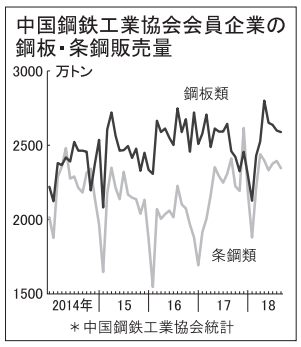
協会会員企業の製鉄所内の鋼材在庫は9月末に1253万トンと前月比2・5％増えた。秋の需要期に入るため、在庫は例年、9月に減るが、過去最高の粗鋼生産が続く中で需要が振るわず、前年同月比1・2％増えた。

製鉄所内の半製品在庫は278万トンと前月より4・1％少なく、前年同月を18・1％下回った。ビレットの価格が高く、販売利益率が上がったことで販売が増えているとみられる。

秋冬季の鉄鋼環境規制で中小製鉄所のビレットや条鋼の生産が主に制限される。鋼板を主力とする大手はコストのかかる大型設備の稼働率を維持する必要から生産を減らしにくい構造を持つ。米中摩擦の影響が本格化するのはこれから。鋼板需要が減退していけば、需給の均衡を保持するのが難しくなる。




## 景気減速反映
# 車生産減り需要後退
## 企業投資抑制　需給緩み価格安続く




# 首鋼集団、車用鋼板拡販を強化
## 需要家ニーズに対応

首鋼集団は自動車用鋼板の拡販のために製造のスマート化とサービスの向上を進め、需要家ニーズに対応する。10月下旬に開いた2018年自動車用鋼材技術大会で首鋼股份の劉建輝総経理が100社以上の需要家に方針を示した。

首鋼は09年に始めた自動車用鋼板の販売を年々拡大。17年の自動車用鋼板の生産量は300万トンを超え、国内第2位となった。引張強度1180メガパスカルの高強度鋼板をすでに開発。合金化溶融亜鉛めっき鋼板など高品質製品の認可を需要家から徐々に取得している。

EVI技術サービスの能力を高め、需要家と20以上の車種のEVI協力を行っている。

首鋼集団傘下の首鋼京唐鋼鉄の製鉄所で自動車用高強度溶融亜鉛めっき鋼板の製造ラインの建設を19年12月に始める。年産能力36万トンでうち冷延ベースの溶融亜鉛めっき鋼板は32万トン、熱延ベースは4万トン。自動車用鋼板の供給力を高め、成長する市場を捉える構えだ。

### 台湾系線材企業と戦略協力協定
宝武集団

宝武鋼鉄集団はグループの広東韶関鋼鉄が台湾鋼鉄集団と戦略協力協議に署名したと発表した。韶鋼と台湾鋼鉄子会社の春雨（東莞）公司が製造面などの協力を深める。韶鋼は2013年に春雨のサプライヤーとなり、両社の第1回協力を17年6月に結んだ。春雨（東莞）は95年の設立で98年に生産を始め、線材、ネジなどのファスナーを製造している。

### カラー鋼板販売過去最高 14.4万トン
馬鋼集団、1―10月

馬鋼集団はこのほど、1―10月のカラー鋼板の販売量が14万4700トンと過去最高を記録したと発表した。品質と顧客満足度を高め、ブランドを確立した。欧州への輸出も行った。

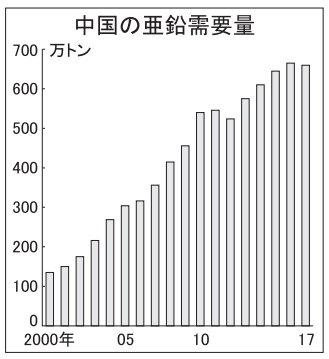
# 中国五矩集団の成長戦略

五矩集団保有の銅鉱山
（単位：万トン）

| 鉱山名 | 年産能力 | 2017年生産量 |
|---|---|---|
| ラスバンバス | 45 | 45.5 |
| セポン | 9 | 8.3 |
| カインズベア | 8 | 8 |
| 合　計 | 82 | 59.8 |

五矩集団保有の鉛・亜鉛鉱山
（単位：万トン）

| 鉱山名 | 亜鉛年産能力 | 2017年生産量 | 鉛年産能力 | 2017年生産量 |
|---|---|---|---|---|
| ドゥガルドリバー | 17 | 1.2 | 2.8 | 0 |
| ロズベリ | 9 | 8.7 | 2.7 | 2.7 |
| ドゥダー | 5 | 4 | 0.5 | 0.5 |
| 康家湾 | 2.5 | 1.5 | 2.5 | 1.5 |
| 黄沙坪 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.5 |
| 合　計 | 35 | 16.9 | 10 | 6.2 |




中国最大の資源会社、国有の五矩集団。鉄鉱石や非鉄金属鉱石など国内外での鉱山開発から金属の製錬・加工と産業チェーンを長く広く展開する。鉄鋼企業との提携も多く、中国の資源・金属戦略を牽引する役目を負う。傘下の五矩有色金属の王天威高級経理は10月末開催の中国国際鉛・亜鉛年会（陕西省宝鶏市）でグループの亜鉛資源事業の取り組みを紹介した。

五矩集団の売上高は2017年に5000億元（8兆円超）、実現利益130億元といずれも過去最高を記録した。総資産8000億元、従業員24万人。中冶集団を統合したことで売上高は世界の金属資源・鉄鋼企業の中でグレンコアに次ぎ、アルセロールミタルを抜いて世界2位。「世界一流の金属鉱業企業集団を目指している」（王経理）。

資源の探査・開発、採掘と冶炼、貿易、さらに金属の製錬、貿易、加工、製品製造と金属鉱業を通した金属の全サプライチェーンを構築済み。銅鉱山を南米や北米、アフリカ、東南アジア、豪州に合計21100万トン持つ（うち南米1935万トン）。南アフリカにクロム鉱山2億5300万トン、亜鉛・鉛鉱山は北米と豪州にそれぞれ1200万トンと200万トン、モリブデン鉱山35万トン、ニッケル鉱山25万トンを保有する。

## 亜鉛資源事業
# 鉱山開発に注力
## 金属産業チェーン強化へ

ペルーに持つラス・バンバス銅鉱山は埋蔵量749万トンと銅鉱山世界24位。16年7月に商業生産を始め、17年は銅金属分を45万トン生産し世界7位。五矩集団はラオスのセポン銅鉱山、コンゴのキンセヴェーレ銅鉱山など銅鉱山の開発に力を入れている。

中国国内の鉱山開発は環境規制が厳しい。雲南省と広西壮族自治区、四川省、湖南省、安徽省での安全環境保護検査が中小亜鉛鉱山の操業に直接影響。60％強の鉱山が生産を停止している。

国土資源省が自然保護区内の資源開発を制限している。内モンゴル自治区政府は17年8月3日に自然保護区内鉱山企業退出方案を発布し、3年内に663鉱区の全企業を18年12月末までに70％、20年末に残り30％を退出させる。亜鉛や鉛の供給が減ることになる。

00年以降、中国の亜鉛消費は急増し、00年の135万トンから13年に575万トンに増加。16年に665万トンと最高を記録し、17年は660万トンと高水準を維持した。

亜鉛鉱石の採掘が進んだことで鉱石品位は00年初めの9％台から下がり続け、18年は6％半ば。労働コストは17年に00年比で28％上がった。資源保障の状況変化が亜鉛鉱石の市場価格を下支える一因となっている。

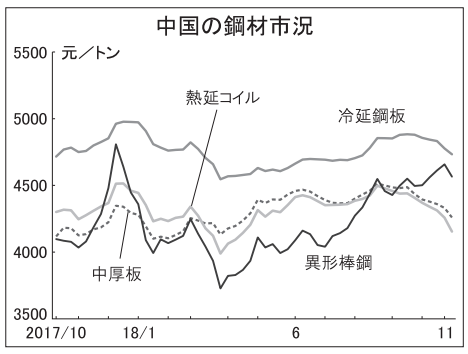
# 中国鋼材・原料市況動向

## 条鋼類も下落基調
### 鋼材市況
（11月第2週）

鋼板市況に続き、条鋼市況が下がってきた。異形棒鋼は9日にトン4566元（約7万4900円、16ミリ径、増値税込）と前週比2・6％安で5週ぶりに下落。線材や角鋼も下がった。鋼板類は続落。米中貿易摩擦の経済影響懸念など市場ムードが低下し、買い控えが広がった。鋼板類は需給が緩んでおり、軟化が続きそうだ。

条鋼類は環境減産で供給が絞られ、市中在庫は減っている。経済の減速感や不動産の販売減から先安観が強まり、市況が下落に転じた。線材4760元と2・4％安、角鋼4439元（5ミリ角）とI・5％安でそれぞれ5週ぶりに下がった。

熱延は4154元（3ミリ厚）と2・7％安、冷延鋼板4733元（1ミリ厚）と0・9％安、中厚板（20ミリ厚）4260元と2・0％安でそれぞれ6週連続下落。亜鉛めっき鋼板は5219元（0・5ミリ厚）とI・4％安で2週連続下がった。




### 国中 能力置換相次ぎ具体化
福建省など各企業の方案発表

中国で鉄鋼の能力置換策が相次いで具体化した。福建省工業情報化庁はこのほど、福建三宝鋼鉄の生産能力置換方案を発表。合計年産能力268万トンの炉内容積1700立方メートルと1350立方メートルの高炉を建設する一方で620立方メートルと1080立方メートルの高炉を各1基停止する。

内モンゴル自治区のウランホト鋼鉄は450立方メートルの高炉を2基建設するため、同業の山西常平鋼鉄から450立方メートルの高炉1基の能力を買い取った後に設備を廃棄する。

安徽省蕪湖市経済情報化委員会は「蕪湖新興鋳管1号高炉技術改造建設プロジェクトの生産能力置換方案の公示」をこのほど発表。蕪湖新興鋳管が1270立方メートルの高炉1基を建設する。年産能力は117万トン。

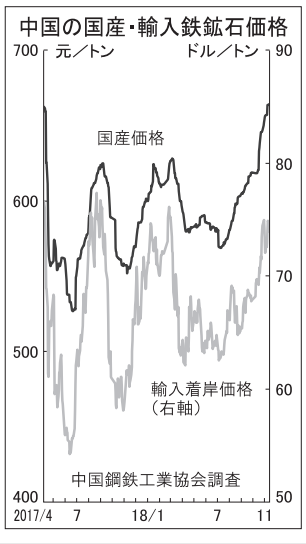
# 輸入鉄鉱石価格
（11月13日）

輸入鉄鉱石価格が再び浮揚力を取り戻してきた。中国鋼鉄工業協会発表の輸入鉄鉱石価格は13日にトン73・92ドル（約8400円、CIF）と前週比1・9％高。鉄鋼の環境減産が来年3月末まで続くため、生産性を高めるために鉄鋼企業が高品位鉱石を求め続ける。港湾在庫は多く、低品位鉱石の価格は低位にとどまる見込み。

本年の秋冬季の環境減産は一律に操業を制限する「一刀切」を中央政府が禁じており、減産幅が抑えられ、鉄鋼の高生産が維持されている可能性もある。

鋼材は需給が緩み、価格が低下しているが原料需要は高く保たれ、価格が上がっているとみられる。

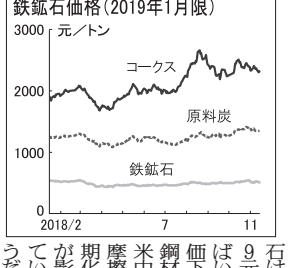
国内産の鉄鉱石価格は13日にトン664・02元（約1万900円）と前週比1・1％高、過去1年半の最高値を更新した。輸入鉱石の人民元換算は619・74元と前週比4・7％上がり、国内産との価格差を縮めた。




# 再び浮揚力取り戻す

### 鉄鋼原料先物はジリ安調
コークス、前週比2.5％安

鉄鋼原料の先物価格はジリ安。大連商品交易所のコークス価格（2019年1月限）は14日に終値トン2324元（約3万8100円）と前週比2・5％下がり、国慶節連休明け高値の10月15日から7・5％下落した。原料炭は1348・5元と0・6％安、鉄鉱石は509元で横ばい。株価下落や鋼材安、米中貿易摩擦の長期化懸念が影響しているようだ。



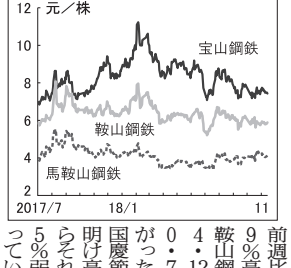

### 上海鋼材先物
# 熱延コイル下げ足加速
## トン3600元 株価安など響く

上海鋼材先物市場の熱延コイル価格が下げ足を速めている。14日にトン3600元（約5万9000円、19年1月限）と1週間で3・3％下落。本年最高値の8月21日から16・6％下がった。株価の下落や景気の減速感、冬場の建設需要後退、鋼板類の供給増が下げ材料。

異形棒鋼の先物価格は14日に3897元と前週比1・1％下落。直近高値の10月26日から7・6％下がり、7月下旬の水準に戻った。秋冬季の環境減産の実行幅は一律ではなく、昨年に比べ減産の圧力は弱い。東北部は冬場の不需要期を迎え、需要が停滞するため、需給が緩む可能性がある。

### 中国鉄鋼株市場軟調
# 宝鋼、過去1カ月弱の最低

中国鉄鋼株は軟調。上場鉄鋼最大手の宝山鋼鉄の株価は14日終値1株7・43元（約120円）と前週比1・6％安で過去1カ月弱の最低となった。鋼材市況が下落し、宝鋼も12月積み鋼板価格を引き下げており、業績の伸び悩みが予想される。鞍山鋼鉄は5・89元と前週比0・9％高、馬鞍山鋼鉄は4・12元と0・7％上がったが、国慶節連休明け高値からそれぞれ5％弱下がっている。




# ビレット価格前週大幅反落
過去4カ月の最低

ビレット価格が先週に大きく反落した。河北省唐山地区で14日、トン3690元（約6万500円）と1週間で3・1％下落。直近最高値の9月10日から2カ月で10・2％下がり、過去4カ月の最低となった。冬季の環境規制などで建設需要が後退する一方で供給が高い水準を維持したためとみられる。景気の減速から先安観が広がり、なお高値からの調整が続く見込みだ。

# ファブ・鉄筋加工・建設

Fabricators　Reinforcing Bar Process　Construction

## JAPIC 次世代活性化プロジェクト

### 新たな成長に向けて ■16■

## 福岡空港の段階的整備から新福岡空港整備と周辺地域のリノベーション

福岡空港の処理能力は限界がきている。福岡空港の発着回数は2017年に17万8000回、旅客数は2380万人と、共に過去最高を記録した。これは滑走路一本でありながら、新千歳空港、伊丹空港といった2本の滑走路を持つ空港を上回る数値だ。

インバウンド需要やLCCの参入などを背景に混雑度は高まり、2009年当時に容量限界とされた13万5000回を大きく超えており、2016年3月「混雑空港」に指定された。国内でも随一の過密空港となっており、周辺は人家が建て込んでいることから、騒音問題はじめ、混雑に伴う安全性などの問題も深刻化しつつある。

下川委員

五味ブロックリーダー

JAPICでは、福岡空港の問題を解決し、福岡を中心とした都市の活性化を実現する方策として、「福岡空港の段階的整備から新福岡空港整備と周辺地域のリノベーション」を提言する。これは、STEP1として福岡空港の滑走路の増設を行い、STEP2として新空港の建設を提案するものだ。

**【次世代のため新空港で抜本的な解決を】**

まずは現在、計画が進められている2本目の滑走路を増設することで、目の前の問題（容量限界）に対処する。そのうえで、新空港により、安全性などの問題も抜本的に解決しながら、航空ニーズに応えていくというもの。

新空港は長期的な視野に立ったものだが、「大規模な土木事業では、一つのプランが実現するには約30年かかることもある。構想10年、計画10年、工事10年と言われている。今から考えておかなければ間に合わないと考える」（五味宗雄・九州沖縄ブロックブロックリーダー、安藤・間専務執行役員）と話す。

新滑走路の増設により、今の過密問題は緩和するかもしれないが、すぐに滑走路の容量限界に達し、10年前の課題・議論をぶり返すことが懸念される。さらに大きな問題となり得るのが、安全性。現滑走路と増設滑走路との距離は210㍍しかない。航空機の誤侵入や滑走路前の待機指示など、混雑している今以上に「管制の複雑化・難しさ」が要求される。「現空港では、福岡都市圏の上空を飛行するため、絶対にあってはならないが、万が一航空機事故が起こった場合には、市民への安全確保も担保し難くなる」（下川弘委員、安藤・間土木事業本部土木営業部部長）という危険な側面も。過去には、1996年6月ガルーダインドネシア航空による離陸時墜落事故も福岡空港で起きており、安全性の確保という面は無視できない。

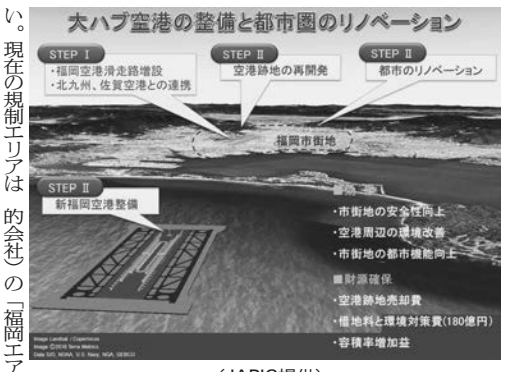
**【アジアを代表する都市へ】**

空港の問題を解決するだけでなく、新空港建設は「今の航空制限が解除されることによって、都市の空間利用が大幅に緩和され、大規模な再開発が可能になるといったことに意義がある。福岡、そして九州がアジアの中心となる都市ができるだろう」（五味ブロックリーダー）。新空港へと移転することで、現福岡空港の跡地をリノベーションする。空港周辺の環境対策費、借地料跡地の売却により新空港の移転費用も捻出する構想を持つ。

## 混雑緩和へ滑走路増設

### 空港移転で大規模再開発促す

単に跡地の利用だけでなく現在、空港周辺の建物の高さ制限が撤廃されることで、高層ビルの建設も可能となるのも福岡にとっては非常に大きい。現在の規制エリアは福岡市のみならず周辺地域にも及んでおり、それらの地区での再開発などが可能となってくるため、大規模な福岡都市圏域の再開発を促すことになる。



（JAPIC提供）

**【滑走路増設が進展】**

STEP1として提言する滑走路増設に向けた動きは、JAPICの提言と時期を合わせるように現実化に向けて動き出している。まずは前段階として、平行誘導路二重化工事と、それに絡んでの国内線旅客ターミナルのセットバック工事が現在行われている。2019年3月に供用を開始予定であるが、これにより処理容量は17万回になるとされている。次に、滑走路増設だが、その費用を捻出するために、空港運営の民営化（コンセッション）が行われ、2018年5月に事業者として西鉄、三菱商事などが出資するSPC（特定目的会社）の「福岡エアポートHDグループ」が入札額4460億円で決定した。2019年4月から運営開始の予定である。滑走路増設工事は、現在は2025年の供用開始に向けて用地買収を行っている。増設工事はこれからであるが、完成すれば処理能力は18万8000回へとアップする予定である。その他管制方法の改善などにより、最大21万1000回の処理が可能となる。現在の航空需要には応えられ、当面は航空混雑の緩和につながるといえる。

**【新空港への移転に向けて】**

新空港は海上空港を想定している。10年前に国・福岡県・福岡市が行ったパブリックインボルブメント（PI）では、玄界灘近郊の三苫・新宮ゾーン、志賀島・奈多ゾーンの2つが最終候補案として検討されてきた経緯がある。玄海国定公園指定地域として砂浜の環境保護や、季節風の影響（ウインドカバレッジ）、軌道系・道路系アクセス、航空騒音エリア、航空管制空域、海底調査、活断層調査、建設コストなどさまざまな課題を総合的に精査する必要があるが、JAPICでは「24時間利用可能な4000㍍滑走路2本のオープンパラレル方式が望ましい」（下川委員）とする。

オープンパラレルは2本の滑走路が離れているために、両滑走路の干渉がなく、同時に離発着することが可能な滑走路配置空港。滑走路同士が近いクロースパラレルでは、空港島を小さくでき、建設コスト面での優位性はあるが、同時利発着ができないため能力が制限され、新空港で航空需要の増加に応えるためにはオープンパラレル方式が望ましい。

財源としては現在の福岡空港の土地借地料を含めた環境対策費約180億円の軽減分、空港跡地の売却益などが考えられる。

新空港の建設は多くの議論すべき課題もあるが、現在進められている増設滑走路の建設と並行して、検討を重ねることが、「未来の福岡・都市のグランドデザイン」について考えるきっかけにもなる。20―30年後を見据え、次世代のために何ができるか考えたとき、新空港がひとつの解決策を提示している。

（山本　章央）

## ファブ上場8社

### 4―9月5社経常増益

### 通期予想 コスト高で5社減益

ファブリケーター18年4―9月期決算まとめ
（中段：前年同期、下段：通期予想、単位：100万円）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|---|---|---|---|
| 横河ブリッジHD | 68,457 | 5,106 | 3,379 |
| | 58,115 | 5,426 | 3,549 |
| | 145,000 | 11,000 | 8,100 |
| 川田テクノロジーズ | 55,542 | 2,980 | 2,349 |
| | 50,287 | 126 | ▼324 |
| | 120,000 | 5,500 | 3,600 |
| 宮地エンジニアリンググループ | 24,126 | 2,109 | 1,373 |
| | 23,687 | 1,828 | 952 |
| | 52,500 | 4,000 | 3,000 |
| OSJB HD | 23,487 | 2,859 | 2,054 |
| | 23,997 | 1,370 | 821 |
| | 52,000 | 3,500 | 2,300 |
| 駒井ハルテック | 21,659 | 1,143 | 929 |
| | 17,191 | 783 | 767 |
| | 41,000 | 1,420 | 1,160 |
| 巴コーポレーション | 11,526 | 1,230 | 815 |
| | 11,782 | 1,627 | 1,125 |
| | 35,000 | 3,200 | 2,900 |
| 瀧上工業 | 7,044 | 260 | 224 |
| | 7,334 | 307 | 218 |
| | 15,000 | 400 | 300 |
| 高田機工（単独） | 9,094 | 410 | 337 |
| | 7,660 | 341 | 300 |
| | 18,000 | 900 | 750 |

鉄骨・橋梁ファブリケーター上場8社の2018年4―9月期決算は、全社で黒字を計上し、5社で経常ベースで増益となった。橋梁では高速道路会社などで発注量が増加し、建築関係も堅調な需要が続いている。コスト高もあり利益圧縮の懸念が出ていることから、通期予想では5社で減益予想を立てている。

4―9月は橋梁の発注増えたことで、横河ブリッジホールディングスは上期として過去最高の受注高を更新した。川田テクノロジーズ、瀧上工業、宮地エンジニアリンググループも受注増となった。建築では発注時期の遅れなどもあり、駒井ハルテックの受注は減少した。

各ファブリケーターの工場はフル操業状態にあり、先行きの案件についても1年先程度まではめどが付き始めているもよう。また、追加変更工事についても、予算を認められるケースが増えていることも利益面を支えた。

工場の稼働率アップが固定費負担を軽減しているものの、鋼材費や運送費、人件費などのコストの上昇が続いていることから利益を圧迫する懸念が出ている。今後、一段のコスト転嫁ができるかが焦点となってきそうだ。

## 技研製作所

### インプラント工法普及へ

### 蘭建設会社と協働契約

技研製作所はこのほど、グループのギケンヨーロッパビー・ブィ（本社＝オランダ・アルメーレ）がオランダの建設会社、デ・コーニング社とインプラント工法の採用拡大に向けた協働契約を締結した。建築では発注時期に発注者に対して案件形成のための積極的な活動を行う。実施工の際には、グループが圧入機や周辺機器の販売・レンタル・オペレーターの派遣を行い、円滑な工事の進捗をサポートする。

高知本社にて（左から3人目が北村精男社長）

デ・コーニング社は土木・基礎工事の専門会社。堤防・護岸の補強、港湾の改修工事などの案件に設計段階から取り組んでいる。今年2月には最新のサイレントパイラーF300 1―700を導入し、圧入工法の優位性に関心を示したという。

オランダでは、洪水リスク管理、淡水確保を目的とした「デルタプログラム」を実施するため、2019―32年に年間平均約13億㌦のインフラ投資が予定されている。

プログラムに基づき、運河護岸の改修、沿岸部での堤防補強、港湾の岸壁改修などの工事がなされる計画となっている。これらのプロジェクトに最適な工法として、インプラント工法をパッケージとして提案していく考え。

新聞記事の複製許諾は本社IT事業局へご相談を
新聞記事は著作権法で保護されています。著作権者の許諾を得ていないコピー、パソコンへのデータ取り込みなどは違法となります。業務上、コピーや記事のクリッピングが必要な場合は、大阪本社IT事業局☎06（6443）8550にご相談下さい。

## JFEシビル

### GLP五霞が竣工

### 制振構造の先進物流施設

8件目のGLP案件

JFEシビル（弟子丸慎一社長）が設計・施工した日本GLPの五霞プロジェクト（茨城県猿島郡）の竣工式が7日に行われた。マルチテナント型先進的物流施設でGLP案件として8件目の施工案件になる。同社製の二重鋼管座屈補剛ブレースを304本用いた制振構造を採用した。独自技術の音響トモグラフィ地盤調査を使用して、支持層の深度を計測するなどJFEシビルの特長を生かした物流施設となった。

鉄骨造3階建て、延床面積は約14万平方㍍で、東西方向に3380㍍、南北に124㍍の巨大な物流施設。制振構造は地震エネルギーを制振ダンパーに吸収させることで、柱や梁に掛かる荷重を抑え、建物の損傷を低減できる。従来の耐震構造とコスト、設計期間があまり変わらないなかで、耐震性が大きく向上する。

圏央道の五霞ICと新4号国道に隣接した物流施設として好立地に建設された。関東、東日本の広域配送向けの物流施設となる。

倉庫エリアの柱間隔は11㍍で、有効高さは6㍍と自由度の高いレイアウトが可能。1階には冷蔵対応エリアのほか、飲料・建材などの重量物の保管を想定した床荷重が平方㍍当たり2㌧の高耐荷重エリアを設けた。

敷地の表層の性質上から、支持層の傾斜による杭長不足や杭の高止まりを想定された。そのため、ボーリング調査に加えて、音響トモグラフィ地盤調査を用いた。

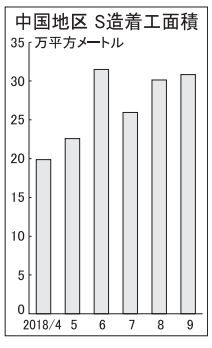
## 中国地区 地市況 中国鉄骨

### 需要堅調、強含み

### ファブ、フル稼働で対応

中国地区の鉄骨市況はS造小屋物（鋼材価格込み、Mグレード、S造H―コラム構造、100―500㌧規模、建て方込みベース）でトン24万―25万円どころ、強含み商状となっている。

需要は広島地区で損保ジャパンなどのオフィスビルや家電量販店、複数の観光客向けホテル、半導体工場、岡山地区ではプラントや農業関連施設、他地区でも介護や公共施設などの需要がある。中国地区のS・SRC造は着工面積ベースで、8月は約30万2000平方㍍、9月は約30万8000平方㍍と堅調に推移、今後も大型案件が控えている。




ファブリケーターは東京オリンピック向け需要が旺盛な関東案件や関西案件、地場案件などがあり、フル稼働で対応している。手持ちの仕事はHグレードで1年分以上、Mグレードは3―6カ月分、R、Jグレードで2、3カ月分となっており、上位グレードを中心に十分な量を確保している。

現在はハイテンションボルトや付属のワッシャー不足で、RやJグレードファブなどは工事が中断するケースが発生、また地場関連の仕事の受注も難しくなってきている。その場合に、上位グレードからの仕事の有無により、ファブ間の格差が広がりつつあり、懸念材料となってきている。人手不足問題も深刻で、賃金を上げ若い人を鉄骨業界に呼び込もうとしている。

需給はタイト化しており、市況は強基調の展開が続くとみられる。

## 住まいの屋根換気壁通気研究会

### ジャパンホームショーでセミナー

住まいの屋根換気壁通気研究会は、東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される第40回「ジャパンホームショー」で、11月22日に講演会とパネルディスカッションによる業界団体セミナーを開催する。

テーマは「工務店がクレームを回避するために、研究所を持つ方法」。同研究会理事長で、換気棟・屋根役物・壁役物メーカーhausecoの神戸睦史社長が「耐久性編」で講演。

「構造編」ではMs構造設計代表の佐藤実氏「温熱環境編」は同研究会専務理事で松尾設計室代表の松尾和也氏が講演する。引き続き3氏によるパネルディスカッションが行われる。日時は11月22日午後1時30分―4時30分を予定。

同研究会は、換気・通気による住宅外皮の耐久性向上に関する研究などを活動目的とし、具体的な住まいを模索し実施する設計事務所、地域工務店など業界関係の個人・企業で構成する一般社団法人。定期的にセミナーや勉強会を開催し、研究成果の学会発表も行っている。

ジャパンホームショーは、住まいに関する建材・部材・設備・サービスが一堂に会する日本最大級の専門展で、関連する複数の展示会で構成するジャパンホーム&ビルディングショーの中心となる展示会。11月20―22日の3日間開催され、約4万人以上の来場が見込まれる。

## ヨドコウ迎賓館

### 第3回保存修理工事見学会

### 来月7、8日に開催

淀川製鋼所の所有する国指定重要文化財で、現在保存修理工事を行っている「ヨドコウ迎賓館（フランク・ロイド・ライト設計、兵庫県芦屋市、旧山邑家住宅）は、第3回の保存修理工事見学会を開催する。

ヨドコウ迎賓館は、屋根の防水を主目的とした修理や設備の充実を図るため約2年間の計画で保存修理工事を実施している。外部の工事がほぼ完了、内装工事が始まるなど最終段階に入っていることから、これまでの報告を含めた見学会を企画した。工事期間中は2017年11月と本年2月の2回、見学会を開催している。

応募締め切りは11月21日午後5時。開催日は12月7日・8日の2日間で、計4回（午前10時―11時30分・午後1時30分―3時）。定員は各回20人。費用は無料。

申し込みは、メールもしくはFAXで、必要事項（①見学希望日・時間＝第2希望まで可②代表者氏名・住所・電話番号・年齢③参加者の氏名・電話番号・年齢④代表者を含む参加人数＝4人まで応募可⑦FAX応募の場合FAX番号）を記入し、送信する。なお、安全上の観点から小学生以下の見学はできない。応募多数の場合は抽選。申し込み先は次の通り。

▽メール＝prgroup@yodoko.co.jp
▽FAX＝06―6982―9176

補修後のヨドコウ迎賓館建物外観

補修後の4階屋根上部分

スペシャリストに聞く

## リサイクル関連法整備に尽力

# 伊藤 清氏

### 田口金属専務取締役

# 正々堂々誇れる業界へ

▽伊藤清（いとう・きよし）氏＝68年中田屋商店（現・中田屋）入社。70年加須工場長、87年にフェニックスメタルへ出向、取締役市原事業所長、96年から01年まで社長。01年中田屋専務取締役、07年から代表取締役社長。08年スズトクホールディングス（現・リバーホールディングス）取締役、13年9月社長就任、15年9月相談役就任、18年6月退任。17年2月田口金属相談役、18年7月から専務取締役。45年4月29日生まれ、三重県出身。

伊藤清氏は1968年、中田屋商店（現・中田屋）に入社後、一貫して現場を歩み、通算20年にわたって経営トップを務め、発展させてきた。現在はリバーホールディングス相談役を退き、大手リサイクル企業である田口金属（本社＝東京都新宿区）の専務取締役として辣腕（らつわん）を振るっている。伊藤氏にこれまで歩んできたリサイクル人生などを聞いた。

**――68年に中田屋商店に入社した。**

「職業選びで悩むことは無かったが、人との縁で金属スクラップ業界に入った。私が入社した当時、鉄スクラップ事業は売り買い中心の問屋業。昭和の高度成長期にはモノが多く、リサイクルの仕事もこれという決め手があるわけでは無く、各社が独自に展開していった、これまで私自身は目の前の仕事を一所懸命に取り組んできた。鉄スクラップ業界は問屋業と加工処理業の両面を持っており、加工処理といっても鉄スクラップをプレスする程度だった。昭和50年代に入ると、ギロチンシャーリングによる破砕が行われるようになった。設備投資金額も大きくなり、工業化・大型化・装置産業化の道をたどっていった」

**――中田屋時代で思い出に残った仕事は。**

「中田屋はプレス加工機1台から始まり、ギロチンも徐々に大型化していった。80年には加須工場（埼玉県加須市）でシュレッダープラントとギロチン設備を同時にリプレースした経験がある。働き方改革を進めている現代では考えられないだろうが、当時はセブンーイレブン（午前7時ー午後11時）の勤務時間であり、土曜日・日曜日・祝日も機械のメンテナンスなどに費やした。結果、シュレッダーとギロチンの同時更新は集荷を妨げることなく、大成功となった」

「またプラザ合意が印象深い。当時、オイルショックで電気料金が高騰し、昭和電工がアルミ製錬から撤退したのに伴い、アルミ合金事業を進めたことで加須工場にアルミスクラップを仕入れに来た。月間5000㌧を調達せよとの無理難題の業務命令が下り、米国まで買い付けにいった。最初に訪れたシカゴは消費地であり、ミシシッピ川を下って問屋を訪問し、コンテナ15本分のアルミスクラップの輸入をドルベースで成約。日本の埠頭に着岸するまで1カ月半を要することから、為替が気になって睡眠不足に陥ったことを思い出す。ただ、プラザ合意で円高になり、為替差益で儲かった。その利益を生かして、国内調達も推進し、結局、プラザ合意という天の恵みもあり、月間5000㌧をクリアし、メーカーとの約束を果たすことができた。加須工場には15年ほど在籍したが、あらゆることを経験することができ、私の業務経験の中で青春時代と言えるだろう」

## 働き手の心の豊かさ
## 〝ブランド〟を創出

**――その後、フェニックスメタル、NNY、中田屋、スズトクホールディングス（現・リバーホールディングス）と社長を務め、リサイクル関連法の整備にも取り組んできた。**

「経営トップは通算20年になる。フェニックスメタル、NNY、中田屋の延長線上として、09年10月から15年9月下旬までの長きにわたり、スズトクホールディングスのCOOを務めることができ、心から感謝している。その一方で、家電リサイクル法や自動車リサイクル法の整備に関わり、最近では火災事故など雑品スクラップに起因するトラブルが多発したことで、これらを解決するべく、私を含めて業界関係者が3年にわたって取り組んだ結果、改正廃掃法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）改正バーゼル法（特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律）を施行するに至っている。われわれは行政などから、『だらしない業界』と誤解されてきた。正々堂々と歩み、誇りを持つことができるリサイクル業界を残したい」

**――独特の経営理念を持ち、陣頭指揮にあたってきた。**

「経営トップ時代は『心映えのする会社』を目指してきた。その心は『誰かに自慢したくなるような会社』であり、自然に自慢したくなるような会社であればコンプライアンス違反もない。誇りを持てる会社であるということが、結果的に社員のやる気にもつながっていく。また、中田屋加須工場長時代、フェニックスメタル社長時代の経験に基づき、『ギブ・アンド・テイクのギブが先。常にお客様の側に立つ』『イエス・バット・イエス。決してNOは言わない』の大切さを学び、この2つを胸に業務を当たってきた。まずは社員が元気で、活気が無ければ会社は成長しない。社員との距離を縮めながら、教育を徹底し、現場最優先で舵取りを行ってきた」

「社員に対しては、いつの時代であっても社会のルール、規律を身に着けさせる〝しつけ〟が必要。人としてどうあるべきかという教育は、社員に対しても会社が続けていくことだ。昔の商家には番頭がいて、丁稚奉公があって、読み書き算盤の一から教えていた。職人にしてもそうで、単なる技術を教えるだけでなく、いずれ棟梁になって人を動かすためには、人としてどうすれば人が動き、一致団結するかということを教えてきた。それは日本の文化でもある。幸せの物差しは心の問題で、心に満足感があってこそ働こうという意欲も湧くし、辛さもそれほどでもなくなる。そしてまたお客様や仕事仲間に対しても、そういう気持ちで接していくことで、この業における〝ブランド〟になる。一人ひとりの力量、心の豊かさが会社の品質、ブランドを創り出していくのだと思う。正直な姿勢は誠意につながる。同じサービスを提供するにも、改めて考えずとも最良の方法を選択することができる。経営の基本は〝人〟〝モノ〟〝金〟と言われるが、モノと金――資産の運用管理は目に見えるが、人の心は形がなく明確にとらえることは難しい。金属を中心としたリサイクル業としての機能は他社と一緒であっても、心の豊かさに裏付けられた会社というブランドが価値を持っていくと信じている」

**――金属リサイクル企業のあるべき姿は。**

「すべての資源、金属に言えることだが、販売価格は多少の差があっても全世界でほぼ同じ水準に収束される。世界の需給によって決定し、これに従うしかない。そういう観点で仕入れ価格はある程度自分で決めることができても、販売価格は大きくコントロールできない。望むのはリサイクルコストを確保できる価格。われわれリサイクルに携わる者はコスト意識を明確にしなければ健全な経営をすることが難しく、リサイクル業界も発展しない」

**――後輩にエールを。**

「変化を怖れれば大商人にはなれない。商人はお客様の心を掴むため、いつも感度を高くする必要があり、変化していかなければならない。また自分の意思が道を拓く。才能と努力も大事だが、強い想いと夢を持っているかどうかが重要だ。特に若い人たちには『その仕事は1分間で100円になるか』という意識を常に持って仕事に臨んでほしい。最後にすべての経営者に伝えたいのが、『たくさん儲けて、たくさん税金を払う人が優秀な経営者』ということ。税金を払うことが一番の社会貢献になることを忘れないでほしい」

（濱坂 浩司）

MONDAY INTERVIEW

## 2018年9月スクラップ輸出通関実績

| | 数量（キロ） | 金額（1000円） |
|---|---|---|
| 【東京】 | | |
| 合計 | 44,544,030 | 1,833,609 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 合計 | 1,348,734 | 151,896 |
| 台湾 | 629,270 | 96,535 |
| インド | 277,144 | 14,380 |
| 中国 | 241,690 | 14,039 |
| タイ | 143,750 | 12,421 |
| 米国 | 36,000 | 10,652 |
| 韓国 | 20,880 | 3,869 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| 台湾 | 21,360 | 1,945 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 41,043,190 | 1,526,198 |
| ベトナム | 29,539,000 | 1,061,428 |
| 韓国 | 8,020,000 | 283,244 |
| 中国 | 3,484,190 | 181,526 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 2,130,746 | 153,570 |
| 中国 | 1,067,790 | 99,304 |
| パキスタン | 320,776 | 14,827 |
| マレーシア | 291,372 | 17,881 |
| 韓国 | 260,788 | 11,446 |
| インドネシア | 149,370 | 7,963 |
| ベトナム | 40,650 | 2,149 |
| 【新潟】 | | |
| 合計 | 4,468,000 | 211,275 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 3,133,000 | 127,300 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 1,335,000 | 83,975 |
| 【直江津】 | | |
| 合計 | 7,902,000 | 517,716 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 1,013,000 | 40,574 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 6,889,000 | 477,142 |
| マレーシア | 3,200,000 | 128,000 |
| 中国 | 2,673,000 | 305,590 |
| 韓国 | 1,016,000 | 43,552 |
| 【酒田】 | | |
| 合計 | 4,209,380 | 152,792 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 2,953,000 | 106,502 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 1,256,380 | 46,290 |
| 韓国 | 1,050,000 | 35,175 |
| インドネシア | 206,380 | 11,115 |
| 【横浜】 | | |
| 合計 | 2,883,996 | 230,175 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 合計 | 1,065,560 | 122,119 |
| インド | 632,558 | 95,462 |
| タイ | 352,465 | 18,142 |
| マレーシア | 51,520 | 1,299 |
| 中国 | 29,017 | 7,216 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| ベルギー | 36,863 | 1,567 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 1,781,573 | 106,489 |
| 韓国 | 1,383,460 | 78,073 |
| マレーシア | 131,271 | 6,615 |
| フィリピン | 72,648 | 8,368 |
| 香港 | 52,790 | 3,800 |
| ベトナム | 52,000 | 3,152 |
| 中国 | 39,581 | 3,010 |
| パキスタン | 28,240 | 1,643 |
| 台湾 | 21,583 | 1,828 |
| 【川崎】 | | |
| 合計 | 86,522,741 | 3,914,078 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 韓国 | 2,328,320 | 276,383 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 合計 | 26,784,000 | 1,136,476 |
| 韓国 | 21,950,000 | 937,961 |
| ベトナム | 4,834,000 | 198,515 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 48,733,395 | 1,801,207 |
| ベトナム | 27,282,000 | 1,016,838 |
| 韓国 | 19,179,395 | 704,476 |
| 台湾 | 2,272,000 | 79,893 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 8,677,026 | 700,012 |
| 中国 | 7,084,506 | 633,119 |
| ベトナム | 1,491,000 | 61,327 |
| インドネシア | 101,520 | 5,566 |
| 【千葉】 | | |
| 合計 | 69,268,980 | 3,363,164 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 10,567,000 | 447,338 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 43,673,610 | 1,545,954 |
| ベトナム | 40,289,000 | 1,423,934 |
| 韓国 | 2,860,000 | 106,807 |
| 中国 | 524,610 | 15,213 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 15,028,370 | 1,369,872 |
| 中国 | 14,746,350 | 1,355,539 |
| インドネシア | 172,340 | 9,040 |
| ベトナム | 109,680 | 5,293 |
| 【日立】 | | |
| 合計 | 7,094,070 | 304,577 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| インドネシア | 108,290 | 6,067 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 6,012,000 | 227,425 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 973,780 | 71,085 |
| 【小名浜】 | | |
| 合計 | 5,100,000 | 204,255 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 5,100,000 | 204,255 |
| 【仙台塩釜】 | | |
| 合計 | 10,387,623 | 531,962 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 合計 | 203,857 | 6,510 |
| インド | 107,807 | 4,868 |
| 韓国 | 96,050 | 1,642 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| 合計 | 156,497 | 7,168 |
| 中国 | 78,380 | 3,767 |
| マレーシア | 53,095 | 2,555 |
| 韓国 | 25,022 | 846 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| インドネシア | 500,210 | 21,648 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 6,646,520 | 271,932 |
| ベトナム | 6,244,970 | 255,500 |
| 中国 | 293,750 | 10,970 |
| 台湾 | 107,800 | 5,462 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 2,880,539 | 224,704 |
| 中国 | 2,573,700 | 202,730 |
| 韓国 | 230,199 | 12,952 |
| マレーシア | 76,640 | 9,022 |
| 【石巻】 | | |
| 合計 | 10,693,500 | 474,257 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 韓国 | 840,000 | 123,070 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 9,853,500 | 351,187 |
| ベトナム | 4,764,000 | 169,923 |
| 台湾 | 3,000,000 | 106,460 |
| 韓国 | 2,089,500 | 74,804 |
| 【神戸】 | | |
| 合計 | 1,102,100 | 102,017 |
| スクラップ_鋳鉄 | | |
| 合計 | 358,956 | 18,405 |
| マレーシア | 275,566 | 14,270 |
| ベトナム | 83,390 | 4,135 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| 合計 | 266,675 | 28,708 |
| マレーシア | 207,390 | 8,247 |
| 中国 | 38,435 | 12,708 |
| 米国 | 20,850 | 7,753 |
| スクラップ_錫めっき | | |
| 中国 | 40,765 | 17,472 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 219,912 | 20,452 |
| 中国 | 202,272 | 19,403 |
| 韓国 | 17,640 | 1,049 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 215,792 | 16,980 |
| 中国 | 114,061 | 10,320 |
| マレーシア | 41,810 | 2,027 |
| 韓国 | 34,172 | 2,033 |
| 香港 | 25,749 | 2,600 |
| 【尼崎】 | | |
| 合計 | 2,862,560 | 210,529 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 中国 | 2,840,060 | 208,881 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 22,500 | 1,648 |
| 【姫路】 | | |
| 合計 | 7,412,490 | 369,108 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 合計 | 6,330,800 | 267,808 |
| ベトナム | 3,818,000 | 161,768 |
| 韓国 | 2,512,800 | 106,040 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 1,081,690 | 101,300 |
| 【東播磨】 | | |
| 合計 | 6,004,700 | 230,453 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 6,004,700 | 230,453 |
| ベトナム | 3,498,700 | 129,888 |
| 韓国 | 2,506,000 | 100,565 |
| 【水島】 | | |
| 合計 | 4,484,000 | 177,769 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 4,484,000 | 177,769 |
| 【福山】 | | |
| 合計 | 3,151,180 | 146,972 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 3,151,180 | 146,972 |
| 韓国 | 2,100,000 | 70,350 |
| 中国 | 999,800 | 73,870 |
| マレーシア | 51,380 | 2,752 |
| 【広島】 | | |
| 合計 | 2,095,721 | 127,850 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 2,095,721 | 127,850 |
| 中国 | 1,972,605 | 120,237 |
| 韓国 | 123,116 | 7,613 |
| 【坂出】 | | |
| 合計 | 7,401,460 | 329,025 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 4,292,000 | 180,060 |
| ベトナム | 2,199,000 | 92,992 |
| 韓国 | 2,093,000 | 87,068 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 2,375,000 | 94,762 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 734,460 | 54,203 |
| 【高松】 | | |
| 合計 | 66,270 | 4,386 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 66,270 | 4,386 |
| 【松山】 | | |
| 合計 | 1,126,826 | 118,305 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 1,126,826 | 118,305 |
| 中国 | 998,350 | 110,212 |
| 韓国 | 128,476 | 8,093 |
| 【新居浜】 | | |
| 合計 | 1,809,000 | 76,361 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| ベトナム | 1,809,000 | 76,361 |
| 【高知】 | | |
| 合計 | 1,734,000 | 61,903 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 1,734,000 | 61,903 |
| 【小松島】 | | |
| 合計 | 266,795 | 20,036 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 266,795 | 20,036 |
| 【大阪】 | | |
| 合計 | 10,072,608 | 892,112 |
| スクラップ_鋳鉄 | | |
| インドネシア | 62,410 | 2,623 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 合計 | 2,558,582 | 425,185 |
| 韓国 | 2,100,048 | 369,800 |
| インド | 249,950 | 40,883 |
| 台湾 | 166,784 | 8,525 |
| 香港 | 41,800 | 5,977 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| 合計 | 1,827,109 | 144,001 |
| 韓国 | 1,422,579 | 90,038 |
| 中国 | 207,570 | 39,787 |
| タイ | 196,960 | 14,176 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| ベトナム | 2,165,500 | 87,112 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 3,459,007 | 233,191 |
| 中国 | 2,144,613 | 153,148 |
| 韓国 | 788,047 | 46,830 |
| マレーシア | 254,802 | 15,276 |
| 台湾 | 242,501 | 13,822 |
| 香港 | 29,044 | 4,115 |
| 【堺】 | | |
| 合計 | 24,487,120 | 1,218,265 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 6,780,110 | 292,117 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 8,068,240 | 282,493 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 9,638,770 | 643,655 |
| 韓国 | 5,460,000 | 221,053 |
| 中国 | 4,178,770 | 422,602 |
| 【伏木】 | | |
| 合計 | 3,004,804 | 110,504 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| 中国 | 21,534 | 2,940 |
| スクラップ_その他 | | |
| ベトナム | 2,983,270 | 107,564 |
| 【富山】 | | |
| 合計 | 8,622,590 | 359,850 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 1,907,840 | 78,221 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 5,411,340 | 199,515 |
| 韓国 | 3,014,780 | 113,657 |
| ベトナム | 2,396,560 | 85,858 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 1,303,410 | 82,114 |
| 【金沢】 | | |
| 合計 | 200,580 | 10,780 |
| スクラップ_その他 | | |
| インドネシア | 200,580 | 10,780 |
| 【福井】 | | |
| 合計 | 2,821,000 | 99,042 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 2,821,000 | 99,042 |
| 【名古屋】 | | |
| 合計 | 24,613,177 | 1,282,426 |
| スクラップ_鋳鉄 | | |
| ベトナム | 140,000 | 8,241 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 合計 | 1,696,750 | 139,830 |
| タイ | 949,100 | 49,012 |
| 台湾 | 306,790 | 45,209 |
| シンガポール | 222,010 | 11,358 |
| インド | 218,850 | 34,251 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| 合計 | 296,057 | 22,663 |
| 中国 | 126,266 | 6,981 |
| インドネシア | 102,510 | 5,575 |
| ベトナム | 60,000 | 3,766 |
| タイ | 7,281 | 6,341 |
| スクラップ_錫めっき | | |
| インドネシア | 571,640 | 22,504 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 7,164,000 | 305,024 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 6,956,000 | 243,671 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| タイ | 306,530 | 11,742 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 7,482,200 | 528,751 |
| 中国 | 6,604,811 | 475,301 |
| 韓国 | 711,643 | 41,504 |
| インドネシア | 79,882 | 4,535 |
| インド | 40,290 | 2,419 |
| 台湾 | 38,650 | 4,674 |
| 香港 | 6,924 | 318 |
| 【三河】 | | |
| 合計 | 13,356,660 | 697,142 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 7,593,000 | 327,979 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 1,910,000 | 75,597 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 3,853,660 | 293,566 |
| 中国 | 3,726,940 | 288,544 |
| インドネシア | 126,720 | 5,022 |
| 【衣浦】 | | |
| 合計 | 17,756,567 | 773,676 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 台湾 | 39,610 | 1,647 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 合計 | 5,364,780 | 226,334 |
| 韓国 | 5,128,460 | 213,564 |
| インドネシア | 196,360 | 10,663 |
| インド | 39,960 | 2,107 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 10,430,777 | 408,315 |
| 台湾 | 4,942,647 | 168,481 |
| 中国 | 4,458,450 | 197,433 |
| 韓国 | 1,029,680 | 42,401 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 1,921,400 | 137,380 |
| 【清水】 | | |
| 合計 | 11,550,322 | 410,888 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 台湾 | 40,020 | 2,203 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 11,473,945 | 406,805 |
| ベトナム | 9,562,945 | 338,201 |
| 韓国 | 1,911,000 | 68,604 |
| スクラップ_その他 | | |
| マレーシア | 36,357 | 1,880 |
| 【田子の浦】 | | |
| 合計 | 3,945,000 | 172,080 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 3,945,000 | 172,080 |
| 【御前崎】 | | |
| 合計 | 1,922,000 | 66,309 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 1,922,000 | 66,309 |
| 【四日市】 | | |
| 合計 | 1,044,060 | 80,423 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 1,044,060 | 80,423 |
| 【門司】 | | |
| 合計 | 9,357,934 | 468,898 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 合計 | 7,317 | 821 |
| オランダ | 5,192 | 324 |
| シンガポール | 2,125 | 497 |
| スクラップ_その他の合金鋼 | | |
| 合計 | 268,743 | 23,120 |
| 韓国 | 226,622 | 15,522 |
| シンガポール | 22,904 | 4,782 |
| オランダ | 19,217 | 2,816 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 合計 | 288,566 | 14,773 |
| インド | 267,676 | 13,482 |
| インドネシア | 20,890 | 1,291 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 2,544,508 | 90,782 |
| 台湾 | 2,501,000 | 88,104 |
| 韓国 | 43,508 | 2,678 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 6,248,800 | 339,402 |
| 韓国 | 3,296,080 | 148,666 |
| 中国 | 2,449,420 | 164,103 |
| ベトナム | 389,330 | 20,470 |
| マレーシア | 62,250 | 3,005 |
| 台湾 | 51,720 | 3,158 |
| 【刈田】 | | |
| 合計 | 15,268,000 | 650,427 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 合計 | 11,577,000 | 497,031 |
| 韓国 | 7,902,000 | 341,718 |
| ベトナム | 3,675,000 | 155,313 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| ベトナム | 1,575,000 | 66,562 |
| スクラップ_その他 | | |
| 韓国 | 2,116,000 | 86,834 |
| 【戸畑】 | | |
| 合計 | 42,730,545 | 2,115,980 |
| スクラップ_ステンレス鋼 | | |
| 合計 | 2,608,101 | 380,095 |
| 韓国 | 2,510,101 | 375,368 |
| 中国 | 98,000 | 4,727 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 8,666,000 | 367,182 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 中国 | 730,800 | 22,695 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 30,725,644 | 1,346,008 |
| 韓国 | 22,861,000 | 851,592 |
| 中国 | 4,607,084 | 358,735 |
| ベトナム | 3,257,560 | 135,681 |
| 【博多】 | | |
| 合計 | 13,628,741 | 516,488 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| ベトナム | 10,250,000 | 370,918 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 3,378,741 | 145,570 |
| 韓国 | 3,276,981 | 142,365 |
| マレーシア | 101,760 | 3,205 |
| 【萩】 | | |
| 合計 | 870,320 | 68,668 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 870,320 | 68,668 |
| 【徳山】 | | |
| 合計 | 138,010 | 6,982 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 138,010 | 6,982 |
| 【防府】 | | |
| 合計 | 4,000,000 | 169,261 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 4,000,000 | 169,261 |
| 【唐津】 | | |
| 合計 | 3,735,000 | 133,389 |
| スクラップ_その他 | | |
| 韓国 | 3,735,000 | 133,389 |
| 【伊万里】 | | |
| 合計 | 801,000 | 58,117 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 801,000 | 58,117 |
| 【大分】 | | |
| 合計 | 8,990,400 | 362,922 |
| スクラップ_切削・打抜き | | |
| 韓国 | 2,625,000 | 112,035 |
| スクラップ_その他 | | |
| 韓国 | 6,365,400 | 250,887 |
| 【長崎】 | | |
| 合計 | 7,716,000 | 295,068 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 7,716,000 | 295,068 |
| 韓国 | 4,671,000 | 169,364 |
| ベトナム | 3,045,000 | 125,704 |
| 【三池】 | | |
| 合計 | 2,100,000 | 86,520 |
| スクラップ_その他 | | |
| 韓国 | 2,100,000 | 86,520 |
| 【三角】 | | |
| 合計 | 3,150,650 | 162,063 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 2,100,000 | 84,000 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 1,050,650 | 78,063 |
| 【八代】 | | |
| 合計 | 9,790,287 | 376,970 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 3,026,000 | 119,462 |
| 韓国 | 2,027,000 | 83,512 |
| 台湾 | 999,000 | 35,950 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 台湾 | 2,079,000 | 80,820 |
| スクラップ_その他 | | |
| 韓国 | 4,685,287 | 176,688 |
| 【鹿児島】 | | |
| 合計 | 4,704,000 | 277,835 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 2,000,000 | 71,520 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 2,704,000 | 206,315 |
| 【志布志】 | | |
| 合計 | 26,220 | 283 |
| スクラップ_その他 | | |
| 韓国 | 26,220 | 283 |
| 【函館】 | | |
| 合計 | 3,000,000 | 122,220 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 3,000,000 | 122,220 |
| 【室蘭】 | | |
| 合計 | 13,561,000 | 545,425 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| ベトナム | 4,996,000 | 219,751 |
| スクラップ_その他 | | |
| 合計 | 8,565,000 | 325,674 |
| 韓国 | 4,725,000 | 176,148 |
| ベトナム | 3,840,000 | 149,526 |
| 【苫小牧】 | | |
| 合計 | 2,570,230 | 99,503 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 2,500,000 | 98,750 |
| スクラップ_その他 | | |
| 韓国 | 70,230 | 753 |
| 【釧路】 | | |
| 合計 | 5,004,000 | 180,338 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 韓国 | 5,004,000 | 180,338 |
| 【石狩】 | | |
| 合計 | 32,217,000 | 1,187,013 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 27,270,000 | 987,105 |
| バングラデシュ | 24,000,000 | 864,000 |
| 韓国 | 3,270,000 | 123,105 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 4,947,000 | 199,908 |
| 【青森】 | | |
| 合計 | 10,492,000 | 411,725 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 10,492,000 | 411,725 |
| 【八戸】 | | |
| 合計 | 234,110 | 12,617 |
| スクラップ_その他 | | |
| インドネシア | 234,110 | 12,617 |
| 【秋田船川】 | | |
| 合計 | 10,823,140 | 412,916 |
| スクラップ_ヘビー | | |
| 合計 | 5,078,000 | 188,720 |
| 韓国 | 3,022,000 | 110,973 |
| 台湾 | 2,056,000 | 77,747 |
| スクラップ_シュレッダー | | |
| 韓国 | 2,610,000 | 104,739 |
| スクラップ_その他 | | |
| 台湾 | 3,135,140 | 119,457 |
| 【沖縄支署】 | | |
| 合計 | 419,000 | 29,187 |
| スクラップ_その他 | | |
| 中国 | 419,000 | 29,187 |

# 東京 鉄鋼商況 大阪

## 表面処理鋼板

### 荷足底堅く強含み

表面処理鋼板は強含み。市中価格（ベースサイズ、トン当たり）は電気亜鉛めっき鋼板（熱延ベース）、溶融亜鉛めっき鋼板（同）ともに9万4000円。10月に引き続き、11月も荷動きは堅調。9月まで低迷していた建材関係が回復しており、今後は台風や豪雨などの災害復旧需要も加わってくる見通し。地区コイルセンターの稼働率も上向いており、マージン縮小を数量でカバーしている。

店売り市場で主力の建築向けが本格化してきたことで、荷動きは当面、底堅く推移すると見込まれる。一方、薄板類の大半が採算に見合った価格に届いておらず、価格転嫁は継続課題。ただ、大手流通を中心に販価是正の動きが見られるものの、ここにきて中国をはじめとする海外市況の下落が冷や水を浴びせており、先行きに慎重な見方も出ている。

## Ni系ステンレス冷薄

### 現行価格帯の流れ

ニッケル系ステンレス冷延薄板は横ばい。SUS304ベースサイズはトン35万円どころ。

店売りは盛り上がりを欠いた状態だが、ステンレス鋼全般の需要は依然底堅い。アロイリンクに基づいたメーカーの値下げが進む中、市況は弱含みとなっているが、「明確な下落傾向に転じたという雰囲気はない。今が我慢のしどころ（問屋筋）」との見方も出ている。

市中の荷動きは引き続きさえないもようだが、ステンレス鋼板の販売統計は堅調な水準を保つなど全体的な需要の落ち込みは限定的。ニッケル価格が軟調に推移しており、国内製品価格の切り下げにつながっている環境だが、「過去の経験則と比較して市況は保っている（同）など、流通各社が市況維持に努めている効果を指摘する声も聞かれる。

## 冷延鋼板

### 需要堅調強含み

冷延鋼板は強含み。市中価格（1・0㍉、4×8サイズ）はトン当たり8万6000円中心。

薄板需要は引き続き堅調を保っており、自動車関連や産業機械、業務用電気機器向けなどが支えとなっている。建材は人手不足のネックを抱えながらも、下期を迎えて上向く公算が大きい。

市中の感覚は10月の販売、加工が好調だったようだ。9月は台風被害の影響もあり、物流や需要家、コイルセンターの活動など停滞要因が重なった分、この挽回分も加わった可能性がある。需要面に不安は見られない。

一方、供給は国内高炉メーカーが足元の店売り引き受け分から、流通に対してさらに調整やカットが伝えられている。ただ、冷延や薄板に関しては、熱延鋼板に比べると品薄感が出ていないとの認識もある。市況は目先も強含み推移の見通し。

## 亜鉛引鉄線

### 市況踊り場状態

亜鉛引鉄線は横ばい。市中相場は4㍉（8番）がトン当たり20万6000円、2㍉（14番）が同22万5000円どころ中心。

市中の荷動きは堅調。今夏は災害が相次いだことで、流通筋にも復旧資材関連の引き合いが増加。加えて「久しぶりに秋需の手応えを感じる」（流通筋）の声も聞かれ、地区内は全体的な需要増につながっている模様。針金関連では特に獣害防護柵用などで動きが目立つ。

線材加工メーカーでは、母材高や運賃など諸コスト上昇を背景に、強気の販売姿勢を維持。流通筋でもメーカー値上げを受けて価格転嫁を進めてきたことで「ある程度は達成した」状況で、市況も踊り場状態となっているなど、製販でのギャップも生じている。

しばらくは同値圏内での推移か。

# 市況展望

Market Conditions

## 大阪・厚板

### 当面、高値寄りで推移

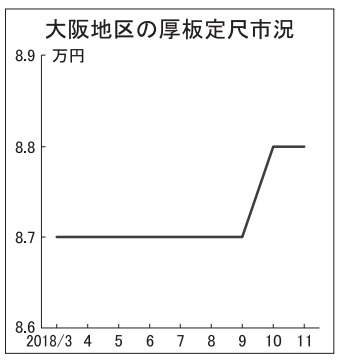
大阪地区の厚板は年内、供給タイト状態が継続するうえ、国内外メーカーの製品値上げも続いており、地区の扱い業者は売値の転嫁に注力している。市況は8万8000－8万9000円（トン当たり、19㍉厚の5×10サイズ、置き場渡し）どころで強基調。

国内高炉は一部メーカーが上工程の不調もあって、年内は粗鋼段階からの減産を余儀なくされているうえ、他メーカーも厚板の能力面では限界に近く、11－12月の生産量は通常、もしくはそれよりもやや下回る方向だ。そうした中で、建設機械や大型建築、橋梁向けのひも付き向けや輸出が好調なこともあり、店売り向け出荷は絞られている。電炉メーカーも製品価格の維持を優先、生産量はほぼ一定水準にとどめている。輸入材も韓国、台湾が低水準で、中国はほとんど入らない状況となっており、全体の入着量は月間3万－4万㌧にとどまっている。

コイルセンターも熱延コイルの定尺用加工を増やせない状況にあり、特約店の定尺入荷は抑制されている。こうした状態が長期化していることもあり、特約店段階の定尺在庫も減少傾向にある。一部の流通は「厚み、サイズによって品薄な物が増えている」としている。

一方、需要は産業機械に陰りが出ているが、S造建築は本格化してきているうえ、建設機械も堅調。地方特約店、2・3次流通もコンスタントに鋼材手当をしており、定尺の荷動きは数量的にまとまっている。

こうした良好な市中環境に加え、国内外メーカーが製品値上げを進めており、これを受けて、地区の扱い特約店は先月から段階的に唱えを引き上げていている。一部の特約店は「年内に9万円市況を固めたい」としており、当面、市況は高値寄りで推移する見通しだ。




## 鉄鋼・非鉄・需要業界の株価 16日

| | 終値 | 前日比 |
|---|---|---|
| 東証1部 | | |
| 新日鉄住金 | 2143.5 | 24 |
| JFEHD | 2104.5 | ▼14 |
| 神戸製鋼所 | 954 | ▼11 |
| 日新製鋼 | 1517 | 16 |
| 中山製鋼所 | 577 | ▼16 |
| 合同製鉄 | 1961 | ▼40 |
| 東京製鉄 | 950 | 14 |
| 共英製鋼 | 2246 | ▼23 |
| 大和工業 | 3060 | 30 |
| 東京鉄鋼 | 1397 | ▼19 |
| 大阪製鉄 | 2050 | 70 |
| トピー工業 | 2698 | 13 |
| 大同特殊鋼 | 4600 | 85 |
| 日立金属 | 1323 | ▼19 |
| 愛知製鋼 | 3940 | 10 |
| 山陽特殊製鋼 | 2610 | 3 |
| 三菱製鋼 | 1887 | 37 |
| 日本高周波 | 693 | ▼2 |
| 日本冶金工業 | 287 | ▼1 |
| 日本金属 | 1377 | ▼43 |
| 淀川製鋼所 | 2340 | 14 |
| 洋治HD | 2441 | 41 |
| ホッカンHD | 1662 | ▼53 |
| 丸一鋼管 | 3255 | ▼20 |
| モリ工業 | 2673 | ▼101 |
| 新家工業 | 1733 | 3 |
| 大平洋金属 | 3180 | 5 |
| 新日本電工 | 257 | ▼5 |
| 日本製鋼所 | 2164 | ▼88 |
| 栗本鉄工所 | 1608 | ▼17 |
| 虹技 | 1650 | 0 |
| 日本鉄鋲管 | 1284 | 9 |
| 日亜鋼業 | 332 | 10 |
| 日本精線 | 3420 | ▼65 |
| シンニッタン | 384 | 11 |
| 宮地エンジG | 2139 | ▼58 |
| 川田TECH | 7200 | ▼190 |
| 横河ブHD | 1802 | ▼39 |
| OSJBHD | 293 | ▼4 |
| 駒井ハルテク | 2168 | ▼29 |
| 高田機工 | 2621 | ▼27 |
| 技研製作所 | 3765 | ▼30 |
| 日東精工 | 619 | ▼3 |
| 三洋工業 | 2004 | ▼12 |
| 岡部 | 966 | ▼7 |
| 中国工業 | 610 | 3 |
| ネツレン | 955 | 6 |
| 東京製綱 | 1091 | ▼41 |
| サンコール | 762 | 3 |
| モリテック | 448 | ▼15 |
| ニッパツ | 966 | ▼8 |
| 中央発條 | 3515 | ▼35 |
| 三和HD | 1356 | ▼4 |
| 文化シヤタ | 757 | ▼10 |
| 東洋シヤタ | 622 | ▼5 |
| アルインコ | 1062 | ▼4 |
| 三井E&S HD | 1076 | ▼29 |
| 川崎重工業 | 2617 | ▼37 |
| 名村造船所 | 508 | 20 |
| サノヤスHD | 211 | ▼2 |
| トヨタ | 6591 | ▼49 |
| 日野自動車 | 1045 | ▼14 |
| 日産自動車 | 1010 | ▼5.5 |
| いすゞ | 1574 | 5 |
| 三菱自動車 | 731 | 5 |
| ホンダ | 3184 | ▼22 |
| スズキ | 5322 | ▼24 |
| SUBARU | 2532.5 | ▼98 |
| マツダ | 1186.5 | ▼21.5 |
| 日立 | 3366 | ▼1 |
| 東芝 | 3920 | ▼55 |
| 三菱電機 | 1440 | ▼11.5 |
| 富士電機 | 3375 | ▼45 |
| パナソニック | 1111 | ▼11.5 |
| シャープ | 1689 | ▼50 |
| 富士通ゼネ | 1570 | ▼27 |
| ソニー | 5690 | ▼119 |
| 三協立山 | 1309 | ▼8 |
| LIXILG | 1490 | ▼18 |
| アドバネクス | 1644 | ▼46 |
| GSユアサ | 2542 | ▼14 |
| 古河電池 | 816 | ▼7 |
| JXTGHD | 684.6 | ▼2 |
| 三井金属 | 2409 | ▼37 |
| 東邦亜鉛 | 3795 | ▼110 |
| 三菱マテ | 3015 | 0 |
| 住友金属鉱山 | 3251 | ▼73 |
| DOWA | 3610 | 10 |
| 古河機械金属 | 1387 | ▼20 |
| Sサイエンス | 71 | 0 |
| 大阪チタ | 1834 | 3 |
| 東邦チタ | 1292 | ▼16 |
| 日軽金HD | 243 | 1 |
| UACJ | 2243 | ▼37 |
| 大紀アルミ | 678 | ▼6 |
| 古河電工 | 3150 | ▼5 |
| 住友電工 | 1555 | ▼3 |
| フジクラ | 474 | ▼12 |
| 昭電線HD | 673 | ▼4 |
| 東京特殊電線 | 1985 | ▼8 |
| タツタ電線 | 517 | ▼23 |
| 泉州電業 | 2545 | ▼12 |
| SUMCO | 1515 | ▼131 |
| カナレ電気 | 2016 | ▼17 |
| 平河ヒューテ | 1271 | ▼44 |
| リョービ | 3135 | ▼95 |
| アーレスティ | 695 | 7 |
| アサヒHD | 2359 | ▼30 |
| 日鉄鉱業 | 4970 | ▼50 |
| ミキモトホールディングス | 1587 | 82 |
| 日本コークス | 103 | ▼1 |
| 東海カーボン | 1492 | ▼123 |
| 日本カーボン | 5500 | ▼400 |
| 品川リフラ | 4345 | ▼225 |
| 黒崎播磨 | 6620 | ▼260 |
| ヨータイ | 689 | ▼20 |
| イソライト | 463 | ▼17 |
| 昭和電工 | 4245 | ▼400 |
| ラサ工業 | 1604 | ▼105 |
| 信越化学工業 | 9430 | ▼376 |
| エアウォータ | 1821 | ▼30 |
| パーカライ | 1448 | ▼27 |
| チタン工業 | 2551 | ▼145 |
| 戸田工業 | 2429 | ▼5 |
| 日本触媒 | 7080 | 100 |
| タキロンシーアイ | 571 | 1 |
| 三菱商事 | 3020 | ▼12 |
| 三井物産 | 1790.5 | ▼9.5 |
| 住友商事 | 1747.5 | 16.5 |
| 伊藤忠商事 | 2017 | 3 |
| 丸紅 | 860.1 | 3.1 |
| 兼松 | 1456 | ▼40 |
| 双日 | 405 | ▼9 |
| 豊田通商 | 3925 | ▼30 |
| 佐藤商事 | 990 | ▼18 |
| 神鋼商事 | 2748 | ▼6 |
| 阪和興業 | 3185 | ▼40 |
| 日鉄住金物産 | 5090 | ▼60 |
| 小野建 | 1650 | 5 |
| 橋本総業HD | 1383 | 3 |
| コンドテック | 1011 | ▼21 |
| フルサト工業 | 1875 | 42 |
| 岩谷産業 | 3850 | ▼25 |
| 小林産業 | 303 | ▼3 |
| ラサ商事 | 902 | ▼21 |
| アルコニックス | 1193 | ▼36 |
| 三洋貿易 | 2034 | 4 |
| 総半HD | 2521 | 21 |
| 松田産業 | 1492 | ▼8 |
| 白銅 | 1723 | ▼10 |
| カメイ | 1309 | ▼3 |
| 立花エレテック | 1698 | ▼18 |
| Cominix | 817 | ▼5 |
| 丸紅建材リース | 2070 | ▼16 |
| ジェコス | 1081 | ▼4 |
| SRGタカミヤ | 644 | ▼6 |
| 北沢産業 | 228 | ▼5 |
| 因幡電機産業 | 4645 | 0 |
| アマダHD | 1173 | ▼24 |
| 日阪製作所 | 954 | ▼5 |
| やまびこ | 1204 | ▼23 |
| ユニオンツール | 3610 | ▼15 |
| コマツ | 2927 | ▼15 |
| 住友重機械 | 3635 | ▼5 |
| 日立建機 | 3065 | ▼10 |
| クボタ | 1906 | 31 |
| 住友精密工業 | 3425 | 5 |
| 酒井重工業 | 2724 | ▼189 |
| ダイフク | 5340 | ▼260 |
| 加藤製作所 | 2917 | 59 |
| タダノ | 1271 | 16 |
| マックス | 1467 | ▼28 |
| 日本精工 | 1049 | ▼16 |
| NTN | 369 | ▼1 |
| 不二越 | 4545 | ▼95 |
| ミネベアミツミ | 1616 | ▼30 |
| ツバキ・ナカシマ | 1825 | 40 |
| シンフォニア | 1528 | ▼36 |
| ユニプレス | 2098 | ▼61 |
| キッツ | 947 | ▼5 |
| CKサンエツ | 2820 | 43 |
| 日立造船 | 399 | ▼5 |
| 三菱重工業 | 4298 | 45 |
| IHI | 3810 | ▼70 |
| 不動テトラ | 1777 | ▼5 |
| 日成ビルド工業 | 115 | ▼4 |
| 中外炉工業 | 2428 | ▼50 |
| 三晃金属工業 | 2915 | ▼6 |
| 小松ウオール | 2016 | ▼44 |
| クリナップ | 673 | 21 |
| 山九 | 5460 | ▼30 |
| 丸運 | 320 | 8 |
| ユナイテド海 | 2941 | 20 |
| 上組 | 2442 | 17 |
| NSSOL | 3200 | ▼25 |
| エンビプロHD | 540 | 4 |
| タケエイ | 820 | ▼2 |
| 黒谷 | 492 | ▼5 |
| カナモト | 3475 | ▼75 |
| 進和 | 2338 | ▼36 |
| 東証2部 | | |
| 北越メタル | 1200 | |
| 川金HD | 296 | ▼11 |
| 高砂鉄工 | 774 | 11 |
| 日本鋳造 | 981 | ▼19 |
| 大和重工 | 982 | ▼66 |
| メタルアート | 1400 | ▼12 |
| 神鋼鋼線工業 | 1214 | ▼12 |
| サンコウ | 511 | 0 |
| 中央ビルト | 808 | 1 |
| JFEコンテ | | |
| 日本製缶 | 1096 | ▼22 |
| 滝上工業 | 5011 | 15 |
| 川岸工業 | 2862 | ▼33 |
| 那須電機鉄工 | 4160 | 10 |
| 宮入バルブ | 116 | ▼2 |
| 日本パワー | 166 | ▼6 |
| アマテイ | 110 | ▼2 |
| ヤマシナ | 77 | ▼2 |
| ロブテックス | | |
| 冨士ダイス | 772 | 8 |
| トーアミ | 510 | ▼9 |
| クワザワ | 458 | ▼12 |
| 丸藤シート | 2376 | 3 |
| テクノアソシエ | 1175 | 3 |
| サンコーテクノ | 1020 | 4 |
| ジオスター | 502 | 4 |
| SECカーボン | 12830 | ▼1020 |
| 神鋼環境 | 1734 | 11 |
| 日鍛バルブ | 345 | 2 |
| 内海造船 | 1562 | ▼48 |
| 小池酸素工業 | 2448 | ▼1 |
| フジオーゼ | 3930 | 155 |
| JFEシステム | 2623 | 76 |
| 高田工業所 | 639 | 1 |
| 中外鉱業 | 18 | 0 |
| 日本精鉱 | | |
| 日本伸銅 | 1442 | ▼47 |
| 日本タングステン | 2468 | ▼39 |
| 東邦金属 | 1070 | ▼23 |
| ハーナンバ | 411 | 1 |
| JMACS | 444 | 6 |
| アルメタックス | 315 | 2 |
| 不二サッシ | 94 | ▼2 |
| MESCO | 1175 | ▼4 |
| 名証1部 | | |
| 岡谷鋼機 | 9620 | ▼90 |
| 中部鋼鈑 | 624 | ▼3 |
| 名証2部 | | |
| 中央可鍛工業 | 405 | ▼14 |
| MIEコーポ | 954 | ▼7 |
| カネソウ | | |
| 知多鋼業 | 757 | ▼13 |
| 中日本鋳工 | 900 | 0 |
| カノークス | 911 | ▼26 |
| JASDAQ | | |
| 朝日工業 | 1779 | 2 |
| 東北特殊鋼 | 1338 | 16 |
| 新報国製鉄 | 1006 | ▼34 |
| パウダーテック | 2583 | ▼7 |
| 三ツ星 | 1735 | 0 |
| アサカ理研 | 1663 | ▼23 |
| FCM | 4160 | ▼5 |
| 特殊電極 | 4430 | 115 |
| 元旦ビューティ | | |
| 共和工業所 | 5400 | ▼60 |
| クリエイト | 762 | ▼23 |
| 初穂商事 | | |
| 清和中央HD | | |
| UEX | 631 | ▼5 |
| アイ・テック | 1430 | ▼2 |
| フルヤ金属 | 7580 | 40 |
| イボキン | 2047 | ▼12 |
| 福岡Q—Board | | |
| 日創プロニティ | 950 | ▼9 |

# 東京 鉄スクラップ商況 大阪

Tokyo Japan Osaka Iron Scrap Market Trend $

## 鉄スクラップ相場

2018年11月16日調べ、◉は上げ▼は下げ（いずれも本体価格のみ）
問屋ヤード持ち込み価格（現金、1㌧、円） ―印は商いなし。
※は引き取り条件、地域により再生加工料を取るケース（逆有償）。

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 北九州 | 東北 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 可鍛・配合材 | | | | | | | |
| キャラ用 | ▼37,800 | 40,900 | 39,400 | ▼33,000 | ― | ▼33,800 | ― |
| 一般用 | ▼34,800 | 37,900 | 35,900 | ▼30,000 | ▼30,800 | ▼30,800 | ― |
| H S | ▼27,500 | ▼21,000 | 23,000 | ▼25,000 | ▼27,500 | ▼24,000 | ▼23,500 |
| H 1 | ▼25,800 | ▼20,000 | 22,500 | ▼24,000 | ▼25,500 | ▼22,300 | ▼22,000 |
| H 2 | ▼23,500 | ▼19,000 | 20,300 | ▼23,500 | ▼24,900 | ▼20,000 | ▼20,000 |
| H 3 | ▼22,500 | ▼17,500 | 19,300 | ▼22,500 | ▼23,900 | ▼19,000 | ▼19,000 |
| ギロチン材A | ▼22,000 | ▼18,000 | 19,500 | ▼22,500 | ▼23,000 | ▼18,500 | ▼18,500 |
| 〃 B | ▼21,500 | ▼16,500 | 19,000 | ▼21,500 | ▼21,500 | ▼18,000 | ▼17,500 |
| 〃 C | ▼21,000 | ▼15,500 | 18,500 | ▼19,000 | ▼21,000 | ▼17,000 | ▼16,500 |
| 新断プレス | ▼28,100 | ▼21,500 | 26,800 | ▼26,000 | ▼25,700 | ▼22,500 | ▼24,000 |
| 新断パラライ | ▼27,100 | ▼20,500 | 25,700 | ▼25,500 | ▼25,000 | ▼21,600 | ▼23,000 |
| 鋼ダライ粉 | ▼20,700 | ▼16,500 | 8,800 | ▼18,500 | ▼23,800 | ▼17,500 | ▼16,500 |
| 銑ダライ粉A | ▼21,200 | ▼16,200 | 9,000 | ▼20,500 | ▼23,900 | ▼18,000 | ▼17,000 |
| 〃 B | ▼20,700 | ▼16,000 | 8,400 | ▼20,000 | ▼23,800 | ▼17,500 | ▼16,500 |
| 故銑（上大割） | ▼27,500 | ▼19,500 | 23,900 | ▼24,000 | ▼26,500 | ▼22,800 | ▼22,000 |
| 〃（並大割） | ▼25,800 | ▼18,500 | 23,500 | ▼23,000 | ▼25,000 | ▼21,300 | ▼21,000 |
| 自動車プレス | ▼20,500 | ▼16,500 | ― | ▼16,000 | ▼19,000 | ▼17,500 | ▼16,000 |
| 自動車ガラ | ▼20,000 | ▼15,500 | 18,800 | ▼15,500 | ▼19,000 | ▼17,500 | ▼16,000 |
| モーターブロック | ▼25,000 | ▼20,000 | ― | ▼23,500 | ▼23,300 | ▼19,500 | ▼19,500 |
| スチール缶（飲料缶） | ▼20,000 | ▼15,500 | 19,500 | ▼19,000 | ▼21,700 | ▼17,500 | ▼18,000 |
| ステンレス・スクラップ | | | | | | | |
| 18Cr8Ni新断 | 40,000 | 40,000 | 36,000 | 40,000 | 40,000 | 45,000 | 45,000 |
| 〃 ダライ粉 | 20,000 | 20,000 | 21,000 | 20,000 | 20,000 | 25,000 | 25,000 |
| 18Cr | 19,000 | 22,000 | 23,000 | 22,000 | 22,000 | 18,500 | 20,000 |
| 13Cr | 17,000 | 20,000 | 21,000 | 20,000 | 20,000 | 17,000 | 18,000 |
| 問屋売り需要家持ち込み価格（現金、1㌧、円） | | | | | | | |
| 伸鉄材（上） | ▼27,000 | ▼21,500 | ― | ― | ― | ― | ― |
| 〃（並） | ▼23,500 | ▼20,000 | ― | ― | ― | ― | ― |

| 規格 | 厚さ | 幅または高さ×長さ | 単重（kg） |
|---|---|---|---|
| H S | 6㎜以上 | 500㎜以下× 700㎜以下 | 600以下電特 |
| H 1 | 6㎜以上 | 500㎜以下×1,200㎜以下 | 1,000以下特A |
| H 2 | 3㎜以上6㎜以下 | 500㎜以下×1,200㎜以下 | 1,000以下特級 |
| H 3 | 1㎜以上3㎜以下 | 500㎜以下×1,200㎜以下 | 1,000以下1級 |

### 日本鉄スクラップ総合価格（メーカー炉前平均） 11月16日調べ

※東京、大阪、名古屋地区電炉メーカー購入価格平均（トン当たり）、産業新聞調べ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| H 2 | 32,300円 | （ ▼400） | 281.73㌦ | （ ▼3.44） |
| 新断バラ | 37,600円 | （ ▼300） | 327.95㌦ | （ ▼2.56） |

### 鉄スクラップ湾岸価格 11月16日調べ

※関東地区、トン当たり円、産業新聞調べ

H 2 ▼30,000―▼30,500

### 米国鉄スクラップ総合価格 338.50㌦（38,809円）

※No.1ヘビー（トン当たりドル）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 東部地区 | ピッツバーグ 339.50 | フィラデルフィア 328.50 | シカゴ 347.50 |
| 西部地区 | ロサンゼルス ― | シアトル ― | サンフランシスコ ― |

TTS1㌦＝114.65円で換算

## 東京

### トン500円方続落

鉄スクラップはトン500円続落した。16日時点のヤード持込価格はH2でトン2万3500円前後、HSが2万7500円前後。

東鉄・宇都宮工場が16日入荷分から買値をトン500円下げた動きに地区電炉メーカーはおおむね追随し、5000円の引き下げを実施。半月単位で値決めを行う一部メーカーは3500円引き下げた一方、先行して買値を引き下げていたメーカーは据え置いている。

16日時点の地区メーカー炉前購入価格（H2）の中心はトン3万2000－3万3000円前後にスライド。高値3万3500－3万4000円前後、安値3万500－3万1500円前後。16日時点の湾岸価格（H2）は中心がFASトン5000円下落し、3万－3万500円前後。ただ、「3万1000円の高値集荷も残る」（ディーラー）という。

### 東鉄引下げに続落

鉄スクラップは続落した。ヤード持ち込み価格（H2）は、トン当たり1万9000円前後。

大阪地区電炉メーカーのスクラップ購入価格を引き下げ、同日から大阪・姫路メーカーも一斉に購入価格を引き下げた。新規鉄スクラップ輸出商談が進まず、国内メーカー向けの出荷が増えていることなどが市況悪化につながっているが、地区内では「メーカー入荷は堅調とは言え、殺到しているわけではなく、また市中ヤード在庫は落ちている」（流通筋）との声も聞かれる。

市中では「他地区や輸出市況と比べ、大阪地区相場の下げ余地は少ない」（ヤード筋）との見方も出ている。

鉄スクラップ購入価格（H2）は、トン3万1000－3万1500円前後、高値同3万2000円前後。

東京製鉄が先週16日入荷分から全拠点で鉄スクラップ購入価格を

## 札幌

### 鉄スクラップ

### 下落局面続く

鉄スクラップは11月入り後下落推移が続く。問屋ヤード持込価格はH2でトン2万5000円どころ、新断バラで同2万3500円中心。東京製鉄の買値引き下げなどにより軟調に推移。

指標の一つである東京湾岸価格（H2ベース）は14日時点で、足元FASトン3万500－3万1000円前後に移行した。関東では輸出船積みも少なく、先安観がぬぐえず、警戒感が強い。「一時的に上がる事はあっても、長期的に見れば上がる要素を探す方が難しいのでは」（道内ディーラー）と話す。一足先にストックしていた在庫を10月中に放出していたところも散見。一方、道内消費については、昨年より需要量が落ち込む見方が強い。ただ11月に入り異形棒鋼の荷動きは上向き傾向。

## 福岡

### 異形棒鋼

### 強基調の展開

異形棒鋼は強基調で推移。相場は7万3000円（ベースサイズ、直送）どころ。

需要家の調達は一巡し、足元は小口当用買いが中心。電極をはじめとした副資材価格や輸送費などの値上がりに加えて原料鉄スクラップは続落するが、一部メーカーで購入見合いに対して入荷が少ないなどコストが上昇。

先行きはRC造着工床面積など各種指標が対前年を下回る月が続くが、大口需要家の調達が本格化するのは早ければ今月中の見通し。

コスト増を受けて、「下限7万3000円を固めたい」（メーカー筋）として強気の姿勢を維持。スクラップの価格動向次第だが、年内は強基調での推移となりそう。

## 名古屋

### 異形棒鋼

### 地区内は小幅上伸

異形棒鋼は強含み。市中実勢はベース（直送）＝7万1000円（トン当たり）どころ。

足元の需要は、マンションやオフィスビルなどRC造建築物の着工が堅調。土木関連も需要期に入り、上向き感がうかがえる。

需要の堅調推移により、メーカーのロールもタイト化する状況下、トピー工業豊橋製造所の設備損傷に伴う供給量の減少により、市中は混乱。細物は急ぎ他メーカーに切り替えたが、納期はある程度必要。太物については確保が厳しい（問屋筋）とされ、市中在庫も「一気に減少してきた」（同）とタイト感が強まっているもよう。

このため市況は小幅に上伸。今後の続伸も見込まれる状況だ。

## 広島

### 普通線材製品

### 同値圏で推移

普通線材製品は横ばいで推移している。市中相場はベースサイズ、トン当たりで丸釘が15万5000円、亜鉛引鉄線は20万円どころ。

メーカーでは母材価格の上昇に対応して製品価格の引き上げを行っている。ただ副資材価格や人件費、物流コストなども軒並み上昇しており、採算確保のためにもさらなる値上げを実施したい考え。

一方流通筋では「これまでのメーカー値上げ分はほぼ転嫁できた。需要も建築関連の好調で9月以降回復している」としている。ただ、ここにきてタイト感が薄れているのと今後は不需要期に入っていくため、当面は現行価格の維持に努める意向。目先横ばい展開となるか。

# 鉄鋼市中相場

2018年11月16日調べ、問屋置き場仲値ベース（◉印は上げ▼は下げ、単位：円／トン、Nはノミナル）＊いずれも本体価格のみ

## 棒鋼

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇異形棒鋼 | | | | | | | |
| SD295(在庫) | | | | | | | |
| 10 | 90,000 | 84,000 | 85,000 | 86,000 | 83,000 | 87,000 | 88,000 |
| 13 | 88,000 | 82,000 | 83,000 | 84,000 | 80,000 | 85,000 | 86,000 |
| 16―25 | 86,000 | 80,000 | 81,000 | 82,000 | 78,000 | 83,000 | 84,000 |
| SD295(直送) | | | | | | | |
| 10 | 76,000 | 73,000 | 75,000 | 76,000 | 78,000 | 77,000 | 82,000 |
| 13 | 74,000 | 71,000 | 73,000 | 74,000 | 75,000 | 75,000 | 80,000 |
| 16―25 | 72,000 | 69,000 | 71,000 | 72,000 | 73,000 | 73,000 | 78,000 |
| 32 | 73,000 | 70,000 | 72,000 | 73,000 | 74,000 | 74,000 | 80,000 |
| SD345(直送) | | | | | | | |
| 16―25 | 74,000 | 71,000 | 73,000 | 75,000 | 76,000 | 76,000 | 80,000 |
| 32 | 75,000 | 72,000 | 74,000 | 76,000 | 77,000 | 77,000 | 82,000 |
| ◇丸鋼（SR235、プレーン） | | | | | | | |
| 9 | 99,000 | 104,000 | 100,000 | 107,000 | — | 108,000 | 117,000 |
| 13 | 91,000 | 91,000 | 92,000 | 95,000 | 92,000 | 95,000 | 107,000 |
| 16―25 | 89,000 | 89,000 | 90,000 | 93,000 | 90,000 | 93,000 | 105,000 |
| ◇構造用棒鋼 | | | | | | | |
| 13 | 117,000 | 111,000 | 117,000 | 119,000 | 124,000 | 120,000 | 124,000 |
| 16―25 | 111,000 | 109,000 | 115,000 | 117,000 | 122,000 | 114,000 | 122,000 |
| 28 | 113,000 | 110,000 | 117,000 | 118,000 | 124,000 | 116,000 | 124,000 |
| ◇平鋼 | | | | | | | |
| 6×32 | 99,000 | 94,000 | 93,000 | 94,000 | 94,000 | 98,000 | 105,000 |
| 6×50、9×100 | 97,000 | 92,000 | 91,000 | 91,000 | 92,000 | 96,000 | 105,000 |
| 16×50 | 100,000 | 95,000 | 93,000 | 94,000 | 95,000 | 99,000 | 108,000 |
| 9×200 | 99,000 | 99,000 | 97,000 | 98,000 | 98,000 | 98,000 | 110,000 |
| ◇角鋼 | | | | | | | |
| 16 | 123,000 | 115,000 | 116,000 | 116,000 | 118,000 | 121,000 | 136,000 |
| 25 | 122,000 | 113,000 | 114,000 | 114,000 | 118,000 | 119,000 | 138,000 |
| 50 | 123,000 | 116,000 | 117,000 | 119,000 | 121,000 | 121,000 | 140,000 |

## パイプ

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇黒ガス管（高炉品、ねじ無し、キロ） | | | | | | | |
| 15A（1/2㌅） | 153 | 150 | 150 | 150 | 160 | 153 | 150 |
| 50A（2㌅） | 143 | 140 | 140 | 140 | 150 | 143 | 140 |
| 150A（6㌅） | 148 | 145 | 145 | 145 | 155 | 148 | 145 |
| ◇黒ガス管(非高炉品、キロ) | | | | | | | |
| 15A（1/2㌅） | 125 | 135 | 130 | 135 | 140 | 140 | 140 |
| 50A（2㌅） | 120 | 125 | 125 | 125 | 130 | 130 | 130 |
| 150A（6㌅） | 125 | 130 | 130 | 130 | 135 | 135 | 135 |
| ◇白ガス管（高炉品、ねじ付き、ピース建て、キロ） | | | | | | | |
| 15A（1/2㌅） | 1,728 | 1,425 | 1,440 | 1,547 | 1,420 | 1,728 | 1,728 |
| 50A（2㌅） | 6,174 | 5,085 | 5,144 | 5,523 | 5,080 | 6,174 | 6,174 |
| （ねじなし）(150Aは耐溝食電縫管) | | | | | | | |
| 100A（4㌅） | 12,910 | 10,635 | 10,760 | 11,547 | 10,640 | 12,910 | 12,910 |
| 150A(6㌅) | 30,771 | 25,335 | 25,641 | 27,524 | 25,360 | 30,771 | 30,771 |
| ◇一般構造用鋼管（STK400、キロ） | | | | | | | |
| 21.7×1.9㍉ | 125 | 125 | 130 | 130 | 135 | 130 | 130 |
| 48.6×2.3㍉ | 120 | 120 | 125 | 125 | 130 | 125 | 125 |
| 216.3×5.8㍉ | 125 | 125 | — | 130 | 135 | 141 | 141 |
| ◇角形鋼管 | | | | | | | |
| 2.3×100×100（黒皮） | 99,000 | 101,000 | 106,000 | 105,000 | 110,000 | 103,000 | 123,000 |
| 2.3×100×100（カラー） | 108,000 | 111,000 | 114,000 | 115,000 | 118,000 | 112,000 | 132,000 |

## 形鋼

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇H形鋼 | | | | | | | |
| (広幅) | | | | | | | |
| 6/8×100×100 | 90,000 | 89,000 | 88,000 | 90,000 | 90,000 | 91,000 | 97,000 |
| 8/12×200×200 | 88,000 | 87,000 | 86,000 | 88,000 | 88,000 | 89,000 | 95,000 |
| 12/19×350×350 | 90,000 | 89,000 | 88,000 | 90,000 | 90,000 | 91,000 | 97,000 |
| (中幅) | | | | | | | |
| 6/9×148×100 | 87,000 | 87,000 | 86,000 | 88,000 | 88,000 | 89,000 | 95,000 |
| 9/14×340×250 | 89,000 | 89,000 | 88,000 | 90,000 | 90,000 | 91,000 | 97,000 |
| 10/16×390×300 | 89,000 | 89,000 | 88,000 | 90,000 | 90,000 | 91,000 | 97,000 |
| 12/20×588×300 | 92,000 | 92,000 | 91,000 | 93,000 | 93,000 | 94,000 | 100,000 |
| (細幅) | | | | | | | |
| 5/7×100×50 | 103,000 | 107,000 | 106,000 | 111,000 | 108,000 | 108,000 | 112,000 |
| 6/8×125×60 | 101,000 | 104,000 | 104,000 | 108,000 | 106,000 | 105,000 | 110,000 |
| 5/7×150×75 | 89,000 | 89,000 | 88,000 | 90,000 | 90,000 | 91,000 | 99,000 |
| 5.5/8×200×100 | 87,000 | 87,000 | 86,000 | 88,000 | 88,000 | 89,000 | 97,000 |
| 8/13×400×200 | 87,000 | 87,000 | 86,000 | 88,000 | 88,000 | 89,000 | 97,000 |
| 11/17×600×200 | 92,000 | 92,000 | 91,000 | 93,000 | 93,000 | 94,000 | 102,000 |
| ◇等辺山形鋼 | | | | | | | |
| 3×25 | 98,000 | 97,000 | 95,000 | 98,000 | 98,000 | 99,000 | 105,000 |
| 3×30 | 95,000 | 95,000 | 93,000 | 96,000 | 96,000 | 96,000 | 103,000 |
| 3×40 | 92,000 | 92,000 | 90,000 | 93,000 | 93,000 | 93,000 | 100,000 |
| 5×40 | 89,000 | 90,000 | 88,000 | 91,000 | 90,000 | 90,000 | 98,000 |
| 4×50 | 87,000 | 88,000 | 86,000 | 89,000 | 89,000 | 88,000 | 96,000 |
| 6×50 | 85,000 | 87,000 | 85,000 | 88,000 | 88,000 | 86,000 | 95,000 |
| 10×90 | 90,000 | 92,000 | 91,000 | 93,000 | 92,000 | 91,000 | 99,000 |
| 9×130 | 95,000 | 97,000 | 97,000 | 100,000 | 101,000 | 96,000 | 105,000 |
| ◇不等辺山形鋼 | | | | | | | |
| 7×75×100,10×75×125 | 111,000 | 112,000 | 110,000 | 107,000 | 112,000 | 114,000 | 118,000 |
| 12×90×150 | 111,000 | 112,000 | 110,000 | 107,000 | 112,000 | 114,000 | 118,000 |
| ◇溝形鋼 | | | | | | | |
| 5×50×100 | 86,000 | 88,000 | 85,000 | 90,000 | 89,000 | 86,000 | 96,000 |
| 6.5×75×150 | 85,000 | 87,000 | 84,000 | 88,000 | 88,000 | 85,000 | 95,000 |
| 8×90×200 | 86,000 | 87,000 | 84,000 | 89,000 | 88,000 | 86,000 | 97,000 |
| 9×90×250 | 87,000 | 88,000 | 86,000 | 91,000 | 90,000 | 87,000 | 97,000 |
| 9×90×300 | 88,000 | 90,000 | 88,000 | 93,000 | 94,000 | 88,000 | 99,000 |
| 13×100×380 | 90,000 | 92,000 | 90,000 | 95,000 | 99,000 | 92,000 | 100,000 |
| ◇I形鋼 | | | | | | | |
| 5.5×75×125 | 130,000 | 132,000 | 122,000 | 129,000 | 130,000 | 131,000 | 135,000 |
| 7×100×200 | 111,000 | 105,000 | 94,000 | 102,000 | 105,000 | 112,000 | 117,000 |

## コラム

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇大径角形鋼管（切断、開先加工込み） | | | | | | | |
| BCR | | | | | | | |
| 9×200×200 | 105,000 | 107,000 | 107,000 | 105,000 | 105,000 | 105,000 | 118,000 |
| 12×350×350 | 105,000 | 107,000 | 107,000 | 105,000 | 105,000 | 105,000 | 121,000 |
| 16×400×400 | 113,000 | 115,000 | 115,000 | 113,000 | 113,000 | 113,000 | 129,000 |
| STKR | | | | | | | |
| 9×200×200 | 117,000 | 112,000 | 112,000 | 108,000 | 106,000 | 112,000 | 115,000 |
| 12×350×350 | 117,000 | 112,000 | 112,000 | 108,000 | 106,000 | 115,000 | 118,000 |
| 16×400×400 | 120,000 | 115,000 | 120,000 | 111,000 | 109,000 | 122,000 | 126,000 |

## 厚板

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇定尺 | | | | | | | |
| 16（5×10） | 86,000 | 88,000 | ◉86,000 | 89,000 | 90,000 | 90,000 | 103,000 |
| 19（5×10） | 86,000 | 88,000 | ◉86,000 | 89,000 | 90,000 | 90,000 | 103,000 |
| 22（5×10） | 86,000 | 88,000 | ◉86,000 | 89,000 | 90,000 | 90,000 | 103,000 |
| 25（5×10） | 86,000 | 88,000 | ◉86,000 | 89,000 | 90,000 | 90,000 | 103,000 |
| ◇切板母材 | | | | | | | |
| 国内品（耳付） | 83,000 | 81,000 | ◉81,000 | — | — | — | — |
| 輸入品(POSCO級) | 77,000 | 75,000 | ◉75,000 | — | — | — | — |

## 薄板

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇熱延鋼板 | | | | | | | |
| 1.6（4×8） | 77,000 | 79,000 | ◉79,000 | 80,000 | 82,000 | 79,000 | 91,000 |
| 2.3（4×8） | 74,000 | 75,000 | ◉76,000 | 77,000 | 79,000 | 76,000 | 90,000 |
| 3.2（4×8） | 73,000 | 75,000 | ◉75,000 | 77,000 | 77,000 | 75,000 | 88,000 |
| 4.5（4×8） | 73,000 | 75,000 | ◉75,000 | 77,000 | 79,000 | 76,000 | 90,000 |
| 3.2（5×10） | 75,000 | — | — | — | — | — | — |
| 4.5（5×10） | 75,000 | — | — | — | — | — | — |
| (コイルカット品) | | | | | | | |
| 6(4×8) | 80,000 | 81,000 | ◉81,000 | 83,000 | 83,000 | 80,000 | 93,000 |
| 6(5×10) | 81,000 | 82,000 | ◉82,000 | 84,000 | 85,000 | 84,000 | 94,000 |
| 9(4×8) | 83,000 | 84,000 | ◉84,000 | 86,000 | 84,000 | 84,000 | 94,000 |
| 9(5×10) | 84,000 | 85,000 | ◉85,000 | 87,000 | 86,000 | 87,000 | 95,000 |
| 12(4×8) | 83,000 | 84,000 | ◉84,000 | 86,000 | 86,000 | 86,000 | 96,000 |
| 12(5×10) | 84,000 | 85,000 | ◉85,000 | 87,000 | 87,000 | 87,000 | 97,000 |
| ◇酸洗鋼板（3×6）(4×8) | | | | | | | |
| 1.6 | 80,000 | 82,000 | ◉82,000 | 84,000 | 82,000 | 77,000 | — |
| 2.3 | 80,000 | 82,000 | ◉82,000 | 84,000 | 82,000 | 77,000 | — |
| ◇冷延鋼板（3×6）(4×8) | | | | | | | |
| 0.6 | 90,000 | 89,000 | ◉89,000 | 92,000 | 91,000 | 92,000 | 104,000 |
| 0.8 | 88,000 | 87,000 | ◉87,000 | 90,000 | 89,000 | 90,000 | 103,000 |
| 1.0 | 86,000 | 85,000 | ◉85,000 | 88,000 | 87,000 | 88,000 | 102,000 |
| 1.2 | 86,000 | 85,000 | ◉85,000 | 88,000 | 87,000 | 88,000 | 102,000 |
| 1.6 | 86,000 | 85,000 | ◉85,000 | 88,000 | 87,000 | 88,000 | 102,000 |
| 2.3 | 87,000 | 86,000 | ◉86,000 | 89,000 | 89,000 | 89,000 | 103,000 |
| 3.2 | 92,000 | 91,000 | ◉89,000 | 94,000 | 94,000 | 94,000 | 106,000 |
| ◇表面処理鋼板（3×6）(4×8) | | | | | | | |
| 電気(熱延)1.6 | 94,000 | 94,000 | ◉94,000 | 94,000 | 95,000 | 95,000 | 98,000 |
| 2.3 | 94,000 | 94,000 | ◉94,000 | 94,000 | 95,000 | 95,000 | 98,000 |
| 電気(冷延)0.8 | 107,000 | 107,000 | ◉107,000 | — | — | — | — |
| 1.0 | 104,000 | 104,000 | ◉102,000 | 104,000 | 105,000 | 105,000 | 108,000 |
| 溶融(冷延)1.0 | 104,000 | 105,000 | ◉104,000 | — | — | — | — |
| 溶融(熱延)1.6 | 94,000 | — | — | — | — | 95,000 | 100,000 |
| ◇縞鋼板（床用鋼板） | | | | | | | |
| 3.2（3×6） | 94,000 | 92,000 | ◉92,000 | 92,000 | 90,000 | 92,000 | 105,000 |
| 3.2（4×8） | 94,000 | 92,000 | ◉92,000 | 92,000 | 90,000 | 92,000 | 105,000 |
| 4.5（4×8） | 93,000 | 91,000 | ◉91,000 | 91,000 | 89,000 | 91,000 | 104,000 |
| 6（4×8） | 93,000 | 91,000 | ◉91,000 | 91,000 | 89,000 | 91,000 | 104,000 |

## カラー鋼板

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇カラーガルバリウム鋼板（大コイル・トン） | | | | | | | |
| 0.35㍉×914㍉ | 225,000 | 227,000 | 240,000 | 230,000 | 245,000 | 241,000 | 255,000 |
| 0.80㍉×914㍉ | 184,000 | 184,000 | 190,000 | 180,000 | 195,000 | 191,000 | 205,000 |
| ◇カラーガルバリウム鋼板（小コイル・トン） | | | | | | | |
| 0.27㍉×914㍉ | 258,000 | 257,000 | — | 270,000 | 293,000 | 272,000 | 286,000 |
| 0.35㍉×914㍉ | 250,000 | 249,000 | — | 250,000 | 275,000 | 261,000 | 275,000 |
| ◇カラー波板（1枚、2.5×6） | | | | | | | |
| 0.19㍉ | 780 | 770 | 750 | 720 | 720 | 760 | 750 |
| 0.25㍉ | 940 | 910 | 900 | 900 | 900 | 910 | 900 |
| ◇亜鉛鉄板平板（トン） | | | | | | | |
| 0.27㍉ | 175,000 | 176,000 | 177,000 | 176,000 | 195,000 | 180,000 | 184,000 |
| 0.35㍉ | 170,000 | 171,000 | 173,000 | 171,000 | 190,000 | 176,000 | 180,000 |
| 1.00㍉ | 155,000 | 157,000 | 153,000 | 161,000 | 180,000 | 166,000 | 170,000 |

## 軽量形鋼

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇軽量H形鋼 | | | | | | | |
| 3.2/4.5×150×75 | 140,000 | 147,000 | 153,000 | 142,000 | 146,000 | 146,000 | 153,000 |
| 3.2/4.5×175×90 | 138,000 | 145,000 | 151,000 | 140,000 | 144,000 | 144,000 | 151,000 |
| 3.2/4.5×200×100 | 135,000 | 142,000 | 148,000 | 137,000 | 141,000 | 141,000 | 148,000 |
| ◇軽量溝形鋼 | | | | | | | |
| 2.3×100×50 | 112,000 | 120,000 | 120,000 | 122,000 | 133,000 | 116,000 | — |
| 3.2×200×50 | 112,000 | 120,000 | 120,000 | 122,000 | 133,000 | 116,000 | — |
| ◇軽量C形鋼（カラー） | | | | | | | |
| 1.6×60×30×10 | 101,000 | 113,000 | 111,000 | 101,000 | 107,000 | 100,000 | 126,000 |
| 1.6×100×50×20 | 99,000 | 111,000 | 109,000 | 99,000 | 105,000 | 98,000 | 124,000 |
| 2.3×100×50×20 | 95,000 | 107,000 | 105,000 | 95,000 | 101,000 | 94,000 | 120,000 |
| 3.2×200×75×20 | 99,000 | 127,000 | 124,000 | 115,000 | 121,000 | 98,000 | 134,000 |
| ◇デッキ・プレート(カラー) | | | | | | | |
| 1.6×614×50V型 | 174,000 | 150,000 | 147,000 | 136,000 | 135,000 | 128,000 | 150,000 |
| 1.2×614×50V型 | 178,000 | 155,000 | 151,000 | 141,000 | 139,000 | 132,000 | 155,000 |
| ◇合成スラブデッキ | | | | | | | |
| 1.2×600×50（カラー） | 190,000 | 155,000 | 166,000 | 150,000 | 150,000 | 148,000 | 166,000 |
| 1.2×600×50（めっき） | 200,000 | 170,000 | 178,000 | 170,000 | 170,000 | 163,000 | 178,000 |

## 線材製品

（近郊持ち込み渡し）

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 | 広島 | 福岡 | 仙台 | 札幌 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇丸釘（トン） | | | | | | | |
| 100㍉（4㌅） | 152,000 | 159,000 | 155,000 | 155,000 | 157,000 | 152,000 | 160,000 |
| ◇亜鉛引鉄線（トン） | | | | | | | |
| 4.0㍉（8番） | 190,000 | 206,000 | 190,000 | 200,000 | 192,000 | 201,000 | 206,000 |
| 2.0㍉（14番） | 210,000 | 225,000 | 210,000 | 220,000 | 212,000 | 214,000 | 225,000 |
| ◇有刺鉄線（1ケース） | | | | | | | |
| 2.0㍉(14番)×100M | 2,000 | 2,010 | 2,000 | 2,130 | 2,150 | 2,500 | 2,500 |
| ◇鉄線4.0㍉（8番）(トン) | | | | | | | |
| 規格線 | 142,000 | 142,000 | 135,000 | 140,000 | 142,000 | 138,000 | 152,000 |
| 一般用線 | 134,000 | 135,000 | 130,000 | 135,000 | 137,000 | 131,000 | 134,000 |
| ◇ナマシ鉄線（トン） | | | | | | | |
| 4.0㍉（8番） | 155,000 | 156,000 | 145,000 | 150,000 | 152,000 | 152,000 | 160,000 |
| ◇番線（1ケース） | | | | | | | |
| 3.2㍉(10番)×700 | 2,550 | 2,710 | 2,600 | 2,700 | 2,700 | 2,700 | 2,700 |
| ◇結束線（U）(トン) | | | | | | | |
| 0.8㍉(21番)×350 | 200,000 | 205,000 | 205,000 | 205,000 | 205,000 | 200,000 | 215,000 |
| ◇カラー鉄線（ビニール被覆）(トン) | | | | | | | |
| 4.0㍉（8番） | 300,000 | 250,000 | 250,000 | 250,000 | 300,000 | 253,000 | 270,000 |
| ◇磨棒鋼（トン） | | | | | | | |
| 16㍉ | 180,000 | 180,000 | 173,000 | 175,000 | 175,000 | 173,000 | 195,000 |
| 50㍉ | 185,000 | 185,000 | 178,000 | 180,000 | 180,000 | 177,000 | 200,000 |

## 特殊鋼

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 |
|---|---|---|---|
| ◇機械構造用炭素鋼（SC、丸鋼、キロ） | | | |
| S25C―S55C | 120 | 120 | 119 |
| ◇クロム・モリブデン鋼（SCM、丸鋼、キロ） | | | |
| SCM420・435・440 | 140 | 140 | 139 |
| ◇ニッケル・クロム鋼（丸鋼、キロ） | | | |
| SNC631 | 347 | 347 | — |
| SNC415 | 317 | 317 | — |
| ◇ニッケル・クロム・モリブデン鋼（丸鋼、キロ） | | | |
| SNCM439 | 307 | 307 | — |
| SNCM220 | 247 | 247 | — |
| SNCM630 | 497 | 497 | — |
| ◇工具鋼（平鋼、圧延材、キロ） | | | |
| 炭素工具鋼 | | | |
| SKS93 | 380 | 380 | 370 |
| 合金工具鋼 | | | |
| SKS3 | 550 | 550 | 540 |
| ダイス鋼 | | | |
| SKD11 | 700 | 700 | 690 |
| SKD61 | 650 | 650 | — |
| 高速度鋼（丸鋼） | | | |
| SKH57 | 6,100 | 5,700 | — |
| SKH55 | 4,600 | 4,400 | — |
| SKH51 | 2,500 | 2,400 | — |
| ◇軸受鋼（丸鋼、キロ） | | | |
| SUJ2 | 200 | 200 | — |

## 合金鉄

（キログラム当たり円）

大口ユーザー向け、国内相場

| | 高値 | 安値 |
|---|---|---|
| ◇フェロマンガン高炭素1号 | 222 | 216 |
| ◇フェロシリコン2号 | 189 | 180 |
| ◇シリコマンガン1号 | 233 | 221 |
| ◇フェロクロム高炭素6号（純分52%） | 198 | 183 |
| ◇フェロモリブデン（純分キログラム当たり） | 3,500 | 3,200 |
| ◇フェロバナジウム（純分キログラム当たり） | 15,260 | 14,590 |
| ◇メタリックシリコン（中国産） | 261 | 249 |

## 溶接材料

| | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| ◇溶接材料（キロ、市場価格）(1.2㍉・スプール) | | |
| 軟鋼ソリッドワイヤ | 310 | 310 |

## ステンレス

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 |
|---|---|---|---|
| ◇冷延ステンレス鋼板（薄板、キロ） | | | |
| SUS430（18Cr） | | | |
| 0.3 | 365 | 365 | 390 |
| 0.5 | 315 | 315 | 340 |
| 0.8 | 285 | 285 | 310 |
| 2.0 | 260 | 265 | 290 |
| SUS304（18Cr―8Ni） | | | |
| 0.3 | 445 | 445 | 455 |
| 0.5 | 395 | 395 | 405 |
| 0.8 | 365 | 365 | 375 |
| 2.0 | 350 | 350 | 360 |
| ◇熱延ステンレス鋼板（厚中板、キロ） | | | |
| SUS304（18Cr―8Ni） | | | |
| 3―6(ホットカットシート) | 340 | 340 | 350 |
| 7―14（4段品） | 500 | 500 | 510 |
| SUS316（18Cr―12Ni） | | | |
| 3―6 | 525 | 525 | 540 |
| 7―14 | 685 | 685 | 700 |
| ◇ステンレス棒鋼（丸鋼、キロ） | | | |
| SUS403（13Cr） | 420 | 420 | 430 |
| SUS304(18Cr―8Ni) | 510 | 530 | 510 |
| SUS316(18Cr―12Ni) | 710 | 730 | 710 |

## ボルト

| | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| ◇カットボルト（1本）(ユニクロ) | | |
| W1/2×25㍉ | 12.60 | 12.60 |
| ◇中ボルト（1本）(クロメート、ユニクロ) | | |
| M16×50 | 14.90 | 14.90 |
| M20×60 | 28.70 | 28.70 |
| ◇高力ボルト（トルシア）(1セット) | | |
| S10T20×60 | 102.76 | 96.34 |
| ◇冷間ホーマーナット（1個）(ユニクロ) | | |
| M12 | 3.50 | 3.50 |
| M16 | 8.80 | 8.80 |

## 鋼線

| | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| ◇鋼線（60C）(トン) | | |
| 4.0㍉（8番） | 190,000 | 190,000 |
| ◇ピアノ線 | | |
| A種1.0㍉ | 725,000 | 725,000 |
| A種2.0㍉ | 470,000 | 450,000 |
| ◇ワイヤロープJIS6×24（メッキなし、200㍍1巻） | | |
| 9㍉ | 38,500 | 38,000 |
| 10㍉ | 42,000 | 41,000 |
| 12㍉ | 49,500 | 44,000 |

## 金網

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 |
|---|---|---|---|
| ◇金網(910×30㍍1巻) | | | |
| 平織0.8×6㍉ | 11,000 | 10,500 | 11,000 |
| 亀甲0.7×16㍉ | 4,000 | 4,000 | 4,400 |
| 亀甲0.8×26㍉ | 3,400 | 3,400 | 3,800 |
| ◇ひし形金網（亜鉛引き、1平方㍍） | | | |
| 3.2×56㍉ | 700 | 600 | 650 |
| ◇溶接金網（1平方㍍） | | | |
| 6×150㍉ | 500 | 500 | 480 |
| 5×150㍉ | 350 | 350 | 320 |
| 3.2×100㍉ | 300 | 300 | 300 |
| ◇メタルラス（610×1.829㍉1枚） | | | |
| 270番 | 110 | 110 | 90 |
| 300番（JIS0号） | 150 | 120 | 100 |

## 特殊釘

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 |
|---|---|---|---|
| ◇セメントコート釘（キロ） | | | |
| 12×65 | 220 | 240 | 230 |
| ◇スクリュー釘（キロ） | | | |
| 10×65 | 250 | 270 | 270 |
| ◇ボード釘（キロ） | | | |
| 16×25 | 390 | 350 | 340 |
| ◇傘釘（キロ） | | | |
| 13×38 | 400 | 370 | 420 |
| ◇カラー傘釘（キロ） | | | |
| 13×38 | 390 | 380 | 490 |
| ◇コンクリート釘（500㌘） | | | |
| 12×25 | 195 | 200 | 210 |
| 12×38 | 185 | 200 | 200 |
| 8×65 | 135 | 150 | 150 |
| ◇カラー釘（キロ） | | | |
| 15×25（平頭） | 390 | 390 | 430 |
| 17×25（ケーシング） | 450 | 420 | 450 |
| ◇コーススレッド（700本入、1箱） | | | |
| 3.8×25 | 400 | 400 | 420 |
| ◇トタン釘（キロ） | | | |
| 13×38 | 260 | 250 | 260 |
| ◇ステンレス釘（スクリュー） | | | |
| 16×25 | 960 | 1,000 | 1,050 |

# 国際相場動向

11月16日入電（現地15日）

## 銅反発、アルミ除き堅調

**LME** ■銅＝直物はロンドン金属取引所（LME）の公式値ベースで82.00ドル高の6187.50ドル、3カ月物は87.25ドル高の6172.50ドル。カーブ取引終値は95.00ドル高の6185.00ドルだった。

非鉄相場はアルミを除いて堅調。銅は反発した。米中貿易協議のさらなる進展に期待感が広がったため。ただ、英アッセンド・マーケッツのマイク・ファンダルケン氏は「中国経済の成長にはまだまだ不透明感があると思う」と話した。

■アルミ＝直物は14.00ドル安の1916.50ドル、3カ月物は3.75ドル安の1940.25ドル。カーブ取引終値は14.00ドル安の1929.00ドル。

■ニッケル＝直物は115.00ドル高の1万1337.50ドル、3カ月物は167.50ドル高の1万1445.00ドル。カーブ取引終値は55.00ドル安の1万1260.00ドル。

■鉛＝直物は24.00ドル高の1942.00ドル、3カ月物は16.75ドル高の1964.25ドル。カーブ取引終値は24.00ドル安の1929.00ドル。

■亜鉛＝直物は113.00ドル高の2654.50ドル、3カ月物は104.25ドル高の2583.75ドル。カーブ取引終値は75.00ドル高の2577.00ドル。

■錫＝直物が107.50ドル高の1万9450.00ドル、3カ月物は100.00ドル高の1万9400.00ドル。カーブ取引終値は85.00ドル高の1万9390.00ドル。（ロンドン時事）

**COMEX** ■銅＝3営業日続伸。10月の中国新築住宅価格の伸びが堅調だったことや、米中貿易協議への期待感に支えられた。

12月限の清算値は3.65セント高の274.65セント。（DJ時事）

## 貴金属概況

### NY金続伸

■NY金＝15日のニューヨーク商品取引所（COMEX）の金塊先物相場は、英国の欧州連合（EU）離脱をめぐる先行き不透明感を背景に安全資産としての買いが入り、続伸した。中心限月12月物の清算値は前日比4.90ドル（0.40%）高の1オンス＝1215.00ドル。

英政府は前日、EU離脱協定案を臨時閣議で承認。しかし、メイ首相がまとめた合意内容について反発も強く、この日はラーブEU離脱担当相ら複数の閣僚が相次ぎ辞任を表明するなど、この先の議会承認は難航するとの見方が強まっている。こうした中、この日の外国為替市場では英通貨ポンドがドルに対して急落。金塊相場はドル上昇に伴う割高感に圧迫されたものの、欧米の株安などに支えられてプラス圏を維持した。

このほか、朝方には小売売上高など一連の米経済指標が発表されたが、全体的に強弱マチマチの内容となったため、相場の反応は限定的だった。

金塊現物相場は午後1時35分現在、5.020ドル高の1214.940ドル。（ニューヨーク時事）

■ロンドン金＝15日のロンドン自由金市場は反発し、金塊相場は1オンス＝1213.325ドルと、前日終値比11.525ドル高で引けた。欧州連合（EU）からの離脱をめぐる英国の政局混迷を受け、投資家のリスク回避姿勢から安全資産の金塊が買われた。ただ、外国為替市場のドル高がやや上値を抑えた。

英アッセンド・マーケッツのマイク・ファンダルケン氏は「たしかに前日安値の1200ドル付近を上回る水準にあるが、『質への逃避』の動きが今後も続くとは言い切れない」との見方を示した。

金塊は1213.71ドルで寄り付き、午前は1210.60ドルで値決めされた。（ロンドン時事）

■NY銀＝先物は続伸。12月限の清算値は18.3セント高の1426.3セント。

現物は日本時間午前3時35分時点で、1.3%高の1431セント。（ロイター時事）

### 白金6日ぶり反発

■NY白金＝白金1月限は6営業日ぶりに反発し、清算値は前日比11.50ドル高の1オンス＝845.30ドルとなった。

一方、パラジウム12月限は3日続伸。清算値は同27.20ドル高の1オンス＝1137.40ドルとなった。（ニューヨーク時事）


**非鉄相場モーニングコールサービス**

**非鉄相場データを入電当日、朝7時台からEメール・FAX配信!**

**（海外コース）**
LME・NYC・貴金属・レアメタル・上海など150以上のデータを網羅

**（国内コース）**
海外コース＋国内の銅・鉛・亜鉛建値、国内市中相場（主要58品種）も配信可能

▶Eメール配信の場合はエクセル・ワード両ファイルでお渡しするのでデータ管理、情報整理が便利。

お試し期間1週間を設けていますので、お気軽にお申し込み下さい。

**料金・データに関するお問い合わせ、お申し込みはこちらまで**
→ http://www.japanmetal.com/soba-deli
産業新聞社 東京本社 メディア事業部
TEL:03(5566)8776
E-mail:sangyo@sangyo.co.jp


# 海外非鉄News

## 1—9月 亜鉛・鉛の不足幅縮小 見掛け消費量伸び悩む

国際鉛亜鉛研究会は14日、1—9月累計の世界亜鉛地金見掛け需給を速報値で30万5000トンの供給不足、鉛地金を同11万トンの供給不足と発表した。前年同期は亜鉛が39万8000トンの供給不足、鉛が16万6000トンの供給不足だった。亜鉛、鉛ともに見掛け消費量が伸び悩んだ。

亜鉛地金の見掛け消費は前年同期比0・3%減の1009万5000トン、生産は0・6%増の979万トン。鉛地金の見掛け消費は0・6%減の872万トン、生産は0・1%増の861万トン。中国の通関統計が4月以降、詳細公表されていないため、一部推定値を含む。

亜鉛は上流の鉱山生産が1・2%増の941万5000トン（亜鉛量）に増加。地金生産も中国、インドの前年比減に打ち消されつつも微増となった。地金の見掛け消費は中国などで減じた一方、欧州などで増えた。

鉛の鉱山生産は0・9%減の338万トン（鉛量）。地金生産は豪州やインド、米国で増え、カナダや中国、欧州の一部で減った。地金の見掛け消費は日本、韓国、メキシコ、米国などで減り、欧州は微増だった。

## パラジウム上場来高値 需給ひっ迫に警戒感

ニューヨーク市場のパラジウム先物相場が堅調に推移している。中心限月12月限は15日、需給逼迫（ひっぱく）観測を背景にした投機筋などの買いが優勢になり、一時1161・50ドルまで上昇し、10月に付けた上場来高値を更新した。現在は1138ドル近辺（15日の清算値は1137・40ドル）で推移している。

パラジウムは、ガソリン車の排ガス浄化触媒向けとして幅広く利用されている。ガソリン車の需要は中国などで拡大すると見込まれる一方、パラジウムの供給は伸び悩んでおり、市場では需給の引き締まりに対する警戒感が強い。商品アナリストは「相場は投機筋の動きで乱高下しやすい。ただ、供給が需要に追い付いていないことを踏まえれば、さらに上昇する余地がある」とみている。

英貴金属調査会社トムソン・ロイターGFMSによれば、2018年のパラジウム市場は35・4トンの供給不足（在庫変動も考慮）となり、不足幅は17年（28・2トン）を上回ると予想されている。（時事）

## 金ETF持ち分 7—9月期維持 米ポールソン

【ニューヨーク・ロイター時事】資産家ジョン・ポールソン氏率いる米ヘッジファンド運用大手ポールソン・アンド・カンパニーは、2018年7—9月期も金上場投資信託（ETF）の持ち分を維持した。同業のジャナ・パートナーズ、キャクストンは投資を避けていた。

米証券取引委員会（SEC）に提出された文書によると、ポールソンは7—9月期、金ETF、SPTRゴールド・トラストへの出資（430万株）を維持。価値は前四半期の5億1257万ドルから4億8713万ドルに目減りした。

一方、ポールソンは同四半期、南アフリカ産金大手アングログールド・アシャンティの持ち分も維持した。

## ドミニカ金開発 活動を一時停止 加ゴールドクエスト

【JOGMECニュースフラッシュ】10月30日付地元紙の報道によると、加ゴールドクエスト・マイニング社は、同社が保有するドミニカ共和国のロメロ金プロジェクトの開発許可承認に遅れが生じていることから、従業員を削減し、地元コミュニティーにおける活動を一時中止する。同社は、許可取得予定から3年以上が経ったものの、政府がはっきりとした承認期限を明示していないため、現在現金保有政策を計画中で、他国への投資機会をうかがっており、株主への利益を最大化したいと考えている。同社代表はカリブ諸国への投資は困難であるとも述べている。（メキシコ・佐藤すみれ）

購読の申し込み 0120-300391 http://www.japanmetal.com/koudoku.html

# 国際非鉄金属相場

## LME相場

2018年11月16日入電（現地11月15日） （単位：ドル）
出来高はロット数、1ロットは銅・鉛・亜鉛・アルミHGが25トン、アルミ合金が20トン、ニッケル6トン、錫5トン、コバルト1トン、モリブデン純分6トン

| | | | 14日 | 15日 |
|---|---|---|---|---|
| ◇銅Aグレード | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 6105.00 | 6187.00 |
| | | 売 | 6106.00 | 6188.00 |
| | 後場 | 買 | 6118.00 | 6212.00 |
| | | 売 | 6120.00 | 6214.00 |
| 先物 | 前場 | 買 | 6085.00 | 6170.00 |
| | | 売 | 6085.50 | 6175.00 |
| | 後場 | 買 | 6100.00 | 6195.00 |
| | | 売 | 6102.00 | 6197.00 |
| セツルメント | | | 6106.00 | 6188.00 |
| 出来高（ロット） | | | 112802 | 122349 |
| 前月セツル平均 | | | 6215.89 | 6215.89 |
| ◇鉛 | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 1917.50 | 1941.00 |
| | | 売 | 1918.50 | 1943.00 |
| | 後場 | 買 | 1919.00 | 1921.50 |
| | | 売 | 1921.00 | 1923.50 |
| 先物 | 前場 | 買 | 1947.00 | 1964.00 |
| | | 売 | 1948.00 | 1964.50 |
| | 後場 | 買 | 1941.00 | 1940.00 |
| | | 売 | 1943.00 | 1942.00 |
| セツルメント | | | 1918.50 | 1943.00 |
| 出来高（ロット） | | | 43859 | 48307 |
| 前月セツル平均 | | | 1985.15 | 1985.15 |
| ◇亜鉛SHG | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 2541.00 | 2654.00 |
| | | 売 | 2542.00 | 2655.00 |
| | 後場 | 買 | 2564.00 | 2637.50 |
| | | 売 | 2566.00 | 2639.50 |
| 先物 | 前場 | 買 | 2479.00 | 2583.50 |
| | | 売 | 2480.00 | 2584.00 |
| | 後場 | 買 | 2500.00 | 2568.00 |
| | | 売 | 2502.00 | 2570.00 |
| セツルメント | | | 2542.00 | 2655.00 |
| 出来高（ロット） | | | 96542 | 105757 |
| 前月セツル平均 | | | 2671.87 | 2671.87 |
| ◇ニッケル | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 11220.00 | 11335.00 |
| | | 売 | 11225.00 | 11340.00 |
| | 後場 | 買 | 11245.00 | 11350.00 |
| | | 売 | 11270.00 | 11375.00 |
| 先物 | 前場 | 買 | 11275.00 | 11440.00 |
| | | 売 | 11280.00 | 11450.00 |
| | 後場 | 買 | 11325.00 | 11425.00 |
| | | 売 | 11350.00 | 11450.00 |
| セツルメント | | | 11225.00 | 11340.00 |
| 出来高（ロット） | | | 64201 | 100171 |
| 前月セツル平均 | | | 12327.17 | 12327.17 |
| ◇コバルト | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 54500.00 | 54500.00 |
| | | 売 | 55000.00 | 55000.00 |
| 先物 | 前場 | 買 | 54500.00 | 54500.00 |
| | | 売 | 55000.00 | 55000.00 |
| セツルメント | | | 55000.00 | 55000.00 |
| 出来高（ロット） | | | 5 | 75 |
| 前月セツル平均 | | | 59109.13 | 59109.13 |

| | | | 14日 | 15日 |
|---|---|---|---|---|
| ◇錫HG | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 19340.00 | 19425.00 |
| | | 売 | 19345.00 | 19475.00 |
| | 後場 | 買 | 19325.00 | 19375.00 |
| | | 売 | 19350.00 | 19425.00 |
| 先物 | 前場 | 買 | 19295.00 | 19375.00 |
| | | 売 | 19305.00 | 19425.00 |
| | 後場 | 買 | 19300.00 | 19350.00 |
| | | 売 | 19325.00 | 19400.00 |
| セツルメント | | | 19345.00 | 19475.00 |
| 出来高（ロット） | | | 7125 | 5324 |
| 前月セツル平均 | | | 19129.13 | 19129.13 |
| ◇アルミHG | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 1930.00 | 1916.00 |
| | | 売 | 1931.00 | 1917.00 |
| | 後場 | 買 | 1923.50 | 1920.50 |
| | | 売 | 1925.50 | 1922.50 |
| 先物 | 前場 | 買 | 1943.50 | 1940.00 |
| | | 売 | 1944.50 | 1940.50 |
| | 後場 | 買 | 1938.00 | 1941.00 |
| | | 売 | 1940.00 | 1943.00 |
| セツルメント | | | 1931.00 | 1917.00 |
| 出来高（ロット） | | | 186366 | 243026 |
| 前月セツル平均 | | | 2034.17 | 2034.17 |
| ◇アルミ合金 | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 1370.00 | 1375.00 |
| | | 売 | 1380.00 | 1385.00 |
| | 後場 | 買 | 1378.00 | 1380.00 |
| | | 売 | 1388.00 | 1390.00 |
| 先物 | 前場 | 買 | 1400.00 | 1400.00 |
| | | 売 | 1401.00 | 1405.00 |
| | 後場 | 買 | 1400.00 | 1400.00 |
| | | 売 | 1410.00 | 1410.00 |
| セツルメント | | | 1380.00 | 1385.00 |
| 出来高（ロット） | | | 86 | 86 |
| 前月セツル平均 | | | 1376.09 | 1376.09 |
| ◇北米特殊アルミ合金（NASAAC） | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 1375.00 | 1378.00 |
| | | 売 | 1380.00 | 1385.00 |
| | 後場 | 買 | 1380.00 | 1376.00 |
| | | 売 | 1390.00 | 1386.00 |
| 先物 | 前場 | 買 | 1395.00 | 1385.00 |
| | | 売 | 1405.00 | 1395.00 |
| | 後場 | 買 | 1390.00 | 1385.00 |
| | | 売 | 1400.00 | 1395.00 |
| セツルメント | | | 1380.00 | 1385.00 |
| 出来高（ロット） | | | 300 | 637 |
| 前月セツル平均 | | | 1441.50 | 1441.50 |
| ◇モリブデン | | | | |
| 現物 | 前場 | 買 | 24000.00 | 24000.00 |
| | | 売 | 26000.00 | 26000.00 |
| 先物 | 前場 | 買 | 24000.00 | 24000.00 |
| | | 売 | 26000.00 | 26000.00 |
| セツルメント | | | 26000.00 | 26000.00 |
| 出来高（ロット） | | | 0 | 0 |
| 前月セツル平均 | | | 26000.00 | 26000.00 |

### LME在庫

（トン）

| | 13日現在 | 14日現在 | | |
|---|---|---|---|---|
| 銅 | 167,075 | 166,450 | ⊖ | 625 |
| 錫 | 3,010 | 3,010 | | 0 |
| 鉛 | 110,975 | 110,900 | ⊖ | 75 |
| 亜鉛 | 130,900 | 125,400 | ⊖ | 5,500 |
| アルミHG | 1,057,450 | 1,058,125 | ⊕ | 675 |
| アルミ合金 | 12,860 | 12,860 | | 0 |
| ニッケル | 216,306 | 216,174 | ⊖ | 132 |

### LME場外

【後場値動き】 11月15日
（3カ月先物:始値、買高値、売安値、終値の順）

| | |
|---|---|
| 銅 | 6185—6185—6185—6185 |
| 錫 | 19390—19390—19390—19390 |
| 鉛 | 1930—1930—1930—1929 |
| 亜鉛 | 2577—2577—2577—2577 |
| アルミHG | 1929—1929—1929—1929 |
| ニッケル | 11345—11345—11275—11260 |

## COMEX相場

2018年11月16日入電（現地11月15日）

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 引値 | セツルメント | 前日セツルメント |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ◇銅（ドル／ポンド） | | | | | | |
| 18年11月 | 2.7450 | 2.7510 | 2.7450 | — | 2.7490 | 2.7095 |
| 18年12月 | 2.7110 | 2.7660 | 2.7030 | — | 2.7465 | 2.7100 |
| 19年01月 | 2.7400 | 2.7720 | 2.7400 | — | 2.7540 | 2.7180 |
| 19年02月 | 2.7600 | 2.7630 | 2.7600 | — | 2.7600 | 2.7245 |
| 19年03月 | 2.7290 | 2.7820 | 2.7210 | — | 2.7630 | 2.7280 |
| 19年04月 | 2.7725 | 2.7725 | 2.7725 | — | 2.7675 | 2.7340 |
| 19年05月 | 2.7395 | 2.7890 | 2.7395 | — | 2.7705 | 2.7380 |
| 19年06月 | 2.7850 | 2.7870 | 2.7850 | — | 2.7765 | 2.7455 |
| 出来高107121枚 （1枚＝12.5ショートトン） | | | | | （前日103513枚） | |
| ◇金（ドル／トロイオンス） | | | | | | |
| 18年11月 | — | — | — | — | 1212.80 | 1207.90 |
| 18年12月 | 1211.80 | 1217.00 | 1207.10 | — | 1215.00 | 1210.10 |
| 19年01月 | 1215.40 | 1219.70 | 1212.70 | — | 1218.60 | 1213.80 |
| 19年02月 | 1217.70 | 1222.80 | 1213.30 | — | 1221.10 | 1216.00 |
| 19年04月 | 1222.60 | 1228.10 | 1219.40 | — | 1227.20 | 1222.00 |
| 19年06月 | 1230.00 | 1234.30 | 1227.30 | — | 1233.60 | 1228.40 |
| 19年08月 | 1236.60 | 1240.40 | 1234.60 | — | 1239.50 | 1234.30 |
| 19年10月 | 1243.70 | 1243.80 | 1240.00 | — | 1245.50 | 1240.30 |
| 出来高260008枚 | | | | | （前日305266枚） | |
| ◇銀（ドル／トロイオンス） | | | | | | |
| 18年11月 | — | — | — | — | 14.2370 | 14.0550 |
| 18年12月 | 14.1000 | 14.3250 | 14.0700 | — | 14.2630 | 14.0800 |
| 19年01月 | 14.1450 | 14.3450 | 14.1300 | — | 14.3040 | 14.1240 |
| 19年03月 | 14.2250 | 14.4550 | 14.1950 | — | 14.3860 | 14.2030 |
| 19年05月 | 14.3900 | 14.5350 | 14.2950 | — | 14.4790 | 14.2980 |
| 19年07月 | 14.4150 | 14.6250 | 14.3950 | — | 14.5730 | 14.3930 |
| 19年09月 | 14.6400 | 14.7150 | 14.6400 | — | 14.6630 | 14.4800 |
| 19年12月 | 14.7150 | 14.8500 | 14.6950 | — | 14.8010 | 14.6110 |
| 出来高83319枚 | | | | | （前日107249枚） | |
| ◇プラチナ（ドル／トロイオンス） | | | | | | |
| 18年11月 | — | — | — | — | 842.30 | 830.80 |
| 18年12月 | — | — | — | — | 843.50 | 832.00 |
| 19年01月 | 838.00 | 848.60 | 832.70 | — | 845.30 | 833.80 |
| 出来高14876枚 | | | | | （前日19305枚） | |
| ◇パラジウム（ドル／トロイオンス） | | | | | | |
| 18年11月 | — | — | — | — | 1154.00 | 1126.80 |
| 18年12月 | 1107.90 | 1161.50 | 1105.00 | — | 1137.40 | 1110.20 |
| 19年01月 | — | — | — | — | 1135.20 | 1108.00 |
| 出来高9443枚 | | | | | （前日5822枚） | |

### COMEX在庫

（単位:銅はトン、金・銀はトロイオンス）

| | 14日 | 15日 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 銅 | 149,010 | 147,742 ⊖ | 1,268 |
| 金 | 8,023,873 | 8,026,062 ⊕ | 2,189 |
| 銀 | 293,019,909 | 293,019,909 | 0 |

### COMEX取組残高

| | 11月14日 | 増減 |
|---|---|---|
| 銅 | 242,822 | ⊕1,770 |
| 金 | 535,927 | ⊖3,593 |
| 銀 | 224,372 | ⊕26 |

## 上海先物相場（SHFE）

（単位:トン当たり元、増値税込）

| | 現地11月15日 | 11月限 | 12月限 | 1月限 | 2月限 | 3月限 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 銅 | セツルメント | 49030 | 49200 | 49190 | 49230 | 49280 |
| | 出来高(5トン/ロット) | 3,800 | 72,528 | 238,130 | 39,096 | 14,466 |
| | 前日セツルメント | 48840 | 48990 | 48980 | 48980 | 49020 |
| アルミ | セツルメント | 13630 | 13715 | 13750 | 13795 | 13850 |
| | 出来高(5トン/ロット) | 11,120 | 45,646 | 135,256 | 27,028 | 10,782 |
| | 前日セツルメント | 13695 | 13770 | 13775 | 13810 | 13860 |
| 亜鉛 | セツルメント | 21530 | 21365 | 20955 | 20710 | 20545 |
| | 出来高(5トン/ロット) | 1,070 | 146,184 | 782,968 | 65,218 | 16,078 |
| | 前日セツルメント | 21525 | 21415 | 21000 | 20695 | 20505 |

### 上海先物取引所在庫

（トン）

| 11月9日 | | 前週 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 銅 | 142,234 | 147,542 | ⊖5,308 |
| アルミ | 780,808 | 801,705 | ⊖20,897 |
| 亜鉛 | 37,378 | 44,524 | ⊖7,146 |

### クアラルンプール錫

（カッコ内出来高）
（キロ当たり米ドル）

| | | |
|---|---|---|
| 11月15日 | 19.410ドル | (11.00トン) |
| 11月16日 | 19.370ドル | (27.00トン) |

### 欧州レアメタル価格

11月16日入電（現地11月15日）（単位ドル、カッコ内は円/キロ）

| | | |
|---|---|---|
| アンチモン99.65%（トン） | 8300 — | 8400(952—963) |
| ビスマス99.9%（ポンド） | 4.10 — | 4.50(1,036—1,137) |
| カドミウム99.99%（ポンド） | 1.20 — | 1.30(303—329) |
| クロム・中国産99%アルミテルミット品（トン） | 10900 — | 12000(1,250—1,376) |
| コバルト・カソード99.8%（ポンド） | 33.00 — | 34.00(8,341—8,594) |
| コバルト・インゴット99.3%（ポンド） | 35.50 — | 37.00(8,973—9,352) |
| ガリウム99.99%（キロ） | 200 — | 210(22,930—24,077) |
| ゲルマニウム50Ω/cm（キロ） | 1350 — | 1450(154,778—166,243) |
| 二酸化ゲルマニウム99.99%（キロ） | 950 — | 1100(108,918—126,115) |
| インジウム99.99%（キロ） | 195 — | 245(22,357—28,089) |
| イリジウム99.99%（トロイオンス） | 〔円／グラム〕 1460 — | 1480(5,382—5,455) |
| マグネシウム・中国産99.9%（トン） | 2600 — | 2675(298—307) |
| マンガン99.7%（トン） | 2550 — | 2650(292—304) |
| フェロマンガン75—76%（トン） | 950 — | 1000(109—115) |
| 三酸化モリブデン・欧州産57%（Mo純分ポンド） | 12.00 — | 12.50(3,033—3,159) |
| フェロモリブデン・欧州産65%（Mo純分キロ） | 29.00 — | 29.20(3,325—3,348) |
| ロジウム99.99%（トロイオンス） | 〔円／グラム〕 2495 — | 2515(9,197—9,270) |
| ルテニウム99.99%（トロイオンス） | 〔円／グラム〕 266 — | 270(981—995) |
| セレニウム99.5%（ポンド） | 14.00 — | 15.00(3,539—3,791) |
| シリコン・インゴット98.5%（トン） | 1860 — | 1950(213—224) |
| フェロシリコン75%（トン） | 1350 — | 1400(155—161) |
| スポンジチタン99.5%（キロ） | 6.00 — | 7.00(688—803) |
| フェロタングステン（キロ） | 33.00 — | 34.00(3,783—3,898) |
| タングステンAPT（WO3純分10%ton） | 280.0 — | 290.0(3,210—3,325) |
| フェロバナジウム80%（V純分キロ） | 113.00 — | 115.00(12,955—13,185) |
| 五酸化バナジウム50%（$V_2O_5$純分ポンド） | 27.00 — | 28.00(6,825—7,077) |
| タンタル鉱石30—35%（ポンド） | 85.00 — | 90.00(21,485—22,748) |

### 外為相場（三菱UFJ銀行）

TTSの推移（円）

| | | 米ドル | 英ポンド | EUR（ユーロ） |
|---|---|---|---|---|
| 10月 | 24日 | 113.47 | 150.08 | 130.49 |
| | 25日 | 113.02 | 148.37 | 129.21 |
| | 26日 | 113.47 | 148.21 | 129.33 |
| | 29日 | 112.96 | 147.73 | 129.04 |
| | 30日 | 113.51 | 148.05 | 129.48 |
| | 31日 | 114.26 | 147.90 | 129.93 |
| 11月 | 1日 | 113.79 | 148.91 | 129.21 |
| | 2日 | 113.87 | 150.70 | 130.18 |
| | 5日 | 114.23 | 151.18 | 130.51 |
| | 6日 | 114.23 | 151.81 | 130.67 |
| | 7日 | 114.15 | 152.54 | 131.23 |
| | 8日 | 114.63 | 153.09 | 131.33 |
| | 9日 | 115.03 | 152.95 | 131.08 |
| | 12日 | 114.94 | 151.39 | 130.46 |
| | 13日 | 114.66 | 150.16 | 129.04 |
| | 14日 | 114.94 | 152.21 | 130.31 |
| | 15日 | 114.67 | 151.57 | 130.13 |
| | 16日 | 114.65 | 149.27 | 130.30 |

### 米国非鉄金属価格

11月16日入電（現地11月15日）

| | | |
|---|---|---|
| パラジウム(オンス) | 1127.20— | 1128.70ドル |
| プラチナ(オンス) | 832.80— | 833.50ドル |

### アルミ新地金

▽LMEカーブ(ドル) ▼1928.5— ▼1929
▽対日オファー価格（99.7%）(10—11月積み)
トン当たりドル CIF ▼2105— ▼2118
▽輸入採算価格（10—11月積み）
トン当たり円 ▼255800— ▼257400
▽9月の輸入通関平均単価（99.0—99.9%）
トン当たり円 252300
【アルミ二次合金・原料】
▽対日スクラップ・オファー価格
ポンド当たりセント
テンス CIF 60.0
テイント・テーパー CIF 59.0
リ ソ CIF 82.0
▽対日ロシア産再生地金オファー価格
トン当たりドル CIF 2360
▽ADC12オファー価格
トン当たりドル CIF ▼2550
▽対日ADC12輸入採算価格
トン当たり円 219000
▽ADC12国内理論値
トン当たり円 231000

### 欧米自由貴金属相場

11月16日入電（現地11月15日）
単位:トロイオンス当たり、カッコ内は前営業日

▽ロンドン金約定値・現物(ドル)

| | | |
|---|---|---|
| 午 前 | 1210.60 | ( 1201.45) |
| 午 後 | 1211.85 | ( 1203.25) |
| 引 値 | 1213.26 ～ 1213.39 | ( 1201.72 ～ 1201.88) |
| ▽チューリヒ金・引値 | 1212.97 ～ 1213.78 | ( 1214.33 ～ 1215.12) |
| ▽香港金・午前引値（11月16日） | 1214.90 ～ 1215.01 | ( 1210.71 ～ 1211.48 ) |
| ▽ロンドン・プラチナ | | |
| 午 前 | 833.00ドル | ( 833.00ドル) |
| 午 後 | 833.00ドル | ( 835.00ドル) |
| ▽ロンドン・パラジウム | | |
| 午 前 | 1131.00ドル | (1105.00ドル) |
| 午 後 | 1130.00ドル | (1123.00ドル) |
| ▽ロンドン銀（スポット）〈ポンド建て〉 | | |
| 現 物 | 1102.00ペンス | ( —ペンス) |
| 3カ月 | — | ( — ) |
| ▽ロンドン銀〈米セント建て〉 | | |
| 現 物 | 1413.00セント | ( 1397.00セント) |
| 3カ月 | — | ( — ) |
| ▽米エンゲルハード金 | | |
| 地 金 | 1216.71ドル | ( 1202.69ドル) |
| 加 工 | 1307.96ドル | ( 1292.89ドル) |
| ▽同 銀 | | |
| 地 金 | 1420.00セント | ( 1400.00セント) |
| 加 工 | 1704.00セント | ( 1680.00セント) |
| ▽米ハンディハーマン金地金 | 1211.85ドル | ( 1203.25ドル) |
| ▽同 銀地金 | 1427.40セント | ( 1406.70セント) |
| ▽クルーガーランド金貨 | 1200.70 ～ 1203.70ドル | ( 1188.60 ～ 1191.60ドル) |
| ▽ジョンソン・マッセイ社白金族建値 | | |
| プラチナ | 835ドル | ( 839ドル) |
| パラジウム | 1,131ドル | ( 1,124ドル) |
| イリジウム | 1,480ドル | ( 1,480ドル) |
| ロジウム | 2,515ドル | ( 2,515ドル) |
| ルテニウム | 270ドル | ( 270ドル) |
| ▽ニューヨーク為替引値 | | |
| ポンド | 1.2782 ～ 1.2787 | |
| 円 | 113.62 ～ 113.65 | |
| ユーロ | 1.1328 ～ 1.1330 | |

資源リサイクル

# 関東故銅 5－16円上伸

## 売り込みには変化なく

16日の関東地区故銅市況はキロ5－16円上昇。指標となる銅建値がトン2万円高となる75万円に改定されたことを反映した。建値が改定しても売り込みに目立った変化は現れず、定期的に取引のある仲間問屋と淡々と商売をしている一次問屋が多い。ある関東の大手問屋は「米中貿易摩擦がくすぶっている間は、建値は71万－76万円あたりのレンジで推移するとみている」と話す。

現地15日のロンドン金属取引所（LME）の銅現物セツルメント（前場売値）は、前日比82ドル高の6188ドル。米中貿易協議のさらなる進展に期待感が広がったことで買われた。

ニューヨーク商品取引所（COMEX）の11月当限セツルメントは、ポンド0・0620ドル高の2・7499ドル。LMEカーブは、6183－6184ドルと中心値で93ドル切り上がった。

16日の東京為替TTSは、前日比0・02円の円高ドル安の1ドル＝114・65円。輸入採算値は、トン73万4000－75万円となった。

銅系品種はキロ16円上げ。1号銅線675－685円、新切れ上銅640－650円、並銅590－600円、製錬向け下銅560－570円が値ごろ。

黄銅系品種は、日本伸銅の黄銅削り粉買値を指標に16円上昇。市中では、新切れ黄銅セパ505－515円、コーペル475－485円、新黄銅棒コロ465－475円、黄銅削り粉460－470円あたりで取引されている。輸出向けの込み黄銅は5円上昇した。

青銅系品種は10－16円上げ。

# 中部反発、1号品薄目立つ

16日の中部故銅は反発。同日入電のロンドン金属取引所（LME）銅相場セツルメントは前日比トン82ドル高の6188ドルへと値を上げた。後場には6214ドルまで押し戻した。ニューヨーク商品取引所（COMEX）10月当限は同ポンド0・0620ドル高の2・7499ドルへと、こちらも上伸している。

それを受け、国内産銅建値は同日、前回比トン2万円高の75万円に引き上げられた。黄銅棒メーカーの原料購買価格についても前回比キロ16円高の553円に改定された。指標反発を受け、市中相場も全面高の展開に。銅系、黄銅系ともにキロ16円前後の値上がりとなっている。

荷動きについては勢いを欠いた状態が続いている。特に1号銅線は品薄が目立つ。また、低品位の雑線なども「10月以降ごろから、モノが手に入りにくくなっている」（問屋筋）との声が聞かれるように、市中から姿を消しているもよう。その背景として「中国への輸出が最終段階にあることも関係しているのでは」（関係筋）との声も聞かれる。

## 非鉄商況

### 黄銅棒 様子見続く

東京

黄銅棒はもちあい。25ミリ快削棒キロ700－710円、10ミリ快削棒710－720円、5ミリ快削棒760－770円、25ミリカドミレス丸棒760－770円あたりが値ごろになっている。

銅建値がトン70万円台で上げ下げを繰り返す中、関東の黄銅棒問屋は在庫販売価格を据え置き様子見姿勢を続けている。16日の建値2万円引き上げに対しても静観の姿勢で、市中相場は横ばい推移した。相場トレンドがある程度見えてこなければ、関東の大手一次問屋はこの先も基本的に在庫販価を動かさないとみられる。

黄銅棒メーカーの稼働率は「押しなべて9割程度だろう」（都内の問屋筋）との見方。納期は3週間程度と非常に早く、この先も需給がひっ迫する事態を警戒する向きは市中にない。メーカー関係者からも東京五輪関連の需要はピークアウトしたのではないかとの見方が一部聞かれる。来年は秋に消費増税があるが、少なくとも年度中はさえない需要環境が続くかもしれない。

### 鉛スクラップ もちあい

東京

鉛スクラップはもちあい。市中では、上鉛150－160円、電池巣鉛130－140円、活字鉛155－165円あたりで取引されている。

上鉛の発生は停滞している。特に古い家屋の水道管などから発生する鉛管スクラップの売り込みが非常に少ない。「10月も少なかったが、11月に入ってもほとんど仕入れることができていない」（関東の二次精錬メーカー）との話が聞かれた。まだ古い鉛管など、市中発生は今後も少しはあるだろうが、「それほどの量はもう出ないだろう」（同）との声が聞かれた。在庫を切り崩しながら再生鉛1号を造っているところも一部ある。ある関東の二次精錬メーカーは、「このまま在庫を切り崩していけば、来年の春先には底をついてしまうかもしれない」と話す。

活字鉛の発生は非常に少ない。都内はもちろん関東全域、地方に至るまで出尽くした感がある。「一度に入る量も数十キロ程度」（同）との話がある。

## 国際地金価格換算 16日

| | LMEセツル | 日本円換算 | 理論輸入採算値 |
|---|---|---|---|
| ◎銅Aグレード | 6,188.00ドル | 709,454円 | 748,480円 |
| ◎アルミHG | 1,917.00ドル | 219,784円 | 232,971円 |
| ◎錫HG | 19,475.00ドル | 2,232,808円 | 2,282,808円 |
| ◎鉛 | 1,943.00ドル | 222,764円 | 262,764円 |
| ◎亜鉛SHG | 2,655.00ドル | 304,395円 | 347,395円 |
| ◎外為TTS | 114.65（円、三菱UFJ銀行） | | |

（単位：トン当たり）

## 非鉄市中相場

2018年11月16日調べ　◉印は上げ　▼は下げ　※いずれも本体価格のみ

建値（キロ当たり円）

| | 11月 | 平均 |
|---|---|---|
| 電気銅 | 750 | 744.000 |
| 電気鉛 | 286 | 282.000 |
| 電気亜鉛 | 352 | 345.600 |

| 地金（キロ当たり円） | 東京（現金）高値 | 東京 安値 | 大阪（現金）高値 | 大阪 安値 | 名古屋（現金）高値 | 名古屋 安値 | 北陸（現金）高値 | 北陸 安値 | 九州（現金）高値 | 九州 安値 | 北海道（現金）高値 | 北海道 安値 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 電気銅 | ◉729 | ◉724 | ◉727 | ◉722 | ◉727 | ◉722 | ◉727 | ◉722 | ◉727 | ◉722 | ◉729 | ◉724 |
| 電気亜鉛 | ◉338 | ◉332 | ◉338 | ◉332 | ◉338 | ◉332 | ◉338 | ◉332 | ◉338 | ◉332 | ◉338 | ◉332 |
| 蒸留亜鉛 | ◉326 | ◉320 | ◉326 | ◉320 | ◉326 | ◉320 | ◉326 | ◉320 | ◉326 | ◉320 | ◉326 | ◉320 |
| ダイカスト亜鉛 | ◉367 | ◉361 | ◉367 | ◉361 | ◉367 | ◉361 | ◉367 | ◉361 | ◉367 | ◉361 | ◉367 | ◉361 |
| 再生ダイカスト（亜鉛2種相当） | ◉287 | ◉281 | ◉287 | ◉281 | ◉287 | ◉281 | ◉287 | ◉281 | ◉287 | ◉281 | — | — |
| 再生亜鉛上丁 | ◉251 | ◉245 | ◉251 | ◉245 | ◉251 | ◉245 | ◉251 | ◉245 | ◉251 | ◉245 | — | — |
| 電気鉛 | 275 | 272 | 275 | 272 | 275 | 272 | 275 | 272 | 275 | 272 | 275 | 272 |
| 再生鉛特号 | 260 | 255 | 267 | 262 | 267 | 262 | 267 | 262 | 267 | 262 | — | — |
| 1号 | 255 | 250 | 259 | 249 | 259 | 249 | 259 | 249 | 259 | 249 | — | — |
| 3号 | 262 | 258 | 263 | 259 | 263 | 259 | 263 | 259 | 263 | 259 | — | — |
| 錫1号 | ◉2400 | ◉2350 | ◉2400 | ◉2350 | ◉2400 | ◉2350 | ◉2400 | ◉2350 | ◉2400 | ◉2350 | ◉2400 | ◉2350 |
| アンチモン | 1150 | 1100 | 1150 | 1100 | 1150 | 1100 | 1150 | 1100 | 1150 | 1100 | 1150 | 1100 |
| ニッケル溶解用 | 1450 | 1400 | 1450 | 1400 | 1450 | 1400 | 1450 | 1400 | 1450 | 1400 | 1450 | 1400 |
| めっき用 | 1500 | 1450 | 1500 | 1450 | 1500 | 1450 | 1500 | 1450 | 1500 | 1450 | 1500 | 1450 |
| コバルト | 9500 | 9200 | 9500 | 9200 | 9500 | 9200 | 9500 | 9200 | 9500 | 9200 | — | — |
| セレン | 4400 | 4200 | 4400 | 4200 | 4400 | 4200 | 4400 | 4200 | 4400 | 4200 | — | — |
| ビスマス | 1300 | 1200 | 1300 | 1200 | 1300 | 1200 | 1300 | 1200 | 1300 | 1200 | 1300 | 1200 |
| カドミウム | 530 | 480 | 530 | 480 | 530 | 480 | 530 | 480 | 530 | 480 | — | — |
| インジウム | 40000 | 35000 | 40000 | 35000 | 40000 | 35000 | 40000 | 35000 | 40000 | 35000 | — | — |
| 水銀（フラスコ） | 180000 | 170000 | 180000 | 170000 | 180000 | 170000 | 180000 | 170000 | 180000 | 170000 | 180000 | 170000 |
| マグネシウム(中国産) | 260 | 240 | 260 | 240 | 260 | 240 | 260 | 240 | 260 | 240 | 260 | 240 |
| マグネシウム合金 | 310 | 290 | 310 | 290 | 310 | 290 | 310 | 290 | 310 | 290 | 310 | 290 |
| アルミ地金99.7% | ▼265 | ▼261 | ▼263 | ▼259 | ▼263 | ▼259 | ▼263 | ▼259 | ▼263 | ▼259 | ▼265 | ▼261 |
| アルミ二次地金 99% | 207 | 202 | 207 | 202 | 207 | 202 | 207 | 202 | 207 | 202 | — | — |
| 97% | 205 | 200 | 205 | 200 | 205 | 200 | 205 | 200 | 204 | 199 | 205 | 200 |
| 90% | 197 | 192 | 197 | 192 | 197 | 192 | 197 | 192 | 195 | 190 | 190 | 185 |
| 脱酸用94%B塊 | 225 | 220 | 226 | 221 | 223 | 218 | 223 | 218 | 226 | 221 | — | — |
| 二次合金地金（小口） ADl2.1 | 319 | 314 | 316 | 311 | 316 | 311 | 316 | 311 | — | — | — | — |
| 鋳物用AC2B | 343 | 338 | 341 | 336 | 340 | 335 | 340 | 335 | — | — | — | — |
| ハンダ錫 60% | 1880 | 1850 | 1860 | 1820 | 1860 | 1820 | 1860 | 1820 | 1860 | 1820 | 1880 | 1850 |
| 50% | 1660 | 1630 | 1640 | 1590 | 1640 | 1590 | 1640 | 1590 | 1640 | 1590 | 1660 | 1630 |
| 40% | 1435 | 1405 | 1480 | 1420 | 1480 | 1420 | 1480 | 1420 | 1480 | 1420 | 1435 | 1405 |
| 減摩合金 1種 | 2705 | 2680 | 2700 | 2670 | 2700 | 2670 | 2700 | 2670 | 2700 | 2670 | 2705 | 2680 |
| 2種 | 2635 | 2605 | 2630 | 2600 | 2630 | 2600 | 2630 | 2600 | 2630 | 2600 | 2635 | 2605 |
| 4種 | 2260 | 2230 | 2255 | 2230 | 2255 | 2230 | 2255 | 2230 | 2255 | 2230 | 2260 | 2230 |
| 青銅合金地金 CACIn402 | ◉995 | ◉985 | 950 | 940 | 945 | 935 | ◉995 | ◉985 | — | — | — | — |
| 〃 403 | ◉1040 | ◉1030 | 995 | 985 | 995 | 985 | ◉1050 | ◉1040 | 995 | 985 | — | — |
| 〃 406 | ◉860 | ◉850 | 870 | 860 | 860 | 850 | ◉850 | ◉840 | 860 | 850 | — | — |
| 〃 407 | ◉905 | ◉895 | 900 | 890 | 895 | 885 | ◉895 | ◉885 | — | — | — | — |

建値（単位：キロ当たり円、金のみグラム当たり円）（月間平均）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 金(16日) | 4,463 | 電気銅(99.995%以上) | 3,650 |
| 銀(16日) | 53,650 | インジウム(大口) | 37000 |
| ◇山元故銅買値(99%) | ◉540 | | 3,620 |

近畿青銅会標準販価　11月16日発表

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| CACIn401 | 800 | CACIn406 | 855 | YBSC3種 | 705 |
| 〃 402 | ◉980 | 〃 407 | ◉895 | LBC3種 | ◉990 |
| 〃 403 | ◉1025 | | | PBC2種 | ◉1045 |

## 非鉄スクラップ相場

2018年11月16日調べ　◉印は上げ　▼は下げ　※いずれも本体価格のみ

| （キロ当たり円） | 仲間現金（数量規模1トン以上、持ち込み価格） 東京 | 大阪 | 名古屋 | 富山 | 北九州 | 札幌 | 地方向け原料買入価格（東京は組合発表ベース） 東京 | 大阪 | 名古屋 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1号銅線 | ◉677 | ◉681 | ◉677 | ◉674 | ◉673 | ◉658 | 600 | ◉625 | 550 |
| 2号銅線 | — | ◉617 | ◉610 | ◉607 | ◉623 | — | — | ◉564 | 510 |
| 上銅（新切れ） | ◉645 | ◉648 | ◉648 | ◉645 | ◉640 | ◉630 | 585 | ◉595 | 540 |
| 〃（普通） | ◉622 | ◉625 | ◉628 | ◉605 | ◉604 | — | 570 | ◉568 | 530 |
| 並銅 | ◉590 | ◉593 | ◉589 | ◉586 | ◉577 | ◉570 | 555 | ◉539 | 475 |
| 下銅（製錬向け） | ◉561 | ◉562 | ◉557 | ◉551 | ◉566 | ◉541 | 530 | ◉510 | 450 |
| 銅削り粉（純銅） | ◉564 | ◉564 | ◉561 | ◉558 | ◉556 | ◉544 | 535 | ◉510 | 455 |
| 銅滓（30%） | 25 | 25 | 25 | — | 23 | — | 15 | 17 | 14 |
| 1号薬きょう | ◉460 | — | — | — | — | — | 390 | — | — |
| 2号〃 | ◉450 | — | — | — | — | — | 380 | — | — |
| 新切黄銅（セパ） | ◉506 | ◉504 | ◉503 | ◉498 | ◉504 | ◉491 | 465 | ◉416 | 350 |
| 〃（コーペル） | ◉476 | ◉480 | ◉475 | ◉475 | ◉472 | ◉461 | 440 | ◉406 | 340 |
| 新黄銅棒コロ | ◉468 | ◉477 | ◉472 | — | ◉469 | ◉453 | 420 | ◉399 | 335 |
| 黄銅削り粉 | ◉464 | ◉472 | ◉469 | ◉466 | ◉462 | ◉449 | 405 | ◉390 | 330 |
| 交差（半銅）ラジ | ◉379 | ◉388 | ◉377 | ◉372 | ◉354 | — | 325 | ◉356 | 295 |
| 黄銅鋳物 | — | ◉450 | ◉437 | ◉435 | ◉439 | — | — | ◉389 | 300 |
| 込み黄銅 | ◉442 | ◉445 | ◉445 | ◉445 | ◉436 | — | 360 | ◉364 | 290 |
| 上青銅鋳物 | — | ◉526 | ◉529 | ◉526 | ◉517 | — | — | ◉474 | 430 |
| 並〃 | ◉521 | ◉517 | ◉519 | ◉518 | ◉509 | ◉501 | 447 | ◉465 | 420 |
| 上青銅鋳物削粉 | — | ◉522 | ◉524 | ◉522 | ◉514 | — | — | ◉470 | 420 |
| 並〃 | ◉509 | ◉509 | ◉509 | ◉507 | ◉501 | ◉489 | 442 | ◉458 | 410 |
| 新切リン青銅 | | | | | | | | | |
| 〃 伸銅向け | ◉674 | — | ◉677 | ◉673 | — | — | 590 | — | 475 |
| 〃 青銅向け | — | ◉654 | ◉653 | ◉648 | ◉651 | — | — | ◉560 | 460 |
| 〃 削り粉 | ◉550 | ◉556 | ◉572 | ◉568 | ◉537 | — | 477 | ◉504 | 425 |
| 洋白（ばね材） | ◉559 | ◉563 | ◉565 | ◉562 | ◉559 | — | 462 | ◉502 | 430 |
| 〃（かぎ材） | ◉392 | ◉382 | ◉378 | ◉376 | ◉378 | — | 332 | ◉338 | 320 |
| 新切亜鉛 | 168 | 168 | 171 | 166 | 166 | — | — | — | — |
| 合金亜鉛 | 143 | 143 | 146 | 141 | 142 | — | — | — | — |
| 亜鉛ドロス | 140 | 151 | 140 | — | 131 | — | — | — | — |
| 上鉛 | 153 | 160 | 156 | 156 | 156 | — | — | — | — |
| 電池巣鉛 | 134 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 活字鉛 | 158 | 155 | 150 | 150 | — | — | — | — | — |
| アルミ電線1級 | 178 | 172 | 175 | 169 | 172 | — | 120 | 117 | 107 |
| 新切アルミ1級 | 165 | 159 | 161 | 159 | 158 | 152 | 110 | 107 | 97 |
| 〃 2級 | 152 | 146 | 148 | — | — | — | 100 | 97 | 77 |
| Aサッシ | 163 | 159 | 160 | 159 | 159 | — | 110 | 107 | 92 |
| 印刷板 | 167 | 164 | 165 | 159 | — | — | 110 | 110 | 95 |
| 一品合金 | 155 | 150 | — | 150 | — | — | 95 | 92 | — |
| 合金アルミ新 | 152 | 148 | 149 | — | 147 | 142 | 85 | 86 | 80 |
| 新機械鋳物 | 159 | 150 | — | 147 | — | 144 | 95 | 89 | — |
| ホイール(ミックス) | 140 | 131 | 140 | — | — | 131 | 97 | 86 | 90 |
| 機械鋳物アルミ | 118 | 117 | 120 | 120 | 115 | 104 | 85 | 73 | 75 |
| Bサッシ(プレス物) | 117 | 114 | 117 | — | — | 110 | 83 | 70 | 76 |
| 合金削り粉 | 87 | 88 | 88 | 94 | 91 | 79 | 70 | 55 | 62 |
| 込みガラ | 84 | 90 | 92 | 95 | 88 | 72 | 70 | 57 | 67 |
| 缶プレス（A） | 115 | 111 | 112 | — | — | 105 | 70 | 62 | 77 |
| アルミ缶（バラ） | 95 | 91 | 92 | 110 | — | 88 | 60 | 52 | 64 |

## 伸銅品

（仲間店頭渡し、現金キロ当たり）

| | 東京 | 大阪 | 名古屋 |
|---|---|---|---|
| 銅小板（365×1200ミリ） 2.0ミリ | 1010 | ◉990 | ◉990 |
| 0.3ミリ | 1020 | ◉1000 | ◉1000 |
| 銅大板(1000×2000ミリ)2ミリ | 1210 | ◉1160 | ◉1160 |
| 銅条 1.5×100ミリ | 1000 | ◉970 | ◉970 |
| 銅線 0.9ミリ | 1070 | ◉1050 | ◉1050 |
| 銅帯 6×50ミリ | 1010 | ◉970 | ◉980 |
| 平角線 3×50ミリ | 1240 | ◉1250 | ◉1245 |
| 銅管 50×5ミリ | 1190 | 1170 | 1150 |
| 銅棒 25ミリ | 1000 | ◉960 | ◉960 |
| 黄銅小板（365×1200ミリ） 2.0ミリ | 860 | ◉850 | ◉860 |
| 0.3ミリ | 880 | ◉875 | ◉875 |
| 黄銅大板(1000×2000ミリ)2ミリ | 1070 | ◉1030 | ◉1040 |
| 黄銅線 6ミリ | 1115 | ◉1085 | ◉1085 |
| 黄銅平角線 | 1330 | ◉1285 | ◉1280 |
| 黄銅条 1×100ミリ | 870 | ◉840 | ◉850 |
| 黄銅管 50×5ミリ | 1350 | 1405 | 1375 |
| 黄銅棒 25ミリ快削 | 700 | ◉700 | ◉700 |
| 10ミリ〃 | 710 | ◉710 | ◉710 |
| 5ミリ〃 | 760 | ◉760 | ◉760 |
| 六角棒 25ミリ | 730 | ◉730 | ◉730 |
| 四角棒 25ミリ | 760 | ◉760 | ◉760 |
| カドミレス(丸) 25ミリ | 760 | ◉760 | ◉760 |
| カドミレス(六角) 25ミリ | 790 | ◉790 | ◉790 |
| 鍛造用 25ミリ | 740 | ◉740 | ◉740 |
| ネーバル 25ミリ | 840 | ◉840 | ◉840 |
| 高力 25ミリ | 840 | ◉840 | ◉840 |
| リン青銅板 一般用 1.0ミリ | 1860 | 1880 | 1895 |
| 0.5ミリ | 1905 | 1920 | 1930 |
| バネ用 1.0ミリ | 2060 | 2090 | 2070 |
| リン青銅棒 25ミリ | 2150 | 2140 | 2155 |
| リン青銅線 3.0ミリ | 2280 | 2300 | 2325 |
| 洋白板 一般用 1.0ミリ | 2680 | 2700 | 2715 |
| 0.5ミリ | 2695 | 2750 | 2765 |
| バネ用 1.0ミリ | 2870 | 2890 | 2880 |

## 非鉄製品相場

2018年11月16日調べ　◉印は上げ　▼は下げ　※いずれも本体価格のみ

| 軽圧品（仲間現金キロ当たり） | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| ◇アルミ小板 (99%以上)(400×1200ミリ) 1.0ミリ | 555 | 545 |
| 0.3ミリ | 585 | 575 |
| ◇アルミネームプレート板 (99.5%以上)(400×1200ミリ) 0.3ミリ | 585 | 600 |
| ◇アルミ大板 (99%以上)(1000×2000ミリ) 1.0ミリ | 545 | 535 |
| 0.3ミリ | 575 | 565 |
| ◇アルミ円板 (99%以上) 1.0ミリ | 590 | 605 |
| ◇印刷用アルミ板 (0.3×1000×800ミリ) 写真用 | 590 | 605 |
| ◇アルミ合金板 (1×1000×2000ミリ) A6061P(61S) | 1125 | 1110 |
| A2017P(17S) | 1155 | 1045 |
| A5052P(52S) | 595 | 660 |
| ◇カラーアルミ大板 (1000×2000ミリ) 1.0ミリ | 675 | 780 |
| 0.5ミリ | 775 | 880 |
| ◇アルミ線(99%以上) 0.8ミリ | 660 | 735 |
| 3.0ミリ | 590 | 655 |
| ◇アルミ合金線(4.0ミリ) A5052W(52S) | 850 | 915 |
| ◇アルミ棒 (50ミリ) | 790 | 740 |
| ◇アルミ快削棒 A2011B50ミリ | 810 | 795 |
| ◇アルミ合金棒（50ミリ） A2017B(17S) | 790 | 800 |
| A2024B(24S) | 1070 | 1130 |
| A5056B(56S) | 750 | 780 |
| ◇継目無アルミ管 (60×5×5000ミリ) | 1010 | 1020 |
| ◇継目無アルミ合金管(60×5ミリ) A5052T(52S) | 1120 | 1145 |
| A5056T(56S) | 1130 | 1145 |
| A6063T(63S) | 980 | 985 |
| ◇アルミ合金標準形材 (2×20×40ミリ) A6063(63S) | 560 | 570 |
| ◇角パイプ | 560 | 620 |
| ◇アルミ条 (1×1000ミリ) | 470 | 510 |
| ◇アルミ合金条(1×1000ミリ) (52S) | 490 | 530 |
| ◇アルミ箔(457×686ミリ) 7ミクロン | 975 | 1015 |

| 鉛錫製品（キロ当たり） | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| ◇鉛管 排水管(30—100ミリ) | 910 | 910 |
| ◇鉛板 1.0ミリ | 558 | 558 |
| 1.5ミリ | 538 | 538 |
| 2.0ミリ | 518 | 518 |
| ◇線ハンダ 錫40%1.0ミリ | 1885 | 1885 |
| 1.6〃 | 1650 | 1650 |
| 錫50%1.0ミリ | 2120 | 2120 |
| 1.6〃 | 1985 | 1985 |
| 錫60%1.0ミリ | 2345 | 2345 |
| 1.6〃 | 2130 | 2130 |

| 電線（電材渡し価格、メートル当たり、定尺） | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| ◇IV (600Vビニル絶縁電線) 1.6ミリ | 24.0 | 24.0 |
| 5.5スケア | 64.0 | 64.0 |
| 14〃 | 157 | 157 |
| 38〃 | 403 | 403 |
| ◇CV (架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル) 600V 5.5スケア×3心 | 227 | 227 |
| 8〃×3〃 | 302 | 302 |
| 14〃×3〃 | 473 | 473 |
| 22〃×3〃 | 718 | 718 |
| ◇CVT (CVトリプレックス) 600V 38スケア×3心 | 1190 | 1190 |
| 60〃×3〃 | 1800 | 1800 |
| 100〃×3〃 | 2950 | 2950 |
| 6KV 38スケア×3心 | 2020 | 2020 |
| 60スケア×3心 | 2810 | 2810 |
| ◇CVV (制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル) 2スケア×3心 | 105 | 105 |
| 2〃×4〃 | 141 | 141 |
| 2〃×6〃 | 196 | 196 |
| ◇VVR (600Vビニル絶縁ビニルシース丸形ケーブル) 8スケア×3心 | 284 | 284 |
| 14〃×3〃 | 453 | 453 |
| 22〃×3〃 | 677 | 677 |
| 38〃×3〃 | 1117 | 1117 |
| 60〃×3〃 | 1732 | 1732 |
| ◇VVF (600Vビニル絶縁ビニルシース平形ケーブル) 1.6ミリ×2心 | ◉34 | ◉34 |
| 2.0〃×2〃 | ◉62 | ◉62 |
| 2.6〃×2〃 | ◉110 | ◉110 |
| 1.6〃×3〃 | ◉64 | ◉64 |
| 2.0〃×3〃 | ◉98 | ◉98 |
| 2.6〃×3〃 | ◉154 | ◉154 |
| ◇VCT—F (300Vビニルキャブタイヤ丸形コード) 0.75スケア×2心 | 27 | 27 |
| 0.75〃×3〃 | 36 | 36 |
| 0.75〃×4〃 | 43 | 43 |
| 1.25〃×2〃 | 40 | 40 |
| 1.25〃×3〃 | 53 | 53 |
| 1.25スケア×4心 | 67 | 67 |
| 2〃×2〃 | 56 | 56 |
| 2〃×3〃 | 76 | 76 |
| 2〃×4〃 | 93 | 93 |
| ◇PEW (ポリエステル銅線、キログラム当たり) 1.6ミリ | ◉910 | ◉910 |
| 1.0〃 | ◉930 | ◉930 |
| 0.5〃 | ◉1010 | ◉1010 |

### 貴金属（11月16日）

※気配値のみ税抜き

（グラム当たり、Nはノミナル）（午後2時半）

| | 東京 | 大阪 |
|---|---|---|
| ◇白金(99.95%以上) 気配値 | ◉3158 | ◉3158 |
| 小売り | ◉3426 | ◉3426 |
| 買い取り | ◉3298 | ◉3298 |
| ◇パラジウム 気配値 | ◉4265 | ◉4265 |
| 小売り | — | — |
| 買い取り | ◉4477 | ◉4477 |
| （午後4時） | | |
| ◇金（問屋価格） 気配値 | ◉4473 | ◉4473 |
| 小売り | ◉4841 | ◉4841 |
| 買い取り | ◉4756 | ◉4756 |
| （午後2時半） | | |
| ◇銀(99.95%以上、キロ当たり) 気配値 | ◉54800 | ◉54800 |
| 小売り | ◉59400 | ◉59400 |
| 買い取り | ◉55300 | ◉55300 |
| （午後4時） | | |
| ◇メイプルリーフ金貨 | (¼オンス) | (1/10オンス) |
| 売 | ◉42969 | ◉17595 |
| 買 | ◉38106 | ◉15441 |

## ヤマキン

# 黄銅線焼鈍ライン更新

## 来年 連続化し酸洗不要に

銅・アルミ平角線メーカーのヤマキン（本社＝大阪市中央区、山城健一社長）は来年、黄銅線の焼鈍ラインを更新する計画だ。従来のバッチ式から、連続式で酸洗不要の光輝焼鈍ラインに切り替え、工場の硫酸使用を全廃する。投機規模は5000万円程度で、将来の銅平角線の焼鈍ラインの仕様変更も視野に入れている。

### 銅平角線でも変更検討

同社は名張工場（三重県名張市）において、銅、アルミ、黄銅、亜鉛の丸・平角線、トランスやリアクトル導体用の銅・アルミ横巻平角電線の製造を行っている。トランス（変圧器）の銅導体からの材料切り替えで伸びているアルミ平角線を筆頭に、生産量は月350－400㌧。

黄銅線は1㍉以下の細径の丸線・四角線を月間15㌧前後生産している。10年以上前は太径・厚物線も手掛けて月産100㌧規模だったが、他社に事業譲渡した。生産規模が縮小していた現在も焼鈍ラインは使用し続けており、中和・貯蔵タンク、酸洗い槽、水洗い槽などの設備が占めるスペースが大きい上に、排水処理の環境管理負担も大きかった。

計画している新たな光輝焼鈍ラインは水素ガス中で行い、連続式の自動・無人ラインで生産効率アップや省人化にも貢献できる見通し。今期（2019年3月期）には新ライン導入のめどを立て、来期中には立ち上げる考えだ。なお、技術課題を多くクリアしなければならないため、試運転期間は長めに設けるとしている。

主力事業の一つである銅平角線の細径・薄物サイズでも、現在のバッチ式の窒素ガス中の焼鈍方法から、連続式の水素ガス中の光輝焼鈍ラインに切り換える構想を抱いている。

「黄銅線の光輝焼鈍ラインへの更新は、銅線に適用するためのステップ」（山城社長）として位置付けており、全社的な生産効率化と能力底上げの足掛かりと考えている。

同社は今期から、労働環境向上のための「働き方改革」運動を始めており、従業員の多能工化を組織的に進めて、来年4月から夜勤全廃スタートを目指している。また、来期からは約2年かけてシステム刷新に向けて取り組む方針で、製造・販売の一元管理や情報共有化によって「働き方改革」をさらに推進していく。

〝ワケル技術〟で金属リサイクルをサポート
リサイクル処理機メーカー
三立機械工業 株式会社
sanritsu machine industry co.,ltd

## POSCO

# LiB負極材 第2工場を着工

## 年産能力最大5万㌧

韓POSCOはこのほど、グループ会社のPOSCOケムテックが8日、リチウムイオン電池（LiB）用負極材の第1工場の竣工式と同時に、第2工場の着工式を行ったと発表した。韓国中部の世宗市にある第1工場は2011年からの計6回の設備増強により、負極材の年産能力を2万4000㌧に高めた。隣接地に年産能力最大5万㌧の第2工場を建てる計画。

POSCOの発表によれば、第2工場の敷地面積は約6万6000平方㍍で、まず19年下期までに計4つの生産ライン、年2万㌧の生産能力確保を予定する。さらに市場環境に応じて21年までに計10ラインの順次増設、最大能力5万㌧の整備を描く。第1工場の9ラインと合わせて年7万4000㌧、30㌔㍗級の電気自動車約270万台のLiB向け供給に相当するという。

生産能力の増大だけでなく、第2工場は設備故障を未然に防ぎ、突発的な障害を最小限に抑えるスマートファクトリーを構想する。

POSCOの推計では、世界のバッテリー市場は18年114㌔㍗時、25年480㌔㍗時と成長し、天然黒鉛系負極材の市場も18年7万㌧から25年30万㌧に拡大する見通し。

POSCOはグループを挙げてLiB関連素材の国産・増産、リチウム、コバルトなどの原料確保に乗り出している。POSCOケムテックは最近、製鉄工程の副産物からニードルコークスを得る工場も新設した。POSCOグループ全体で30年までに二次電池に係る売上高を17兆㌆（約1兆7000億円）規模に、世界シェアを20%に高める考え。

## フジクラ

# 原子力機構に納入

## 真空用ライトガイド

フジクラはこのほど、日本原子力研究開発機構の大強度陽子加速器施設（J－PARC）に超高真空環境に対応した光ファイバーライトガイド製品を納入した。この製品は、J－PARCの「3GeV シンクロトン加速器」において、大強度ビームの常時診断に使用される。

加速器内に導入する機器には、高い気密性能と真空に接する表面からの低いガス放出度が求められる。今回は、ガス放出度が高い接着剤ではなく、光透過窓への独自機密シール機構を採用し、要求仕様を超える非常に高い真空機密性を実現した。

製品構成としては、大口径石英光ファイバー8チャンネルで構成されるプローブ2本を一つの真空用フランジに組み込んだライトガイドで、加速器に3式敷設。この製品は、加速器内のビーム診断で装置の発する信号光を捕え、それを超真空機器内から外部の光検出器まで伝送する。

また、今回開発した超真空対応のライトガイドを用いて、光信号を受光・伝送するほか、外部から真空装置内部の所望の位置にレーザー光を照射することも可能。こうしたことから、超真空技術を要する加速器研究分野で、さらなる応用が期待できるとしている。

今回の純粋石英コア大口径光ファイバーの主な仕様としては、コア径が400㎛で、光ファイバー心数が8心（先端アレイ配列）。先端外径で16㎜、などとなっている。

超高真空用ライトガイド（外観）

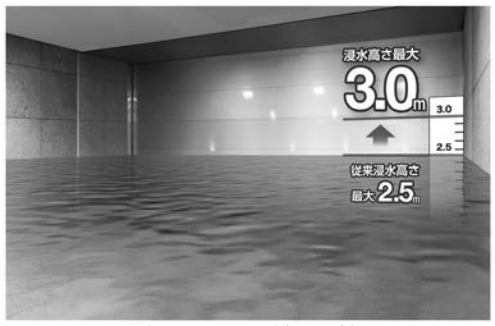
## 三和シヤ

# 防水シャッター

## 3メートル対応品を追加

三和シヤッター工業はこのほど「ウォーターガード防水シャッター」について、浸水高さ最大3㍍対応の仕様を、来月1日から追加すると発表した。同社は今回、防水シャッターの最大浸水高さを、従来の2・5㍍から3㍍に引き上げた仕様を販売。これにより、浸水する危険性がより高い場所への設置も可能となり、想定される浸水被害エリアへの対応を、さらに広範囲でカバーできるようにした。

「ウォーターガード防水シャッター」は、浸水の危険性を察知した際に圧迫ボタンを押し、圧迫機構を作動させることで防水性能を発揮する電動パネルシャッター。2014年10月に発売し、水害時に建物内部への浸水を防ぐ防水商品として、さまざまな顧客に採用されている。



防水シャッターで3㍍まで対応

## 窓システムが環境大臣表彰

三協立山・三協アルミ社はこのほど、同社開発のダイナミックインシュレーションを用いた窓システムが、環境省の2018年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞したと発表した。来月3日には、表彰式が行われる予定だ。

地球温暖化防止活動大臣表彰は、地球温暖化対策を推進するための一環として、環境省が98年度から毎年、地球温暖化防止月間である12月に、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人または団体に対し、その功績を称えるために行っているもの。ダイナミックインシュレーション窓とは、外側の窓と室内側の内窓による二重窓とし、換気のために取り入れる外気を二重窓の内部に循環させ、窓から逃げる熱を回収することにより、超高断熱を実現した。冬場は、換気で室内へ入ってくる空気が暖められ、冬の換気による室温低下を抑制。さらに、乾燥した外気を取り入れることで窓回りの結露を防止する。さらに、夏場は換気空気を逆に流すことで、夏の日射熱の侵入を防ぐとしている。

## 銅合金地金販価 最大5円上げ

近畿青銅会

近畿青銅会（会長＝高木健・ミカゲ金属社長）は16日、11月後半の銅合金地金の標準販売価格を最大でキロ5円引き上げると発表した。新販価は次の通り（単位＝キロ当たり円、カッコ内は前回比）。

▽青銅1種（CAC In401）＝800（据え置き）
▽青銅2種（402）＝980（⊕5）
▽青銅3種（403）＝1025（⊕5）
▽青銅6種（406）＝855（据え置き）
▽青銅7種（407）＝895（⊕5）
▽黄銅3種（203）＝705（据え置き）
▽鉛青銅3種（603）＝990（⊕5）
▽リン青銅2種（502）＝1045（⊕5）

## アルミ原料、対日輸入増

### 韓国10月の輸入通関統計によると、日本からのアルミスクラップ輸入量は、前年同月比49・8%増の8414㌧で3カ月ぶりに前年同月の水準を上回り、3カ月ぶりに大台の8000㌧に達した。

日本の国内需要と価格が低調に推移し、扱い筋が積極的に韓国に輸出したとみられる。

輸入単価は、前月比キロ1円高の165円（当月のTTS平均で換算）で3カ月ぶりに反発した。

米国からの輸入量は前年同月比40・5%増の2万1137㌧（キロ単価155円）で4カ月連続して増えた。前月まで6カ月連続のプラスを記録していたタイは、前年同月の水準が高かったこともあり1%減の7076㌧（173円）。前月比では8・4%増えた。

ベトナムは62・2%増の2583㌧（199円）で2カ月連続のプラス。アラブ首長国連邦は、50・6%増の2414㌧（175円）で8カ月連続のプラス。サウジアラビアも26・9%増の1847㌧（173円）で2カ月連続して増えた。

アルミ合金の輸入は、ロシアからが68%減の4068㌧（261円）で6カ月ぶりのマイナス。前月の水準からも70%減った。マレーシアは35・8%減の2536㌧（214円）で5カ月連続のマイナス。ベトナムは14・2%減の1777㌧（198円）で8カ月連続して前年水準を下回った。

## 黄銅削り粉買値16円上げ

日本伸銅553円

日本伸銅は16日、黄銅削り粉の購入価格をキロ16円高の553円に改定したと発表した。銅・亜鉛建値の反発を映した。

購入条件は工場持ち込み渡し、120日手形ベース、油水分最大0・8%。

## 希土類（レアアース）価格

（CIF日本、純分99%、キロ当たりドル）

| | 11月16日 | 10月平均 |
|---|---|---|
| 酸化ランタン | 2.50 | 2.70 |
| 酸化セリウム | 2.50 | 2.60 |
| 酸化プラセオジム | 58.50 | 62.00 |
| 酸化ネオジム | 46.50 | 48.00 |
| 酸化サマリウム | 2.50 | 2.60 |
| 酸化ユウロピウム | 43.50 | 47.00 |
| 酸化テルビウム | 423.50 | 430.00 |
| 酸化ジスプロシウム | 169.50 | 175.00 |
| 酸化イットリウム | 3.30 | 3.30 |
| 金属ネオジム | 59.00 | 61.00 |
| 金属ジスプロシウム | 251.00 | 260.00 |
| 金属プラセオジム・ネオジム | 59.50 | 62.00 |

## ニューイヤー駅伝出場権を獲得

住友電工

住友電気工業はこのほど、第61回関西実業団対抗駅伝競走大会（和歌山県龍神村）に出場し、3位に食い込んだ。これにより同社チームは昨年に続き、毎年恒例の元日に行われる「ニューイヤー駅伝」の出場権を獲得した。関西大会当日は井上治社長も応援に駆けつけ、エールを送った。

今回開催された関西の駅伝大会では、昨年の記録を上回る同社過去最速を実現した。大会終了後は井上社長が全選手の労をねぎらい、今年に続き来年もニューイヤー駅伝が行われる群馬まで足を運ぶことにしている。

社員とともに井上社長も応援

## 転換期迎える中国鉛・亜鉛産業④

### 安泰科・俞総経理助理

俞総経理助理

# 鉛産業、環境規制が左右

米国の輸入関税引き上げで中国の鉛蓄電池の輸出が減っている。2017年の「発動機用とその他」の米向け電池輸出は4億㌦（約450億円）。打撃は鉛産業に及ぶ。国内は例年冬場に電池消費が増え、環境規制で鉛生産が減るため、鉛価格は上がる見通しだが、19年は鉛鉱山の能力と再生鉛の生産が増えるため、価格が下押す可能性がある。政府の環境圧力も強く、鉛産業の悩みは尽きそうにない。

「鉛消費の00－16年の平均成長率はインド7%、韓国4%と高いが欧米日はマイナス。世界消費の4割を占める中国は18年に一時減るが19年以降増えている。

世界の2017年鉛消費量
（単位：万トン、%）

| | 消費量 | 前年比 | 成長率 |
|---|---|---|---|
| 欧州 | 195.7 | 3.4 | ⊖0.4 |
| 米国 | 162.9 | 2.6 | ⊖0.8 |
| 韓国 | 64.2 | 6.1 | 4.4 |
| インド | 53.5 | ⊖7.3 | 7.2 |
| 日本 | 28.5 | 7.5 | ⊖0.8 |
| 国際市場 | 670.3 | 1.8 | ⊖0.6 |

※成長率は2000－16年平均

中国の鉛鉱石需給
（単位：1,000トン）

| | 生産 | 輸入 | 需要 | 需給 |
|---|---|---|---|---|
| 2015年 | 2,335 | 949 | 3,210 | 74 |
| 2016年 | 2,230 | 705 | 3,185 | ⊖250 |
| 2017年 | 2,145 | 640 | 2,971 | ⊖186 |
| Q1 | 409 | 162 | 655 | ⊖84 |
| Q2 | 596 | 160 | 790 | ⊖34 |
| Q3 | 571 | 171 | 777 | ⊖35 |
| Q4 | 569 | 146 | 749 | ⊖34 |
| 18年予想 | 2,020 | 600 | 2,770 | ⊖150 |
| Q1 | 368 | 125 | 573 | ⊖80 |
| Q2 | 558 | 133 | 715 | ⊖24 |
| Q3 | 553 | 145 | 729 | ⊖31 |

中国の鉛需給予測
（単位：万トン）

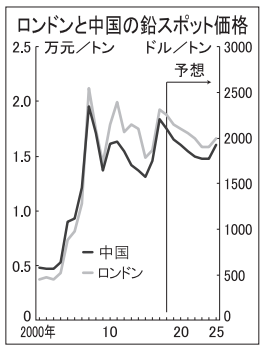
| | 生産 | うち製錬鉛 | うち再生鉛 | 輸入 | 輸出 | 消費 | 需給 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2010年 | 415.7 | 279.4 | 136.3 | 2.2 | 2.3 | 375.0 | 40.6 |
| 2015年 | 470.0 | 305.0 | 165.0 | 0.1 | 5.0 | 470.0 | ⊖4.9 |
| 2016年 | 466.5 | 300.3 | 166.2 | 0.1 | 1.5 | 475.0 | ⊖9.9 |
| 2017年 | 487.0 | 285.0 | 202.0 | 7.8 | 0.7 | 483.0 | 11.1 |
| 2018年 | 467.0 | 270.0 | 196.0 | 2.5 | 1.4 | 466.0 | 2.0 |
| 2019年 | 525.0 | 285.0 | 240.0 | 1.6 | 0.2 | 495.0 | 31.4 |
| 2020年 | 535.0 | 275.0 | 260.0 | 1.1 | 2.0 | 505.0 | 29.1 |
| 2025年 | 570.0 | 250.0 | 320.0 | 0.5 | 8.0 | 530.0 | 32.5 |

※2018年以降は予想

ウム化で46万㌧と前年比3・5%減る見込みだ。

環境規制が鉛産業に大きな影響を与えている。鉛鉱山の操業が制限され、中国の鉛鉱石の生産は15年以降、減り続けている。鉛石輸入も15年の949万㌧から17年に640万㌧に減少。北朝鮮からの鉛鉱石輸入を17年9月に禁じた。18年は600万㌧ペース。

鉱石の供給不足解消に向け、内モンゴル自治区や青海省、吉林省、甘粛省で鉱山開発が行われている。内モンゴルは12件、合計年産769万㌧（金属分）の能力増強プロジェクトが進展。青海と吉林、甘粛は各1件で75万㌧と160万㌧、150万㌧。4地区合計で能力は1109万㌧、供給量は18年に7万㌧、19年に5万1000㌧増える計算だ。




製錬業に対する環境規制も厳しい。18年3月に安徽省政府が査察を行い、太和県の年産能力80万㌧の再生鉛工場を閉鎖。5月に生態環境省が固体廃棄物非合法行為の監督強化を通知し、河北省や河南省、江蘇省など各地の鉛生産業者を査察した。9月28日、生態環境省は北京天津河北の秋冬季大気汚染総合防止行動方案を発布し、鉛生産業者の操業を制限している。

ロンドンと中国の鉛のスポット価格は00年以降、ほぼ同じ曲線を描く。中国の00年の平均価格はトン4807元（約7万7000円）。07年に1万9515元と過去最高値を付けたが、金融危機の影響で09年に1万3743元に下落した。10－11年に上昇に転じたが12－16年は経済減速で再び下降。17年に1万8346元と07年以来の高値に浮上。18年は米中貿易摩擦の影響などで1万7500元に下がり、20年1万6000元、23年1万4800元と下がり続ける見通しだ。

鉛生産は17年に過去最高の487万㌧（うち再生鉛202万㌧）を記録したが、18年は鉱石供給の制約から1－8月累計285万㌧と前年同期を3・2%下回った。安徽省や内モンゴル、江西省、新疆ウイグル自治区で能力増強が具体化し、鉛の製錬能力は18年に245万㌧増え、生産量は25年に570万㌧（うち再生鉛320万㌧）に増える予想。

鉛の消費は25年に530万㌧と17年の483万㌧から増える予測。携帯電話の移動通信基地が増設され、鉛蓄電池の需要は増えると奈助理はみる。25年に鉛の輸入は5000㌧に減り、輸出8万㌧と純輸出国となる見込みだ。【上海支局】（連載終わり）

信用 信頼 実績 価格 ステンレス・特殊金属原料
伊藤金属商事株式会社
TEL (0567) 66-5133・5136
FAX (0567) 66-5173
www.itou-kinzoku-shoji.jp
本社工場／〒498-0066 愛知県弥富市楠一丁目52番5
飛島工場／愛知県海部郡飛島村元起四丁目92番地
木曽岬工場／三重県桑名郡木曽岬町大字源緑輪中1183-1
お問合せ info@itou-kinzoku-shoji.jp
ISO 14001 ERA Registered UKAS MANAGEMENT SYSTEMS 007C

携快新聞
NewsMediaStand
日刊 産業新聞 スマートフォン版
ニュース メディア スタンドにて配信中
デジタル新聞を読むためのポータルサイト
News Media Standは、デジタル化された新聞を読むためのポータルサイトです。PCやスマートフォンから、いつでも、どこでも新聞を読むことができます。
News Media Standが提供するデジタル新聞は、次世代の新聞です。
■ お申し込み・お問い合わせ先 株式会社 産業新聞社 メディア事業部
TEL：06-6443-8550 FAX：06-6443-3828 media@sangyo.co.jp

好評発売中
近代日本の伸銅業 ー水車から生まれた金属加工ー
『かんざし』から『戦艦』まで 知られざる産業史を豊富な資料で解き明かす。
自然の川の流れを利用した水車の伝統技術と
古代からの金属加工技術が融合して生まれた伸銅業。
明治時代の産業革命の一翼を担い
ものづくり産業の礎を築いたその歴史を
数々の資料をもとに解き明かし
日本の産業史に一石を投じる。
A5判 356頁
定価：本体4,000円＋税（送料別）
編集・発行 産業新聞社
お申し込み先 産業新聞社
東京本社 東京都中央区新川一丁目16番14号 〒104-0033 フリーダイヤル0120-300391 FAX(03)5566-8185（販売部）
大阪本社 大阪市西区靭本町一丁目5番15号 〒550-0004 TEL(06)6443-8551 FAX(06)6443-9559（販売部）

(第3種郵便物認可)　〔購読料金(前納)1カ月10,000円+消費税〕

日刊産業新聞ホームページ
http://www.japanmetal.com/
E-mail hitetsu@sangyo.co.jp
携帯サイト QRコード
http://www.japanmetal.com/m/

国内支社局網
中部支社 名古屋市中区上前津1−4−12 TEL 052(331)3371
中国支社 広島市南区大須賀町14−12 TEL 082(263)5523
北海道支局 札幌市北区北七条西4−8−3 TEL 011(756)1321
福岡支局 福岡市博多区博多駅前3−23−22 TEL 092(472)3887
東北支局 仙台市青葉区大町1−1−8 TEL 022(223)9032
北信越支局 新潟市中央区万代4−2−23 TEL 025(244)7600

# 日刊 産業新聞
Japan Metal Bulletin

2018年(平成30年) 11月19日(月)
第19599号
Since 1936

発行所 産業新聞社
東京本社 東京都中央区新川1−16−14
編集局(非鉄) TEL 03(5566)8772 FAX 03(5566)8182
総務販売局(購読・配達) TEL 03(5566)8778 FAX 03(5566)8185
大阪本社 大阪市西区靭本町1−5−15 TEL 06(6443)8551 FAX 06(6443)3828
アジア総局 上海市婁山関路85号 東方国際大厦C座1604室
上海支局 TEL 86-21-6278-7750 FAX 86-21-6278-7751

## 中国・シグマ新工場
### 環境対応、自動化進む
上

関東のアルミスクラップ専門問屋が集まる軽金属同友会(川部久雄会長)はこのほど、中国大手の二次合金メーカーであるシグマグループ(トニー・ファン会長)の新工場を訪れた。2年前から予定を調整をしてきたシグマ訪問は、同友会にとって大がかりな研修会となった。同行して現地を取材した。

シグマの新工場が稼働する浙江省嘉興市は、上海の虹橋空港からバスで約1時間半ほどの距離にある。1993年に上海宝山区で工場を設立したシグマは、05年に同じ上海にある広い工業団地に移った。さらに移転した嘉興市は3つ目の工場になる。

中国政府の指導により移転してきた現地企業や日系企業などが、浙江省には立ち並ぶ。例えば、この地域は人工知能(AI)、あの地域はIT産業などと用途別に区画整理や開発が行われているという。

工場の広さは約4万坪(約13万2231㎡)と、上海に建てたときよりもコンパクトなサイズになった。そのため、軽金属同友会が今回訪れた際には、敷地内を歩いて見て回ることができた。

浙江省だけでなくシグマのすべての工場は、正面玄関や工場、事務所棟などの設計が非常によく似ているという。敷地内の真ん中に大きな通りがあって、左右それぞれの棟は溶解と原料に分かれる。非常に簡単なレイアウトになっている。

そのシグマが設立してから、今年で40周年を迎えた。現在は中国に7つ、台湾に1つの工場を持つ。生産能力は年100万㌧。中国における最大のアルミ二次合金メーカーだ。

研修会の様子。ファン会長(左)が最後まで前面に出てくるのはめずらしい

## 原料、現地発生ほぼ100%

出来上がった製品を、かつては日本をはじめとする海外に輸出していた。ところが、今はほぼ9割を中国国内に供給している。導入製品のほとんどがアルミ合金一ADC12。大量生産によりコストを抑制することは、同社の一つ特徴でもある。

最も注力しているのが、顧客から要望の多い品質管理だ。地金として認められる品質以上を達成できるよう気を配る。ISO9001やISO14001、OSHA18001、TS16949といった国際規格認証をいくつも保有する。

「品質と生産量を常に追いかけ、お客さんの需要に応えられるよう鋭意努力している」とシグマは話す。周辺地域には自動車部品メーカーも多く、溶湯供給にも力を入れている。

昨年に上海から浙江省に移ってきた、この新工場の生産能力は月2万5000㌧になる。ダイカスト向け亜鉛合金も生産する。

時間当たりの処理能力が30㌧あるシュレッダー(破砕機)や、15㌧ある比重選別などが主要設備だ。溶解炉や保持炉、合金を調合する炉もある。プログラムによって炉前配合を行うなど、ほとんどがコンピューター化されている。

従業員は300人ほど。上海工場の生産がピークだったときの2000人から、6分の1以下にまで減った。一方で、人件費は約10倍に高騰した。社会保険料など約2000万元(約3万2753円)を含めた1人当たりのコストは現在、ファン会長によれば「約6000元(約9万8225円)に上る。

工場を訪れた際に見た原料の総量は、月4000㌧ほどだった。最低でも10日分以上の在庫はしておく。ほぼ100%が国内で発生したスクラップだ。2000年くらいまでは海外から輸入した原料にかなり依存していたシグマだが、ここ最近は中国内から仕入れるなど大きく変化している。

先進国のリサイクル率を見れば、欧州は7−8割、日本では8−9割と高水準を誇る。中国はまだ2−3割にとどまるものの、7−8割の改善余地があるとも言える。中国はリサイクル率の向上に向けた国内整備に取り組むとみられており、二次合金を生産するメーカーにとってプラスに働きそうだ。

中国におけるアルミ二次合金の需要は、非常に大きく変化してきた。01年に約130万㌧だった生産量は、16年には約630万㌧まで膨らんだ。

20年前にほとんどが自動車向けだった用途も、今は二輪車向けなどにも広がった。二次合金の供給については、合金塊の冷材から溶湯など多様化しつつある。公害問題に対する政策が打ち出されれば、環境対策に見合った設備をシグマでは導入している。

(藤田 章嗣)

工場の入口

## 製品は9割超を中国内に供給

## テクニカル
### 今週の相場
11月第3週

▼銅=ロンドン金属取引所(LME)の現物相場は、13週移動平均線(15日時点でトン6125㌦)をめぐる攻防が続きそうだ。同線は、ここ2カ月ほど下値支持線として機能しており、一段安の可能性は小さいとみられる。一方、5カ月ほど頭を押さえられてきた、上値抵抗線の26週移動平均線(同6312㌦)を突破するだけの強材料も欠く。

11月第2週のLME現物セツルメント(前場売値)は反発した。今月末の米中首脳会談で貿易摩擦が緩和することへの期待感から、下げる場面では押し目買いが入りやすかった。テクニカル面からは、13週移動平均線に下支えられた。移動平均線はその期間の平均売買コストに相当するため、買い方と売り方の攻防が激しくなりやすい。

別掲チャートの通り、現在の銅は600㌦台前半でのもちあいが続いている。一部では6000㌦割れに対する値ごろ感もあるようだ。ファンダメンタルズ(需給要因)が悪くないためで、現物が先物よりも高いバックワーデーション(逆ザヤ)を形成するなど、銅市場にはタイト感が生じている。

一方で、今の相場水準からレンジを切り上げることも難しそうだ。最大の消費国である中国の経済成長には不透明感がある。米中首脳会談への期待感があるだけに、逆に開催まで相場が方向感を欠く可能性もある。

▼アルミ=LME現物相場は、長期的な下値抵抗線であるトン1873・5㌦が視野に入りつつある。

11月2週のLME現物セツルメントは年初来安値を更新した。4月の安値1967㌦を意識して、足元のアルミは1900㌦台半ばで踏みとどまっていた。ただ、同水準を下抜けた失望から、節目の1900㌦近くまで売られた。

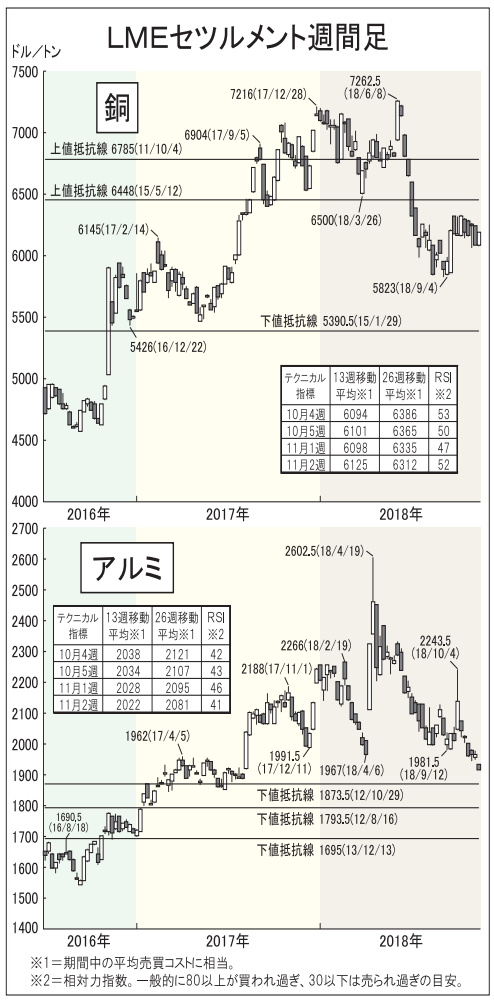
1900台㌦前半には明確な下値めどが見当たらないため、長期的な抵抗線である2012年10月の1873・5㌦まで下押すことも考えられる。別掲チャートの通り、11月1週と2週のローソク足との間には窓(空白)が空いた。窓が空くのは相場が大きく動くサインといわれ、下げに弾みがつく可能性もある。

アルミは独自の強材料にも乏しく、自律反発があっても限定的になりそうだ。買われ過ぎ売られ過ぎを示すテクニカル指標の一つ相対力指数(RSI)も、15日時点で41。売られ過ぎの目安である30以下に達していない。

最近の原油安も気がかり。指標となるWTIエスト・テキサス・インターミディエート(WTI)原油は、10月の年初来高値バレル76㌦から、直近で一時55㌦を割り込むなど下落基調が鮮明。原油安は非鉄金属や株式など、リスク資産の下押し圧力になっている。

## 銅、13週線めぐる攻防

## アルミ、下値1873.5㌦視野




## ロス・ペランブレス銅山拡張
## 21年下期に生産開始

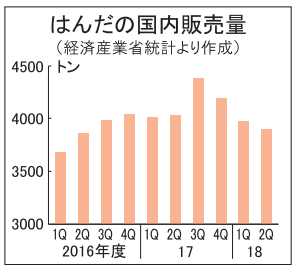
チリ産銅大手アントファガスタの15日の発表によると、ロス・ペランブレス銅鉱山(チリ第Ⅳ州)に13億㌦(約1480億円)を投じる拡張計画は2019年初めに着工し、21年7−12月期の生産開始を予定する。粗鉱処理能力を現在の1日当たり17万5000㌧から19万㌧に高めて、完工後15年間の平均で産銅量を年6万㌧増やす。現在は年産35万㌧規模。同鉱山の権益比率はアントファガスタ60%、JX金属を筆頭とする日本企業コンソーシアム40%。

粗鉱を砕くSAGミル、ボールミル、続く浮遊選鉱工程のセルをそれぞれ増設する。硬い鉱石の割合が増すことに対応する。建設費13億㌦の内数に海水淡水化プラント、送水パイプラインの新設費用5億㌦を含む。鉱山の操業・拡張に不可欠な水を確保すると同時に、将来のさらなる生産増強の可能性や、渇水時のバックアップ機能を兼ねる。

今回の拡張の先には、尾鉱ダムの増強を含む第2期拡張計画も検討される。日本コンソーシアムの権益比率はJX金属15・79%、丸紅9・21%、三菱マテリアル10%、三菱商事5%。JX金属、丸紅は本年3月に同鉱山の権益を買い増した。鉱床の規模・品位で世界有数の銅鉱山に位置づけられ、製錬所にとってはヒ素などの不純物の少なさが魅力となっている。

## 7−9月
## はんだ販売量3.4%減
### 半導体失速、省量化も響く

はんだの国内需要が減少している。経済産業省がとのほど発表した生産動態統計によると、7−9月の国内販売量は前年同期比3・4%減の3894㌧。四半期ごとでは3期連続で減少し、1年半ぶりの低水準に低下した。夏場からの半導体関連分野の需要ブレーキに加えて、省使用化など需要構造の変化も影響しているとみられる。




錫を主成分とする導電接合材料のはんだは、リーマン危機後はデジタル家電不況やセットメーカーの海外拠点進出と現地調達への切り替えにより、国内需要は5割近く陥没した。ただし、底打ちした2013年ごろからは在庫調整が進展し、それが一巡した16年から国内販売量も回復に転じていた。

17年10−12月は前年同期比9・9%増の4376㌧と、およそ7年ぶりの高水準に達した。しかし18年に入ると一服し、月別販売量も3月に1年6月ぶりの前年同月比マイナスとなって以来、減少傾向が続いている。9月販売量は4・3%減の1267㌧で、メーカー稼働率が低い8月1281㌧を下回り、単月でも約2年ぶりの低水準に落ちた。

9月末時点の国内在庫は1531㌧。前年同月と比べると27%増えた。月間販売量と比べて算出した在庫回転率も1・21カ月と、0・3㌣上昇している。まだ在庫余剰と言えるレベルではないが、販売の失速に伴って徐々に積み上がっている状況だ。15年度から3年連続で前年比プラスだった年間販売量は、今年度は2−3%反落する可能性が高まっている。

はんだは電子部品の軽薄短小化によって使用量が減っていることに加え、銅ボンディングワイヤや通電性樹脂など、他の導電材料の開発も進んでいる。また、近年は錫原料の供給不安が薄れ、かつては2カ月以上を常備していたユーザー在庫が圧縮されていることも、販売後退の一因とみられている。

## 銅建値2万円上げ 75万円

JX金属は16日、11月積み銅建値をトン2万円引き上げ75万円に改定したと発表した。海外銅相場が反発したことを反映。月内推定平均は74万4000円になった。

現地15日のロンドン金属取引所(LME)の銅現物セツルメント(前場売値)は6188㌦で、前回建値改定時より104・5㌦上昇。米中貿易協議の進展への期待感や亜鉛相場上昇が好材料となり、後場売値は6200㌦台を回復した。

16日の東京為替相場(TTS)は1㌦=114・65円と、0・01円の円高ドル安だった。

銅建値推移
(1000円/トン)

| 2018年 | | 月間平均 |
|---|---|---|
| 19日 | 730 | 741.900 |
| 24日 | 740 | 744.700 |
| 11月1日 | 720 | |
| 5日 | 760 | 756.000 |
| 8日 | 740 | 741.000 |
| 13日 | 730 | 735.000 |
| 16日 | 750 | 744.000 |

## 亜鉛建値35万2000円
9000円上げ

三井金属は16日、11月積み亜鉛建値をトン9000円引き上げ35万2000円に改定したと発表した。月内推定平均は34万5600円。

指標となった現地15日のLME亜鉛現物セツルメントは2655㌦と月内高値を更新。前回建値改定時を13・5㌦上回った。LME亜鉛在庫が前日から5000㌧以上減ったことが買い材料となった。

LME在庫は8月の25万㌧台から減少傾向が止まらず、足元は12万5400㌧と半分以下になっている。

16日の東京為替TTSは1㌦=114・65円で、0・38円の円高ドル安だった。

亜鉛建値推移
(1000円/トン)

| 2018年 | | 月間平均 |
|---|---|---|
| 10月4日 | 358 | 357.200 |
| 12日 | 346 | 349.500 |
| 23日 | 355 | 352.400 |
| 26日 | 352 | 351.900 |
| 11月1日 | 337 | |
| 9日 | 343 | 341.300 |
| 16日 | 352 | 345.600 |

## 炎の大運動会
### 730人が参加

JX金属グループ 炎の大運動会」が東京・稲城のよみうりランド聖地公園で開催された。JX金属本社、倉見工場、グループ会社のJX金属プレシジョンテクノロジー、JX金属エコマネジメント、JX金属商事、東邦チタニウムから、幹部・従業員らとその家族ら総勢約730人が参加した。

「一心銅体! 絆を繋ぐスポーツフェスティバル」を甘ブタイトルに掲げ、参加人数を昨年から約130人増やした。本社の澤村一郎副社長の開会宣言の後、競走、玉入れ、大玉送りなどの競技が行われ、飲食物や子ども向けの屋台もにぎわいを添えた。大会MCにラジオパーソナリティーの御代田梧氏、盛り上げ役にお笑いタレントのレギュラー、大西ライオンを迎えた。

電材、JX金属プレシジョンテクノロジーの黄色チームが優勝に輝き、JX金属商事、邦チタのオレンジチームが2位、倉見工場の紫チームが3位と続いた。昨年11月の「炎の大運動会」は、旧日本鉱業時代から数えて約四半世紀ぶり、金属単体では初の社内運動会となった。

白熱の玉入れ(提供=JX金属)

## 通信関連製品の販売窓口を移管
### 三菱電線

三菱電線工業は、今月末で同社で製造・販売してきた通信関連製品を、子会社の菱星システムに移管することを明らかにした。今回対象となるのは、スイッチングハブ、無線LAN、無線通信補助設備向け製品。来月1日以降は、菱星システムの関東営業部システム営業課と関西営業部システム営業課がそれぞれ販売窓口となる。

きょうの鉄
1面 雑品クライシス⑤ 将来展望を聞く
スズトクホールディングス(現・リバーホールディングス)前社長、田口金属専務取締役の伊藤清氏に雑品スクラップ市場の現状認識、将来展望などを聞いた。

きょうの紙面
5面 軽金属押出開発 工場ルポ
6面 亜鉛鉱山開発に注力 中国五鉱集団の成長戦略
13面 黄銅線焼鈍ライン更新 ヤマキン、連続化で酸洗不要

レアアース・レアメタル合金等の製造・販売
希土類磁石,Ni,Co,Ti,Au,Ag,コバール,ステライト,
特殊合金スクラップの選別、検収、精錬、販売
ISO9001:2008 JQA-QM8351 認証取得
(株)林商会
大阪府松原市大堀1丁目15番29号 TEL072(331)8529代 FAX072(335)1524
URL:http://www.hayashi.com

「捨てる」を「活かす」に変える力。

●非鉄金属リサイクル ●総合解体事業
●金属リサイクル ●産業廃棄物処理事業
●被覆電線リサイクル ●一般貨物自動車運送事業
●貴金属およびプリント基盤リサイクル
まずはお気軽にご相談ください。
株式会社ウエスギ
〒510-8002 三重県四日市市天力須賀新町1-32
TEL.059-365-6800 FAX.059-363-2055
http://www.uesugi-p.co.jp